

平成 24 年 9 月 24 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 当麻 茂樹
(コード番号 : 8303 東証第一部)

サラリーマンのお小遣いは 30 年前の水準に回帰—「サラリーマンのお小遣い調査 30 年白書」について

当行は、1979 年以来 30 年以上にわたる「サラリーマンのお小遣い調査」について、これまでの調査結果の変遷を取りまとめた「サラリーマンのお小遣い調査 30 年白書」を発表いたしました。

「サラリーマンのお小遣い調査」は、1979 年に株式会社レイク(当時)で開始して以来 30 年以上の調査実績があり、ほぼ毎年、夏のボーナス支給時期を前に、20 代から 50 代のサラリーマンを対象として、昇給の有無やお小遣いの額などの懐事情を通じて、時代の移り変わりとともに変化する価値観を調査してきました。従来対象としてきた男性サラリーマンに加え、近年は、女性会社員、男女のパート・アルバイトも調査対象に加えています。

このように、30 年以上の長期にわたり一貫して行われた調査は類例がありません。このたび、この 30 年分の調査内容を振り返り、時代背景に影響されるサラリーマンのお小遣いをめぐる生活の変遷を、「30 年白書」としてまとめることといたしました。この白書を読み解くことで、私たちがこの日本で明るく前向きに生き抜くヒントになれば幸いです。

「サラリーマンお小遣い調査 30 年白書」の主なポイント

- 【1】 経済成長と平均月収の伸びとともに上昇したお小遣い額はバブル絶頂期にピーク。その後はデフレが進行するなか、月収の下げ幅を超えて過去最低水準まで減少。
- 【2】 20 代のお小遣い額が 50 代の年配者を逆転し、最もお小遣いが多い層に。既婚子どもあり層は、身を削って家族の生活を維持。未婚層との格差は 15,000 円前後に。
- 【3】 余裕のあるランチタイムは遙か昔。昼食代は 30 年前の水準に逆戻り。ランチ時間は 30 年間で 3 分の 2 に短縮。
- 【4】 外食回数は 1999 年のピークから半減し、週に 1 回未満に。仕事後の外食を控え、「家飲み」が定着。
- 【5】 「昔はタクシー代、今は水筒で」時代とともに移り変わるお小遣いの節約術。副収入もいまや当たり前！？

※詳細については、別添「サラリーマンのお小遣い調査 30 年白書」をご参照ください。

サラリーマンのお小遣い調査は、昨年度まで当行連結子会社の新生フィナンシャル株式会社が行っていましたが、今年からは銀行本体にて実施しております。白書およびこれまでの調査結果については、2012 年 6 月に開設した若い世代のライフスタイルとお金に関するウェブサイト「ライフスタイル・ラボ」(<http://www.shinseibank.com/cfsg/>)でもご紹介しています。

当行では、今後ともこのお小遣い調査を通じて、サラリーマンや若い世代のライフスタイルやお金に関する実態に迫り、「ライフスタイル・ラボ」をはじめ、さまざまな機会を通じてこれを伝えてまいります。

以 上

ライフスタイル・ラボ

サラリーマンのお小遣い調査 30年白書

【ダイジェスト版】

2012年9月24日

<はじめに>

2008年のリーマンショックによる世界的な経済の低迷、2010年のギリシャ債務危機から始まった欧州経済危機など、近年、世界は激動の時代を迎えています。そして、日本でもリーマンショック後の経済の停滞、さらには2011年の東日本大震災を立て続けに経験し、先が見えない状況の中、これまで日本の経済を支えてきたサラリーマンを取り巻く環境も厳しさを増しています。

1979年に株式会社レイク時代に始めた「サラリーマンのお小遣い調査」では、日本の経済を支えるサラリーマンをお小遣いの側面から30年以上も真摯に見つめ続けてまいりました。その長い歴史の中では「OLのお小遣い調査」や「独身貴族調査」などのユニークな調査も行っており、このような調査結果も含めて、このたび30年分の調査内容を再編集して「サラリーマンのお小遣い調査30年白書」としてまとめました(※)。この白書では、時代に影響されるサラリーマンのお小遣いをめぐる生活の変遷が垣間見られ、過去から現在までの調査の歴史を紐解くことにより、私たちがこの日本で、明るく前向きに生き抜く一つのヒントになればと思っています。

1979年当時は20代だった団塊の世代から、これからこの国の復興を担う現代の若手ビジネスマンまで続くサラリーマンの生活をお小遣い事情の側面から振り返ってみましょう。

(※) 「サラリーマンのお小遣い調査30年白書」の取りまとめにあたっては、マーケティングコンサルタントの西川りゅうじん氏にご協力いただきました。

サラリーマンのお小遣い調査とは・・・1979年に株式会社レイクで始めた調査で、ほぼ毎年、夏のボーナス支給時期を前に実施しています。20代～50代の男性サラリーマンを対象として、昇給の有無、お小遣いの額、そして時代の移り変わりとともに変化する価値観をその懐を通して見つめて続けています。昨年まで当行連結子会社の新生フィナンシャル株式会社が調査を行っていましたが、2012年からは株式会社新生銀行にて実施しています。過去から最新までの調査結果については、2012年6月に開設した若い世代のライフスタイルとお金に関するウェブサイト「ライフスタイル・ラボ」(<http://www.shinseibank.com/cfsg/>)でもご紹介しています。

目次

はじめに	1
5つの切り口から見るお小遣いの30年	3~9
調査結果の概要	4
【1】 ~30年前に回帰~ サラリーマンのお小遣いの変遷	5
【2】 ~お小遣い額の世代交代~ サラリーマンのお小遣い格差	6
【3】 ~30年を経て昼食代はほぼワンコイン~ サラリーマンの昼食事情	7
【4】 ~節約傾向にある飲み代・外食費~ サラリーマンの飲み事情	8
【5】 ~時代と共に変化~ サラリーマンのお小遣いやりくり術	9
データ編	10~18
お小遣いの変遷	11~13
昼食代の変遷	14
飲食代の変遷	15
節約術の変遷	16
お小遣いの内訳の変遷	17~18
時代から見えたトピックス	19~33
成長期~バブル期	20~23
▼1979年~1990年	
バブル崩壊後(失われた10年)	24~26
▼1991年~1999年	
ミレニアム期	27~29
▼2000年~2007年	
リーマンショック~震災後	30~33
▼2008年~2011年	
編集後記	34
30年間の「サラリーマンのお小遣い調査」を経て	35
調査設計	36~43

5つの切り口からみるお小遣いの30年

【1】～30年前に回帰～ サラリーマンのお小遣いの変遷

- ◆ 経済成長と平均月収の伸びとともに上昇したお小遣い額はバブル絶頂期にピーク。その後はデフレが進行するなか、月収の下げ幅を超えて過去最低水準まで減少。
 - ✓ お小遣い額は1990年の77,725円をピークに徐々に減少し、2012年は約30年前の1981年と同水準の39,756円。
 - ✓ 2000年以降は平均月収の下げ幅よりもお小遣い額はさらに減少傾向。
 - ✓ 20年前から月収が上がらぬなか、お小遣い額は景気の動向を敏感に反映。

【2】～お小遣い額の世代交代～ サラリーマンのお小遣い格差

- ◆ 20代のお小遣い額が50代の年配者を逆転し、最もお小遣いが多い層に。既婚子どもあり層は、身を削って家族の生活を維持。未婚層との格差は15,000円前後。
 - ✓ 20代と50代以上では50代以上のお小遣い額が概ね上回ってきたが、2006年に逆転してからは、20代のお小遣い額が最も多い傾向が続く。
 - ✓ お小遣い額の世代別格差は縮小傾向へ。
 - ✓ 「既婚子あり」のお小遣い減少が顕著。月収の減少以上にお小遣いを節約。

【3】～30年を経て昼食代はほぼワンコイン～ サラリーマンの昼食事情

- ◆ 余裕のあるランチタイムは遙か昔。昼食代は30年前の水準に逆戻り。ランチ時間は30年間で3分の2に短縮。
 - ✓ 一回の昼食代はピークである1992年の746円から、近年は約3分の2の500円前後で推移。1979年と同水準。
 - ✓ 昼食にかかる時間は33分(1983年)から19.6分(2012年)と約3分の2に短縮。
 - ✓ ランチのお店も味やお店のきれいさよりも、安くて近いところを選択に変化。

【4】～節約傾向にある飲み代・外食費～ サラリーマンの飲み事情

- ◆ 外食回数は1999年のピークから半減し、週に1回未満に。仕事後の外食を控え、「家飲み」が定着。
 - ✓ 外食回数は1999年の月6回から、2009年以降は約半減の月3回前後で推移。
 - ✓ 1回の飲み代も2001年の6,160円から、2012年には半額以下の2,860円に減少。外食回数とともに調査史上最低を更新。
 - ✓ 仕事の後に外食しない人は37.9%。近年で急激に増加し、「家飲み」が定着。

【5】～時代と共に変化～ サラリーマンのお小遣いやりくり術

- ◆ 「昔はタクシー代、今は水筒で」時代とともに移り変わるお小遣いの節約術。副収入もいまや当たり前！？
 - ✓ 30年前からサラリーマンの節約術の「王道」は昼食代、飲み代の節約。今は水筒持参で飲み物代も節約。
 - ✓ 給与以外の収入手段を持つ人は、2010年には4割強に増加。

【1】～30年前に回帰～ サラリーマンのお小遣いの変遷

経済成長と平均月収の伸びとともに上昇したお小遣い額はバブル絶頂期にピーク。
その後はデフレが進行するなか、月収の下げ幅を超えて過去最低水準まで減少。

- ▶ お小遣い額は1990年の77,725円をピークに徐々に減少し、2012年は約30年前の1981年と同水準の39,756円。
- ▶ 2000年以降は平均月収の下げ幅よりもお小遣い額はさらに減少傾向。
- ▶ 20年前から月収が上がらぬなか、お小遣い額は景気の動向を敏感に反映。

1979年から開始した「サラリーマンのお小遣い調査」。調査初年の20代～50代(※1)の平均お小遣い金額は47,175円でした。1982年に過去最低の34,100円を経て、日経平均株価が最高値38,915円87銭を付けた(※2)後のバブル絶頂期である1990年には、倍以上の77,725円まで上昇。その後は上下の波を繰り返しつつ下降トレンドが続き、2011年にはバブル崩壊後の最低水準(38,855円)、2012年にはバブル崩壊後のワースト3位の低水準(39,756円)となり、約30年前の1981年(40,833円)と同水準のお小遣い額に戻った形となりました。

(※1: 1980年～1987年は20代～40代の平均)

(※2: 1989年12月29日)

注)お小遣い金額について、1979年～2003年は人数による重み付けを実施(人数のばらつきの影響をなくすため、各世代の平均を全体金額として再計算)、2000年以降は各サンプルでの5,000円未満、300,000円以上の異常データを計算から除外しているため、過去のリースの金額とは異なっています。

お小遣いに最も影響する「収入」との関係を見ると、2001年までは高い相関がみられますが、近年は月収(※3)の下げ幅よりもさらに減少傾向にあります。2010年をみると、収入はバブル期の1989年とほぼ同水準にもかかわらず、お小遣いの額は収入との相関が低下し、1989年の53,000円より大幅減の41,910円と2割以上もダウンしています。

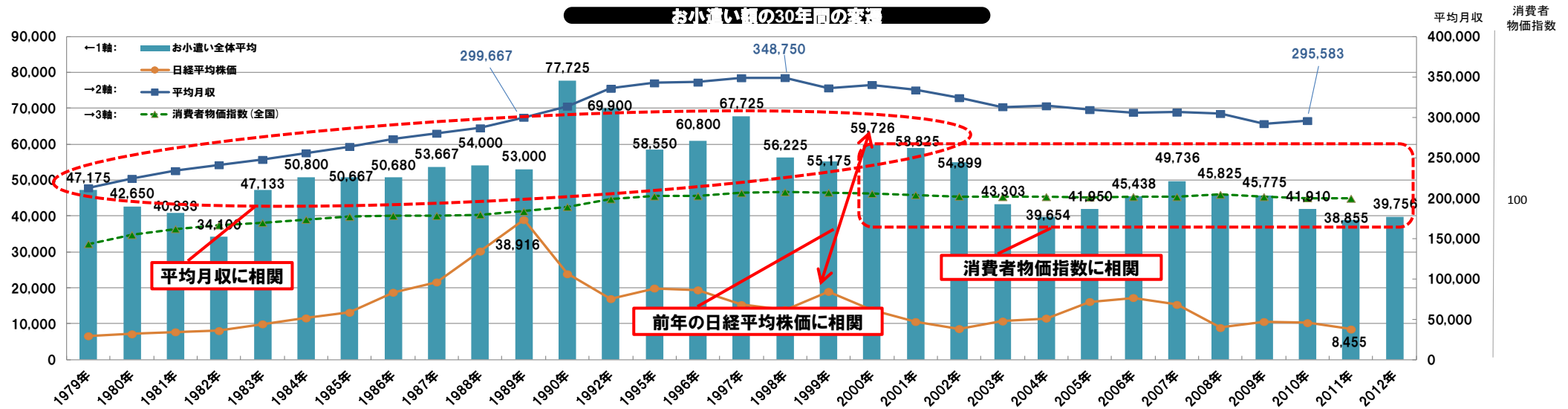
他に影響のあるものとして、一般的な景気の指標となる日経平均株価が考えられ、バブル崩壊後は、お小遣い額は日経平均株価に1年から2年遅れる形で相関が見られます。日経平均株価はバブル期の1989年に史上最高値をつけたあとは減少基調が続き、2011年の年末の終値では8,455円35銭となっています。お小遣い額も同様に、1990年の77,725円をピークに減少基調を示し、2012年には概ね半分の39,756円となりました。

一方、平均月収は1998年の約34万円をピークに一貫して減少傾向にあり、近年は30万円を下回る水準で推移するなかで、お小遣い額は景気の動向を敏感に反映して調整されていると言えます。そして、2000年以降に特に影響を受けているのが、「消費者物価指数」(※4)つまり「物の値段」です。近年のデフレの継続により、お小遣いが少なくなっても、何とか生活を保っているのかもしれない。

(※3: 国税庁民間給与実態統計調査の平均年収から算出)

(※4: 2000年以降のみでみると、消費者物価指数の相関係数0.775、日経平均株価0.556と、消費者物価指数の相関が優位となっている)

お小遣い額の30年間の推移



【2】～お小遣い額の世代交代～ サラリーマンのお小遣い格差

20代のお小遣い額が50代の年配者を逆転し、最もお小遣いが多い層に。

既婚子どもあり層は、身を削って家族の生活を維持。未婚層との格差は15,000円前後。

- ▶ 20代と50代以上では50代以上のお小遣い額が概ね上回ってきたが、2006年に逆転してからは、20代のお小遣い額が最も多い傾向が続く。
- ▶ お小遣い額の世代別格差は縮小傾向へ。
- ▶ 「既婚子どもあり」のお小遣い減少が顕著。月収の減少以上にお小遣いを節約。

調査初年の1979年は50代以上のお小遣い額が最も多く、その後は調査年により多少の上下はありますが、2004年頃までは年配者のお小遣い額が多い傾向が続いています。2005年から世代別で多かった50代のお小遣い額が下がり始め、2006年以降は20代の若者のお小遣い額が多くなっていくという世代間の逆転傾向が見られます。この結果、20代から50代のお小遣いの世代別格差も、1988年には14,200円(※1)あったものが2012年には4,821円(※2)と縮小傾向にあります。

一方で平均月収に占めるお小遣いの割合をみると、2000年以降、全世代平均で約14～18%で推移しています。世代別では20代は14～25%、30代以上は9～15%と、20代でその割合が総じて最も多くなっています。お小遣い額の世代別格差は縮小傾向にありますが、月収に占める割合の格差は1979年以降、若干開いていく傾向にあります。

※1 1988年の世代別お小遣い額の最高額と最低額の差(50代:63,700円—20代:49,500円＝14,200円)

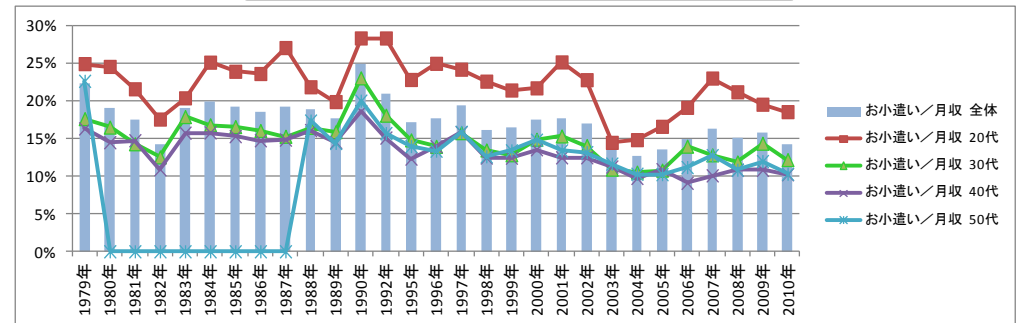
※2 2012年の世代別お小遣い額の最高額と最低額の差(50代:41,276円—40代:36,455円＝4,821円)

(平均年収は、国税庁民間給与実態統計調査の平均年収から算出)

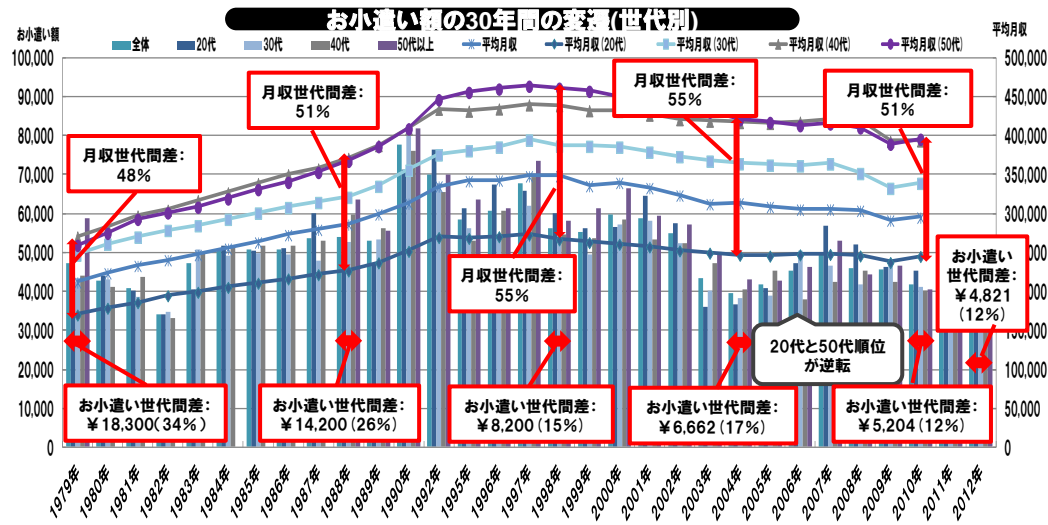
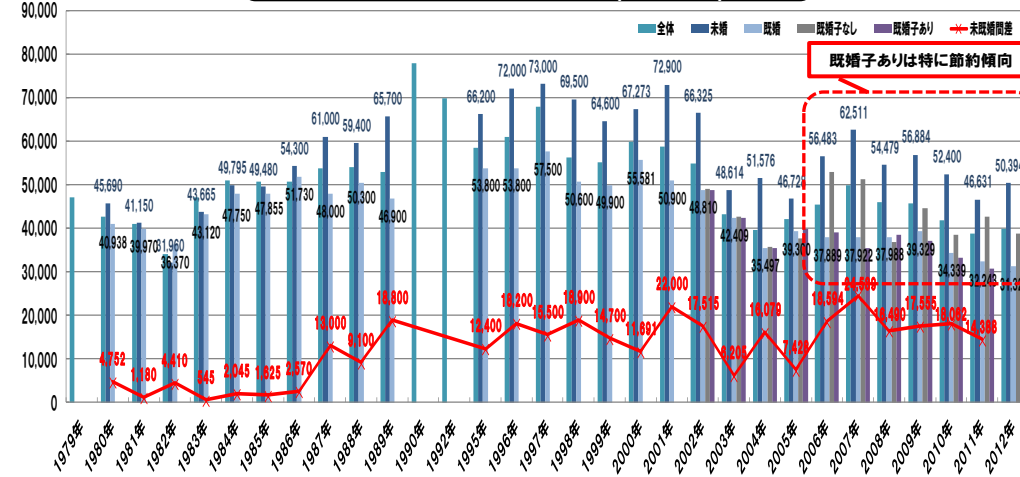
年齢が上がるにつれて、月収に占めるお小遣いの割合が減り、お小遣いの世代差が大きくなるように感じるかもしれませんが、実は、世代別格差よりも、扶養家族の有無、つまり未婚の差が大きくなっています。調査年によっては2万円以上の差があります。未婚が多い20代では、お小遣いに回せる額が大きいことが、近年は30代以上よりもお小遣い額が高額になっている要因の一つのようです。

さらに詳しく見ていくと、既婚で子どもがいる場合に特に小遣い額が低くなっていることがわかります。調査年によっては「未婚」と「既婚子どもあり」のお小遣い額は20,000円以上も格差がある年もあり、1980年～1988年頃と比べると近年は安定して15,000円前後の格差が生じています。平均月収は緩やかな減少傾向にある中、家族のために平均月収の減少以上にお小遣いを節約し、身を削って働く「お父さん」像が見えてきます。

月収に占めるお小遣い額の変遷(年代別)



お小遣い額の30年間の変遷(未婚別)



【3】～ 30年を経て昼食代はほぼワンコイン～ サラリーマンの昼食事情

余裕のあるランチタイムは遙か昔。昼食代は30年前の水準に逆戻り。ランチ時間は30年間で3分の2に短縮。

- 一回の昼食代はピークである1992年の746円から、近年は約3分の2の500円前後で推移。1979年と同水準。
- 昼食にかける時間は33分(1983年)から19.6分(2012年)と約3分の2に短縮。
- ランチのお店も味やお店のきれいさよりも、安くて近いところを選択に変化。

近年は平均月収の減少幅以上にお小遣い額が減少していますが、節約の傾向は昼食代の推移に如実に表れています。お小遣いの内訳で上位を占める「昼食代」(※1)の30年以上にわたる変遷を見ると、565円(1979年)→746円(1992年)→507円(2010年)→510円(2012年)と上下を繰り返していますが、ピークの1992年の746円からは徐々に減少し、2005年以降の1回の昼食代はピークの約3分の2である500円前後と、ほぼ「ワンコイン」の水準で推移しています。

価格の代表的なものとして、牛丼は400円(1992年)→327円(2011年)、ビックマックは380円(1992年)→320円(2011年)と価格が変動しています。デフレの影響も受けた昼食代の節約でお小遣いの減少を吸収しているとも言えそうです。

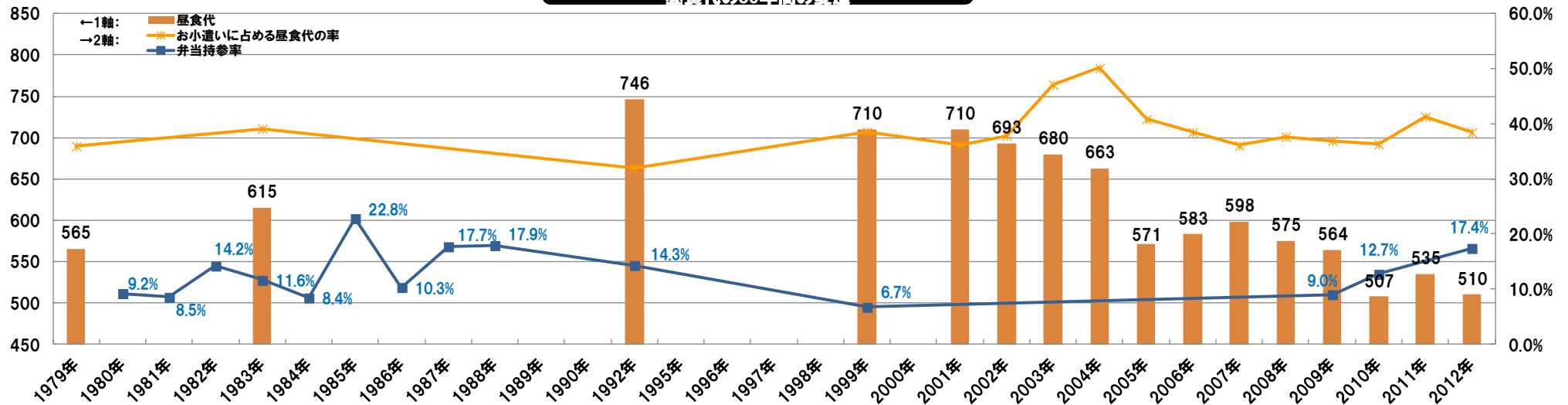
また、世代差があまりない昼食代も、お小遣い格差が昼食代にも影響しているのか、近年、未婚の間で差が生じています。その差は1日約50円(2003年から10年間平均)ですが、お小遣いが厳しい既婚者は涙ぐましく節約をしている表れとも言えそうです。

過去に行った「昼食事情調査」(「サラリーマンのランチ事情調査」1983年、1993年、2012年の3回)によると、1993年時には外食中心(41.1%)であった昼食も、2012年には「持参弁当」や「購入弁当」、「社食」が上位を占め、「外食」はわずかとなり、昼食代の節約志向はここにも表れています。また、昼食にかける時間は、1983年には平均33分であったのに対し、1993年には27.6分、2012年には19.6分と約3分の2まで減少。2012年の調査では、中には「食べない」あるいは「5分以下」という人が4.4%もいます。また、ランチのお店の選び方も味やお店のきれいさよりも、安くて近いところを好む傾向が強くなるなど、約30年前よりもランチタイムはせわしくなっているようです。近年、サラリーマンは昼食も惜しんで働いているのでしょうか。

(※1: 1980年～1982年、1984年～1990年、1995年～1998年、2000年は未実施)

	1983年				1993年				2012年					
	全体	20代	30代	40代以上	全体	20代	30代	40代	50代	全体	20代	30代	40代	50代
食べない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4	1.2	2.7	0.4	1.5
5分以下	-	-	-	-	2.1	0.6	2.0	4.9	1.4	3.0	2.3	3.8	3.1	2.7
6～10分	-	-	-	-	6.1	1.9	6.1	11.8	6.8	17.7	14.3	14.9	23.8	17.9
11～15分	7.4	3.4	10.6	11.1	37.4	37.7	39.8	34.3	37.8	38.4	36.7	39.5	37.9	39.7
15～20分	19.8	16.0	20.0	27.8	31.3	35.1	31.6	26.5	29.7	25.0	29.0	26.8	21.1	23.3
21～30分	39.5	39.5	47.1	29.8	31.3	35.1	31.6	26.5	29.7	25.0	29.0	26.8	21.1	23.3
31～40分	19.4	26.9	11.8	14.8	10.5	8.4	7.1	15.7	12.2	7.9	8.9	7.3	6.9	8.4
41～50分	1.9	0.8	0.0	7.4	4.9	6.5	9.2	1.0	1.4	3.1	2.3	2.7	3.4	3.8
51～60分	12.0	13.5	10.6	11.1	6.8	9.1	4.1	4.9	8.1	3.1	4.2	2.3	3.1	2.7
61分以上	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	1.2	0.0	0.4	0.0
昼食平均所要時間	33.0分	35.0分	31.0分	32.0分	27.6分	29.6分	26.7分	25.3分	27.5分	19.6分	21.2分	19.0分	18.9分	19.4分

昼食代の30年間の推移



【4】～節約傾向にある飲み代・外食費～ サラリーマンの飲み事情

外食回数は1999年のピークから半減し、週に1回未満に。仕事後の外食を控え、「家飲み」が定着。

- ▶ 外食回数は1999年の月6回から、2009年以降は約半減の月3回前後で推移。
- ▶ 1回の飲み代も2001年の6,160円から、2012年には半額以下の2,860円に減少。外食回数とともに2012年は調査史上最低を更新。
- ▶ 仕事の後に外食しない人は37.9%。近年で急激に増加し、「家飲み」が定着。

お小遣いの内訳で上位を占める「飲み代」(※1)にも、節約の傾向は顕著に表れています。「飲み代」の変遷を見ると、1回の飲み代と月の飲み回数から算出した1ヶ月の飲食・外食費は、多い時には約20,000円弱(2005年19,680円)であったのに対し、2012年には約3分の1の7,000円弱(6,943円)まで激減しています。

飲み代が減少する背景には、お小遣いの減少や節約が大きく影響しているようです。「お小遣い対策・節約しているもの」に関する質問に対し、「飲む回数」や「飲み代」を減らすという回答が上位にあがっています。まずは飲む回数を減らす、という対応をしている人が多いようで、事実、1999年には月の飲み回数は6.0回だったのに対し、2012年には2.4回まで、週に換算すると、1999年の1.5回から2012年には0.6回まで減少しています。

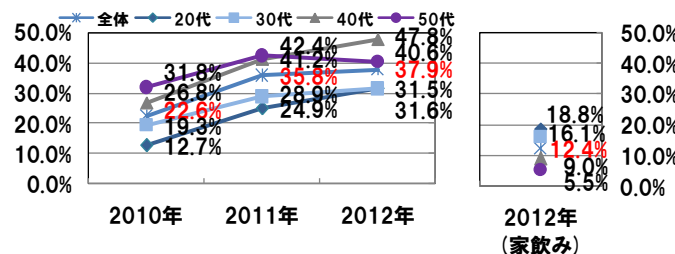
1回の飲み代も2001年には6,160円だったのが、2012年には半額以下の2,860円と外食の回数とともに調査史上最低になりましたが、こちらはデフレにより、単価が下がっているという背景もありそうです。

未婚者別では、1回の飲み代の金額差はほとんどありませんが、お小遣いの格差が影響しているのか、2010年の未婚者の飲み回数の月約4回に対し、既婚者の飲み回数は月約2回ととても少なくなっています。とはいえ、未婚者の飲み回数も減ってきているので、回数差は縮まってきているともとれそうです。

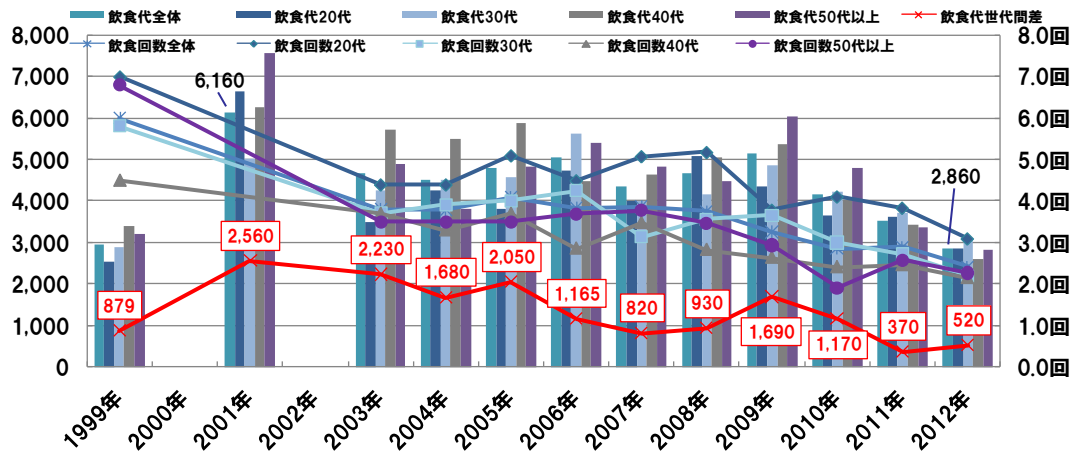
一般的に言われているように、「仕事の後に外で飲食をしない」人は、ここ3年間の傾向を見ると全体で2010年22.6%→2011年35.8%→2012年37.9%と年々増加しています。とはいえ、「家飲みをしない」人は12.4%であり、飲酒率が下がっているのではなく、外で飲まずに、家で飲むようになったと言えます。

(※1:1979年は実際の飲み代支出額、1980年～1998年、2000年、2002年は未実施、2001年は1回の飲み代のみ調査)

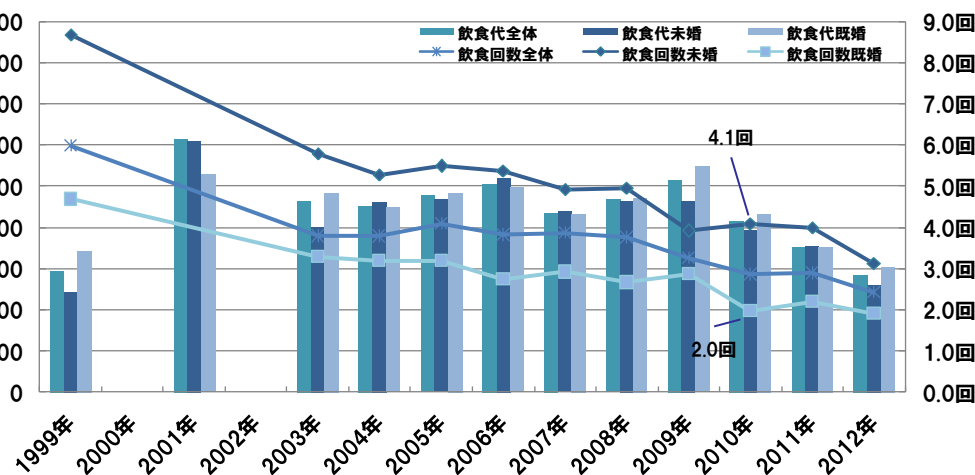
過去3年の世代別外食しない率(左)、家飲みしない率(右)



飲食代・回数の30年間の推移(世代別)



飲食代・回数の30年間の推移(未婚者別)



【5】～時代と共に変化～ サラリーマンのお小遣いやりくり術

「昔はタクシー代、今は水筒で」時代とともに移り変わるお小遣いの節約術。副収入もいまや当たり前！？」

- ▶ 30年前からサラリーマンの節約術の「王道」は昼食代、飲み代の節約。今は水筒持参で飲み物代も節約。
- ▶ 給与以外の収入手段を持つ人は、2010年には4割強に増加。

「お小遣い対策・節約のためにしていること」(※1)の変遷を見ると、お小遣いで必要不可欠なものでも上位にある「昼食代」、「飲み代」が1981年以降常に上位にランクインしています。飲み回数・飲み代や昼食代を節約するというのが節約術としては王道のようです。

その他の節約術は、時代の変遷と共に変化しています。30年前の1982年以降「タクシー乗車」が上位にありましたが、バブル崩壊後から低い水準となり、また、バブル前にあった「おごりをやめ、割り勘にする」はトップ10から姿を消しました。タクシーの利用を控えるのも、飲み代を割り勘にするのも、バブル崩壊後以降は当然の節約術として定着したということでしょうか。不況時には節約術としてあげられる「弁当持参」だけでなく「水筒持参」が定着しつつあり、2012年には、各世代で20%前後の人が水筒を持参しているという結果が出ています。収入が伸びない中、昼食代、飲み物代を節約し、飲み会にも行かず、弁当に加えて水筒も持参するという、現代のサラリーマンの切実な儉約ぶりが見えてきます。

お小遣い対策・節約しているものの変遷

		1981年	1982年	1983年	1984年	1985年
お小遣い対策・節約しているもの	1位	昼食代 47.4%	飲み回数 36.6%	飲み回数 54.3%	飲み回数 44.1%	タクシー乗車 38.6%
	2位	飲み回数 41.3%	タクシー乗車 32.5%	タクシー乗車 32.6%	タクシー乗車 35.0%	昼食代 38.0%
	3位	タクシー乗車 33.8%	昼食代 25.6%	昼食代 27.5%	昼食代 31.7%	飲み回数 37.5%
	4位	喫茶代 26.3%	喫茶代 19.3%	喫茶代 17.4%	交通費 19.4%	弁当持参 22.8%
	5位		交通費 19.0%	ゴルフ代 17.1%	服飾費 19.3%	ゴルフ代 18.6%
	6位	服飾費 21.2%	交通費 18.2%	交通費 15.1%	ゴルフ代 19.0%	家飲み 14.3%
	7位	おごり 17.4%	マイカー乗車 17.1%	タバコ代 12.4%	書籍・雑誌代 12.4%	書籍・雑誌代 13.2%
	8位	マイカー乗車 14.7%	弁当持参 14.3%	弁当持参 11.6%	喫茶代 12.3%	交通費 12.3%
	9位	ゴルフ 13.0%	ゴルフ 11.8%	マイカー乗車 10.1%	家飲み 12.2%	喫茶代 11.5%
	10位	タバコ代 10.9%	書籍・雑誌代 6.1%	おごり	弁当持参 8.4%	タバコ代 11.1%

		1986年	1987年	1988年	1989年	1990年	1995年	1998年	1999年	2000年	2012年
お小遣い対策・節約しているもの	1位	昼食代 51.7%	昼食代 48.8%	飲み回数 35.1%	昼食代 48.5%	飲み回数 31.8%	飲み回数 39.1%	飲み代 33.7%	飲み代 32.5%	飲み代 31.9%	昼食代 31.1%
	2位	飲み回数 46.3%	飲み回数 43.3%	飲み代 32.9%	飲み回数 46.5%	キャンブル代 10.2%	昼食代 29.2%	衣服代 28.7%	服飾費 21.6%	昼食代 25.2%	飲み回数 22.3%
	3位	タクシー代 38.8%	タクシー代 32.0%	衝動買い 29.4%	衝動買い 36.4%	タクシー代 9.4%	服飾費 22.2%	服飾費 23.0%	昼食代 20.2%	服飾費 24.5%	衝動買い 21.8%
	4位	服飾費 23.6%	喫茶代 18.3%	昼食代 25.6%	タクシー乗車 33.3%	タバコ代 9.0%	衝動買い 17.9%	趣味の費用 21.4%	趣味の費用 17.8%	書籍・雑誌代 16.0%	ネットやバーゲンで安値購入 21.5%
	5位	喫茶代 21.4%	弁当持参 17.7%	タクシー乗車 23.8%	定価購入 31.3%	昼食代 4.3%	運送後の寄り道 15.7%	家族との外食 16.9%	パチンコゲーム代 16.2%	趣味の費用 15.7%	水筒持参 20.1%
	6位	散髪代 17.4%	書籍・雑誌代 17.4%	服飾費 18.3%	外食費 30.3%		定価購入 15.0%	家族との外食 15.7%	喫茶代 15.9%	家族との外食 15.5%	交通費 18.5%
	7位	交通費 17.7%	タバコ代 16.8%	弁当持参 17.9%	服飾費 29.3%		タクシー乗車 14.5%	スポーツ費 14.7%	スポーツ費 15.0%	喫茶代 13.9%	タクシー乗車 17.8%
	8位	書籍・雑誌代 17.6%	ゴルフ代 13.4%	外食費 17.4%	おごり 21.2%		ゴルフ代 13.3%	喫茶代 13.3%	家族との外食 14.5%	パチンコ代 13.7%	弁当持参 17.4%
	9位	ゴルフ代 16.0%	服飾費 10.7%	タバコ代 15.0%	書籍・雑誌代 19.2%		キャンブル代 13.0%	スポーツ費 11.6%	携帯電話代 12.6%	電話代 13.2%	書籍・雑誌代 14.2%
	10位	タバコ代 10.9%	散髪代 5.8%	休日の外出 18.2%	クレジットカードの滞り 18.2%		喫茶代 10.4%	喫茶代 10.4%	書籍・雑誌代 12.1%	タバコ代 12.7%	服飾費 12.9%

お小遣いが足りない時には「使わずに我慢する」傾向が近年強くなっていますが、中には副業・アルバイトで増やすと回答する人もいます。実際に給料以外の収入を持つ人はどれくらいいるのでしょうか。

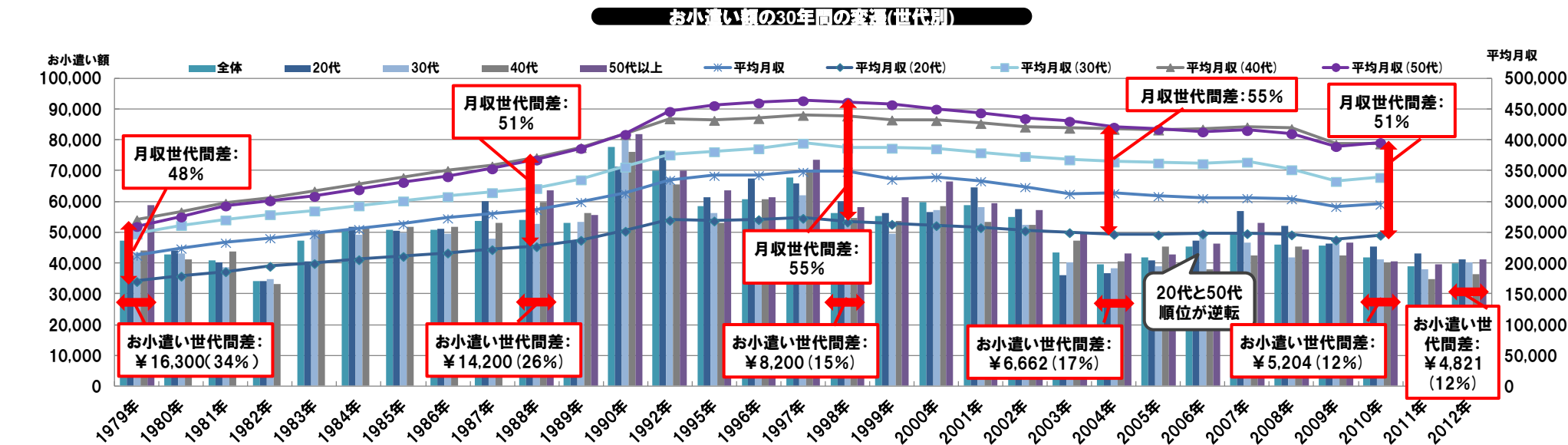
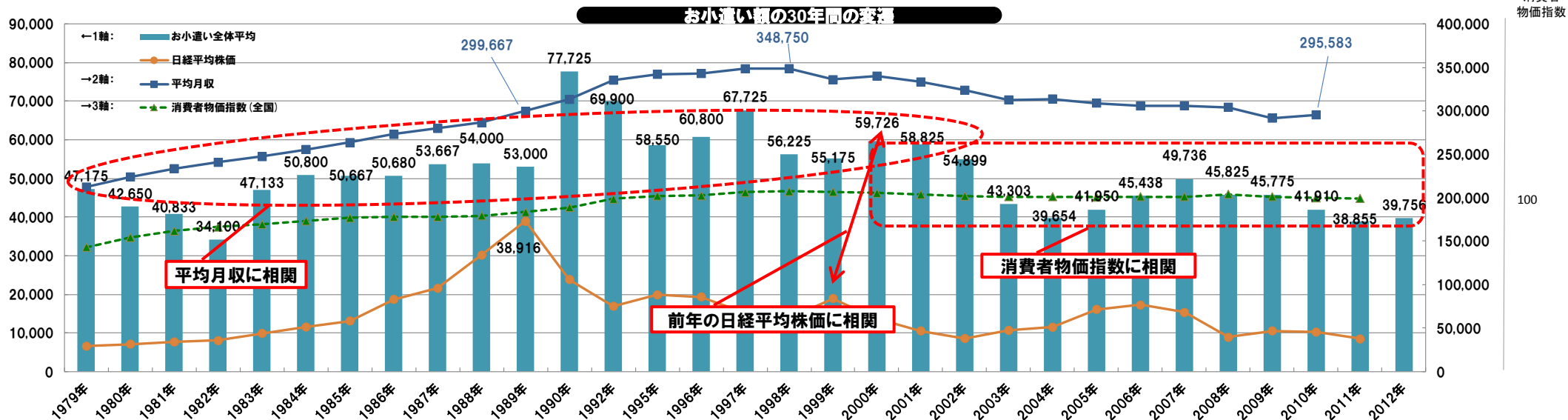
「給料以外の収入」がある人は、2005年の調査開始以降年々増えており、2005年は29.8%と約3割だったのが、2010年には41.5%の4割超となっています。副収入の内訳としては、「株式」、「投資信託」、「為替・FX」といった運用が主なようです。また、年々「ネットオークション」による収入が増えており、副収入がある人の3分の1以上が利用しているようです。そして、2010年には「副業」する人が約2割、「アルバイト」する人も約1割と、2足のわらじを履く人が増えてきました。収入の減少傾向が続く中、給与以外の収入手段を持つことはいまや常識になりつつあるのかもしれない。

(※1:1990年は「節約したいこと」、1979年～1980年、1991年～1994年、1996年～1997年、2001年～2011年は未実施)

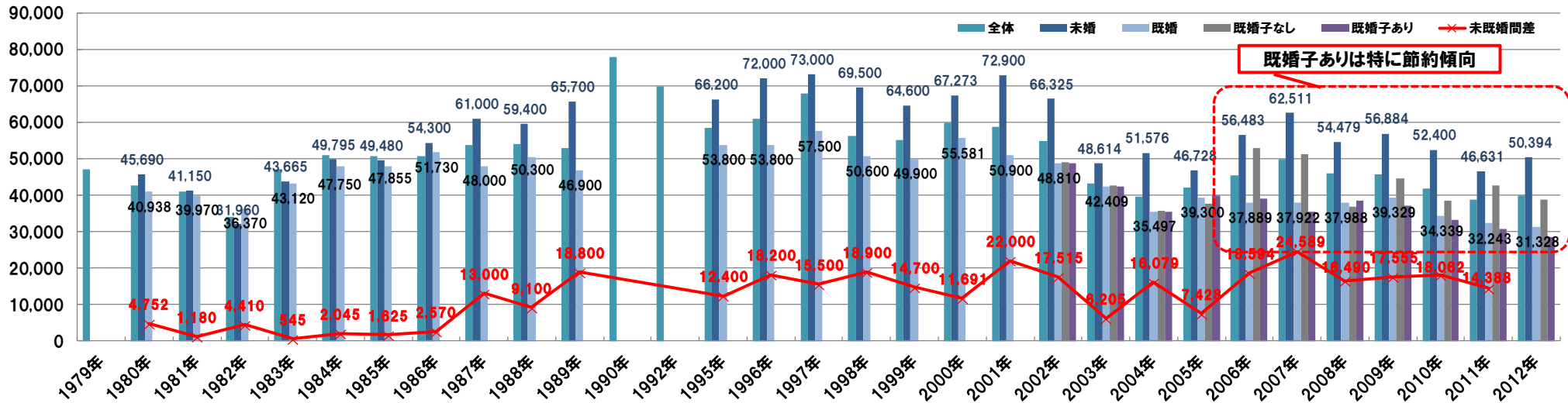
給料以外の収入と興味ある運用方法の変遷

		2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
給料以外の収入	有り	29.8%	29.0%	39.2%	38.0%	38.8%	41.5%
	1位	株・為替 41.6%	株・為替 54.5%	株・為替 61.0%	株・為替 63.2%	株・為替 58.2%	株・為替 49.4%
	2位	アルバイト・副業 36.2%	ネットオークション 23.4%	ネットオークション 30.4%	ネットオークション 32.1%	ネットオークション 33.0%	ネットオークション 37.1%
	3位	ネットオークション 24.8%	副業 17.9%	アルバイト 11.5%	アルバイト 13.2%	アルバイト 11.3%	副業 19.0%
	4位	キャンブル 11.4%	アルバイト 11.7%	副業 8.9%	副業 6.8%	副業 8.8%	アルバイト 10.8%
	5位		その他 15.2%	その他 8.4%	その他 7.9%	その他 12.9%	その他 10.4%
運用方法	1位				株式 32.4%	株式 37.2%	
	2位				投資信託 18.6%	投資信託 20.8%	
	3位				為替・FX 11.0%	為替・FX 13.4%	
	4位				国債 5.6%	国債 7.4%	
	5位				不動産投資・REIT 4.2%	商品・金等 3.8%	
	6位				商品・金等 3.0%	不動産投資・REIT 3.6%	
	7位				先物取引 1.2%	先物取引 1.2%	
	8位				その他 0.8%	その他 1.4%	

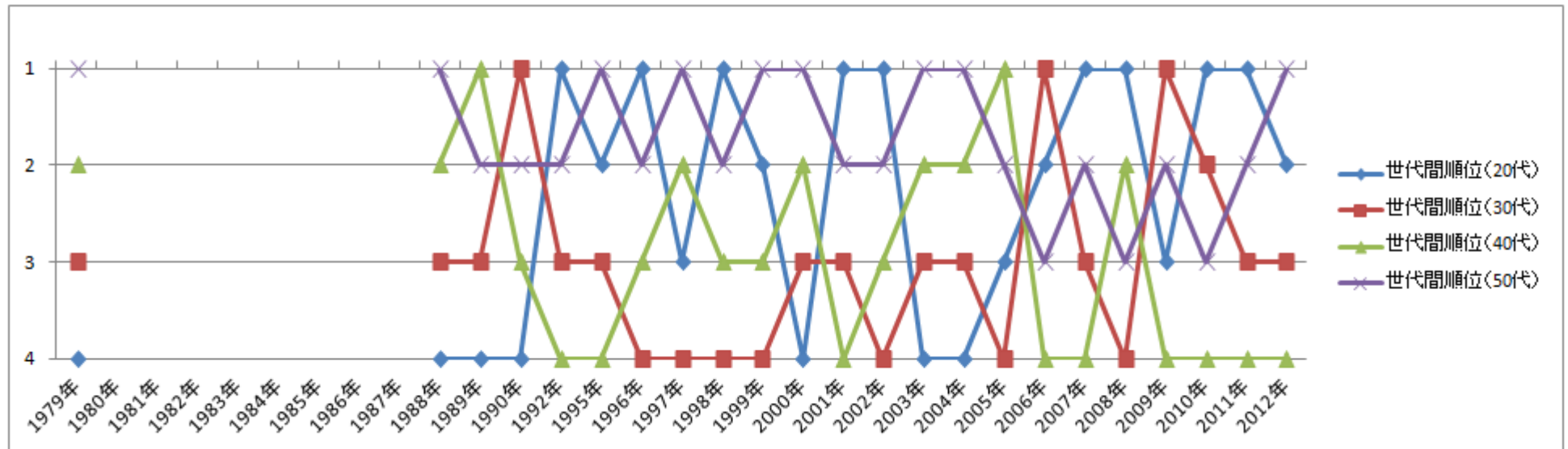
データ編



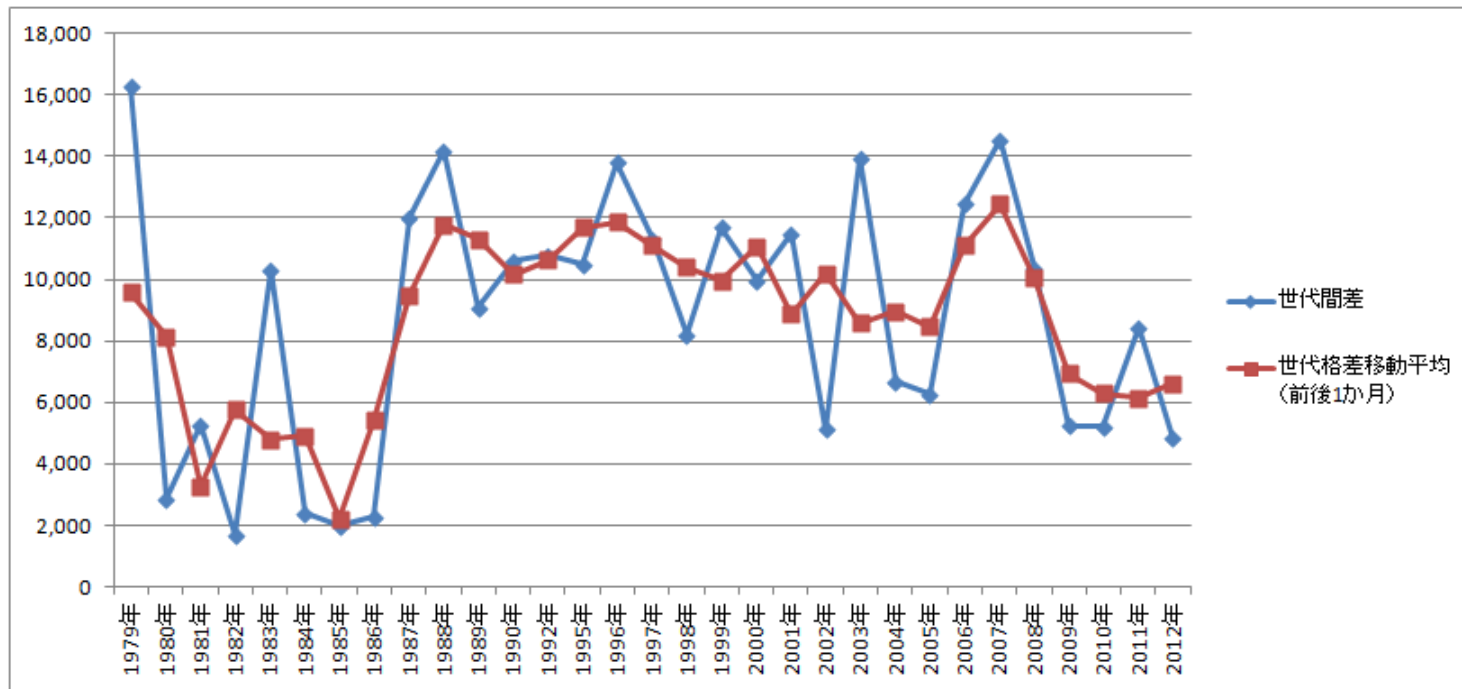
お小遣い額の30年間の変遷(未婚別)



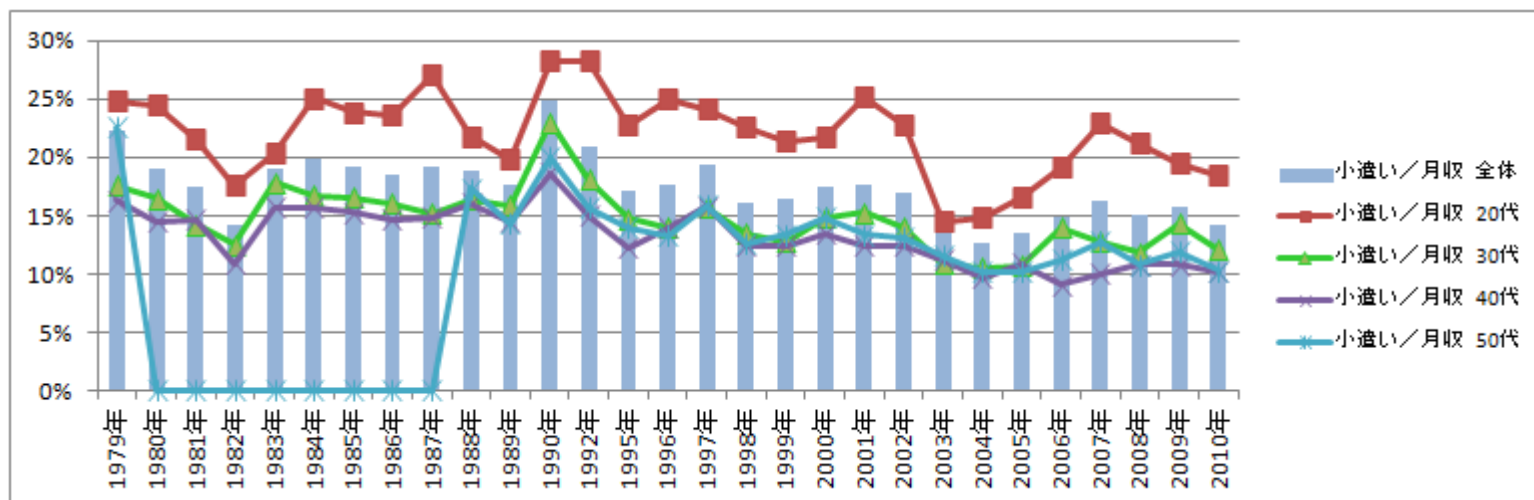
お小遣いの世代間順位の推移



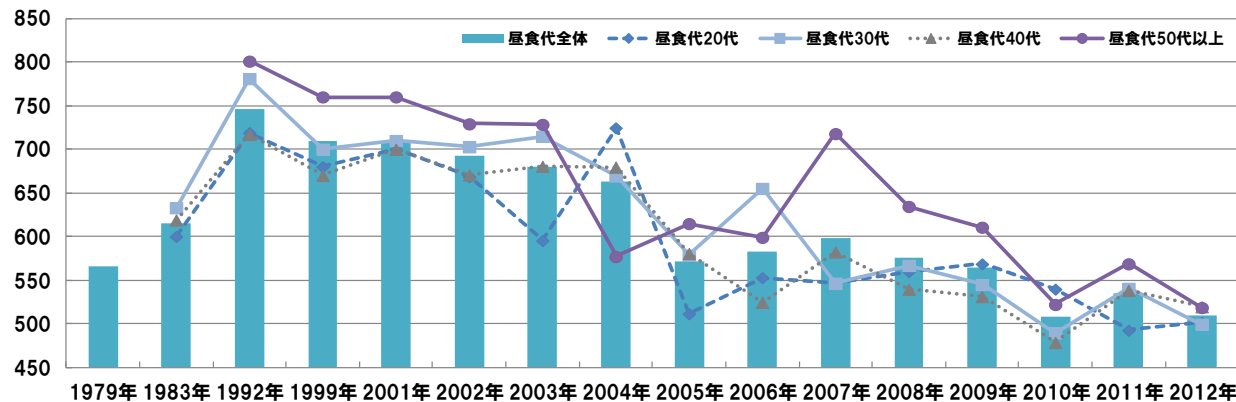
お小遣い額の世代間格差推移(最大-最小)



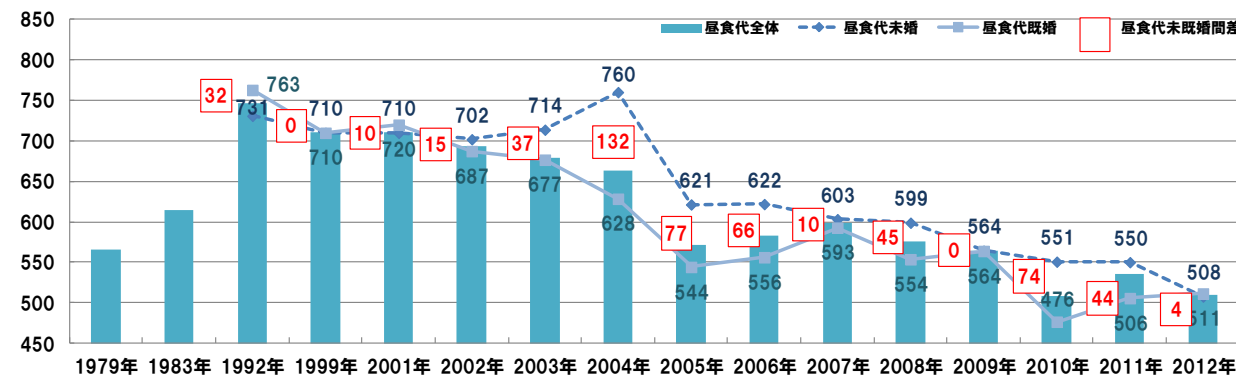
月収に占めるお小遣いの割合(世代別)



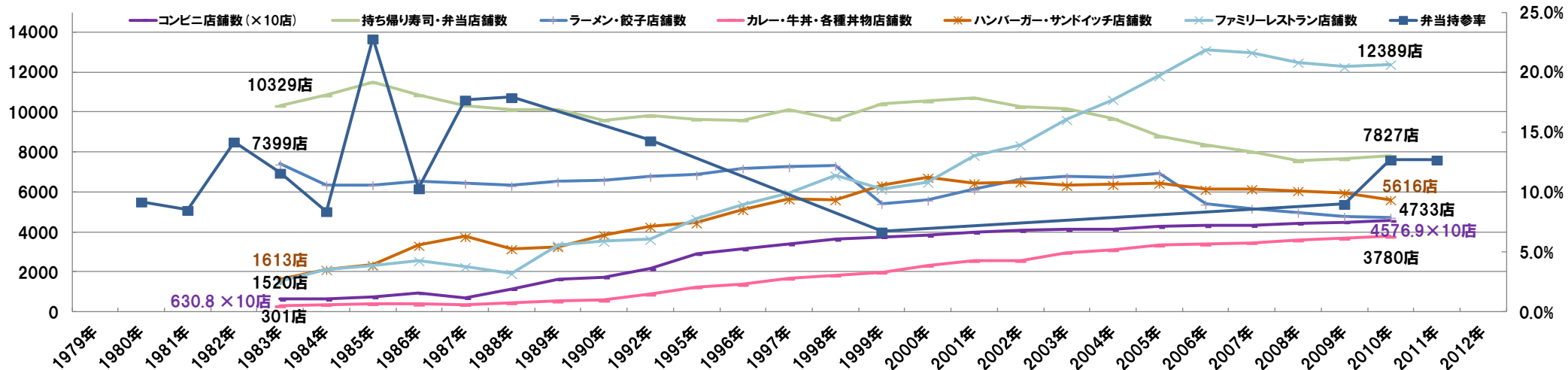
昼食代の30年間の変遷(世代別)



昼食代の30年間の変遷(未婚別)

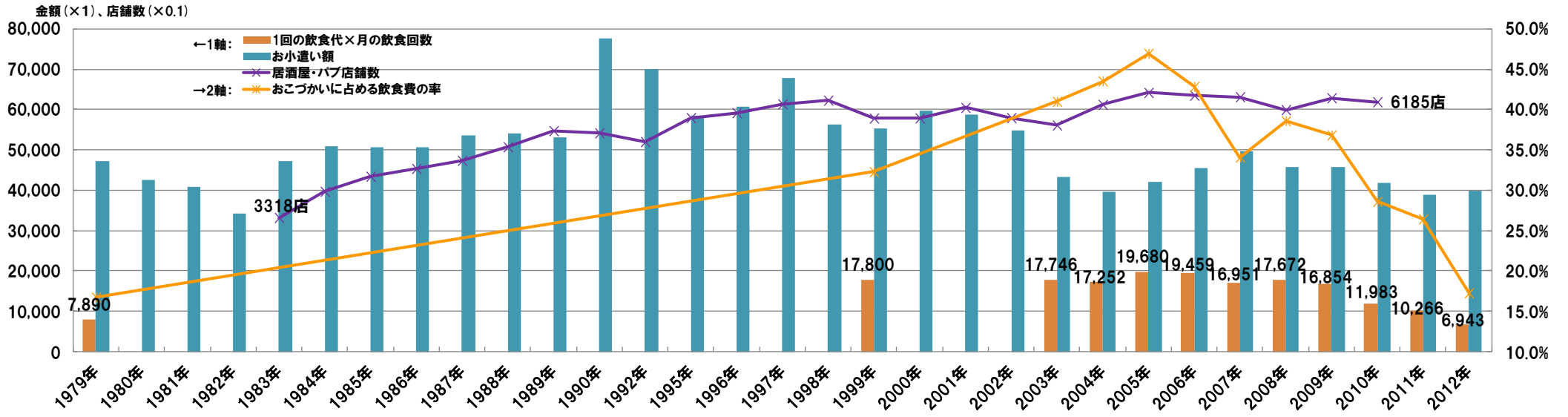


弁当持参率と各店舗数の変遷



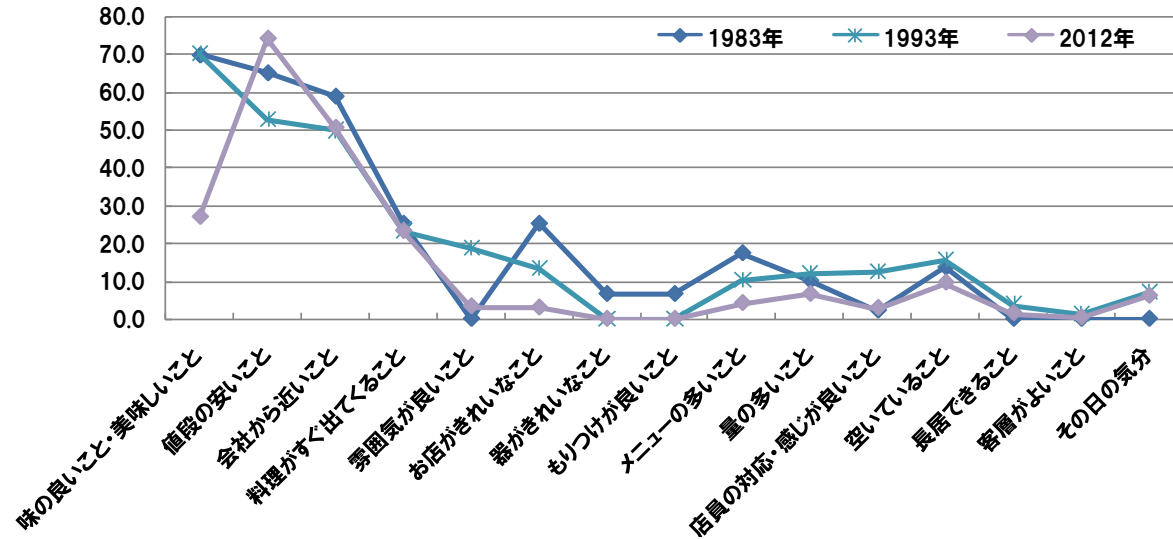
(記載の店舗数は共に(社)日本フランチャイズチェーン協会データより算出。コンビニ店舗数は左軸に合わせるため実数の10分の1で記載。)

飲食代の30年間の変遷



(居酒屋・パブ店舗数は(社)日本フランチャイズチェーン協会データより算出。)

お店を選ぶポイント



お小遣いの内訳の変遷(1980年~1996年)

お小遣い内訳の30年間の変遷(世代別)

世代	お小遣いで大きいもの	順位	1980年~1989年										1990年~1996年									
			1980年	1981年	1982年	1983年	1984年	1985年	1986年	1987年	1988年	1989年	1990年	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年	1996年			
20代	お小遣いで大きいもの	1位	飲み代 54.4%	飲み代 61.3%	屋食代 42.7%	飲み代 59.5%	飲み代 61.1%	飲み代 59.7%	屋食代 53.8%	飲み代 59.4%	飲み代 59.4%	飲み代 59.4%	飲み代 59.5%	飲み代 43.3%	飲み代 59.5%	飲み代 43.3%						
		2位	タバコ代 45.0%	屋食代 55.5%	飲み代 26.6%	屋食代 32.1%	屋食代 42.5%	タバコ代 52.7%	飲み代 48.3%	屋食代 44.3%	屋食代 44.3%	屋食代 44.3%	屋食代 44.6%	屋食代 30.5%	屋食代 44.6%	書籍・雑誌代 30.5%						
		3位	屋食代 34.9%	喫茶代 24.8%	服飾費 24.5%	タバコ代 27.4%	喫茶代 29.3%	屋食代 50.2%	書籍・雑誌代 23.8%	服飾費 32.1%	服飾費 32.1%	服飾費 32.1%	服飾費 32.1%	交際費 25.5%	交際費 25.5%	趣味の費用 24.8%						
		4位	ガソリン代 26.2%	ガソリン代 24.1%	書籍・雑誌代 23.8%	衣服代 20.2%	スポーツ費 25.7%	ガソリン代 29.4%	ガソリン代 23.1%	書籍・雑誌代 23.6%	タバコ代 23.6%	映画・観劇代 23.6%	趣味の費用 24.8%	趣味の費用 24.8%	趣味の費用 24.8%	趣味の費用 24.8%						
		5位	国鉄 20.8%	交通費 22.6%	ガソリン代 18.9%	喫茶代 17.5%	スポーツ費 16.7%	ガソリン代 21.8%	喫茶代 18.4%	衣服代 23.1%	スポーツ費 18.9%	スポーツ費 18.9%	喫茶代 16.0%	喫茶代 17.7%	喫茶代 17.7%	屋食代 17.7%						
		6位	衣服代 18.8%	交通費 14.6%	喫茶代 17.5%	スポーツ費 16.7%	ガソリン代 21.8%	喫茶代 18.4%	衣服代 23.1%	スポーツ費 18.9%	スポーツ費 18.9%	スポーツ費 18.9%	喫茶代 16.0%	喫茶代 17.7%	喫茶代 17.7%	屋食代 17.7%						
		7位	書籍・レコード代 14.1%	医療費 5.1%	交通費 14.0%	ガソリン代 15.5%	服飾費 21.8%	スポーツ費 15.9%	喫茶代 18.4%	衣服代 23.1%	スポーツ費 18.9%	スポーツ費 18.9%	喫茶代 16.0%	喫茶代 17.7%	喫茶代 17.7%	屋食代 17.7%						
		8位	喫茶代 12.1%		スポーツ費 14.0%	ガソリン代 15.5%	服飾費 21.8%	スポーツ費 15.9%	喫茶代 18.4%	衣服代 23.1%	スポーツ費 18.9%	スポーツ費 18.9%	喫茶代 16.0%	喫茶代 17.7%	喫茶代 17.7%	屋食代 17.7%						
		9位	散髪代 11.4%		スポーツ費 9.8%	ガソリン代 10.7%	交通費 14.6%	衣服代 14.4%	交通費 14.7%	喫茶代 16.0%	喫茶代 16.0%	喫茶代 16.0%	喫茶代 16.0%	喫茶代 17.7%	喫茶代 17.7%	屋食代 17.7%						
		10位	タクシー代 10.7%		タバコ代 9.8%	交通費 4.8%	タバコ代 10.7%	パチンコ代 10.9%	タバコ代 12.6%	パチンコ代 7.5%	タクシー代 7.5%	タクシー代 7.5%	タクシー代 7.5%	タクシー代 7.5%	タクシー代 7.5%	タクシー代 7.5%						
30代	お小遣いで大きいもの	1位	タバコ代 56.1%	飲み代 70.2%	飲み代 43.7%	飲み代 63.6%	飲み代 66.0%	飲み代 70.1%	飲み代 62.2%	飲み代 62.5%	飲み代 62.5%	飲み代 63.0%	飲み代 40.1%	飲み代 63.0%	飲み代 40.1%							
		2位	飲み代 51.5%	屋食代 41.5%	ガソリン代 30.4%	屋食代 34.3%	屋食代 38.3%	屋食代 52.1%	屋食代 44.3%	屋食代 50.0%	屋食代 50.0%	屋食代 50.0%	屋食代 28.5%	屋食代 42.0%	屋食代 28.5%							
		3位	屋食代 40.9%	喫茶代 39.4%	喫茶代 25.2%	書籍・雑誌代 20.2%	スポーツ費 28.1%	ガソリン代 27.4%	書籍・雑誌代 34.6%	タバコ代 30.4%	タバコ代 30.4%	タバコ代 30.4%	交際費 25.5%	交際費 25.5%	交際費 25.5%							
		4位	ガソリン代 31.8%	書籍・雑誌代 34.0%	屋食代 18.5%	スポーツ費 19.2%	服飾費 26.2%	書籍・雑誌代 26.5%	スポーツ費 30.3%	書籍・雑誌代 29.6%	スポーツ費 29.6%	スポーツ費 29.6%	趣味の費用 24.1%	趣味の費用 24.1%	趣味の費用 24.1%							
		5位	タクシー代 20.5%	交通費 24.5%	交通費 15.6%	タバコ代 19.2%	書籍・雑誌代 25.0%	衣服代 23.1%	タバコ代 27.6%	スポーツ費 26.8%	書籍・雑誌代 26.8%	書籍・雑誌代 26.8%	ゴルフ代 21.9%	ゴルフ代 21.9%	ゴルフ代 21.9%							
		6位	衣服代 17.4%	ガソリン代 19.2%	タバコ代 14.8%	衣服代 15.2%	喫茶代 16.0%	スポーツ費 16.0%	喫茶代 18.8%	喫茶代 20.0%	喫茶代 15.2%	喫茶代 15.2%	趣味の費用 19.0%	趣味の費用 19.0%	趣味の費用 19.0%							
		7位	国鉄 13.6%	医療費 2.1%	服飾費 9.6%	交通費 13.1%	交通費 15.7%	喫茶代 12.8%	衣服代 15.1%	ガソリン代 14.3%	ガソリン代 14.3%	ガソリン代 14.3%	服飾費 16.8%	服飾費 16.8%	服飾費 16.8%							
		8位	喫茶代 11.4%	郵便料金 2.1%	スポーツ費 8.1%	ガソリン代 11.1%	ガソリン代 15.7%	喫茶代 12.8%	衣服代 15.1%	ガソリン代 14.3%	ガソリン代 14.3%	ガソリン代 14.3%	趣味の費用 19.0%	趣味の費用 19.0%	趣味の費用 19.0%							
		9位	書籍・レコード代 10.6%		書籍・雑誌代 5.2%	喫茶代 10.1%	タバコ代 12.3%	タバコ代 9.4%	喫茶代 8.6%	服飾費 13.4%	喫茶代 13.4%	喫茶代 13.4%	趣味の費用 19.0%	趣味の費用 19.0%	趣味の費用 19.0%							
		10位	ゴルフ・テニス代 9.8%		喫茶代 3.7%	喫茶代 6.1%	タバコ代 4.0%	交通費 8.5%	パチンコ代 7.6%	パチンコ代 10.7%	パチンコ代 10.7%	パチンコ代 10.7%	趣味の費用 19.0%	趣味の費用 19.0%	趣味の費用 19.0%							
40代	お小遣いで大きいもの	1位	飲み代 52.1%	飲み代 59.7%	屋食代 58.8%	飲み代 56.0%	飲み代 63.8%	飲み代 71.5%	飲み代 61.7%	飲み代 69.1%	飲み代 69.1%	飲み代 68.6%	飲み代 51.4%	飲み代 68.6%	飲み代 51.4%							
		2位	タバコ代 37.2%	屋食代 53.2%	服飾費 37.6%	屋食代 28.0%	スポーツ費 39.2%	屋食代 35.1%	屋食代 47.3%	屋食代 46.4%	屋食代 46.4%	屋食代 46.4%	交際費 36.1%	交際費 36.1%	交際費 36.1%							
		3位	ガソリン代 34.0%	書籍・雑誌代 37.1%	飲み代 34.1%	スポーツ費 21.3%	屋食代 38.2%	スポーツ費 29.8%	スポーツ費 35.3%	スポーツ費 42.7%	屋食代 42.7%	屋食代 42.7%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%							
		4位	屋食代 24.5%	交通費 27.4%	飲み代 23.5%	タバコ代 21.3%	服飾費 29.2%	書籍・雑誌代 26.5%	衣服代 29.3%	書籍・雑誌代 21.8%	タクシー代 21.8%	タクシー代 21.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%							
		5位	タクシー代 23.4%	喫茶代 19.4%	喫茶代 22.4%	喫茶代 16.0%	書籍・雑誌代 23.6%	タバコ代 25.8%	書籍・雑誌代 19.8%	タバコ代 20.0%	書籍・雑誌代 20.0%	書籍・雑誌代 20.0%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%							
		6位	散髪代 19.1%	ガソリン代 19.4%	ガソリン代 15.3%	ガソリン代 13.3%	タバコ代 17.9%	ガソリン代 19.9%	タバコ代 18.6%	服飾費 18.3%	趣味の費用 18.3%	趣味の費用 18.3%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%							
		7位	衣服代 18.1%	医療費 14.5%	交通費 14.1%	交通費 12.0%	交通費 16.6%	喫茶代 17.9%	交通費 16.6%	喫茶代 16.4%	喫茶代 16.4%	喫茶代 16.4%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%							
		8位	書籍・レコード代 16.0%	郵便料金 6.5%	タバコ代 14.1%	ガソリン代 10.7%	喫茶代 15.6%	ガソリン代 11.3%	衣服代 9.9%	ガソリン代 12.6%	ガソリン代 14.5%	ガソリン代 14.5%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%							
		9位	国鉄 14.9%		スポーツ費 10.6%	衣服代 9.3%	ガソリン代 11.3%	衣服代 9.9%	ガソリン代 12.6%	ガソリン代 14.5%	ガソリン代 14.5%	ガソリン代 14.5%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%							
		10位	ゴルフ・テニス代 14.9%		喫茶代 3.5%	喫茶代 5.3%	喫茶代 2.0%	交通費 8.6%	パチンコ代 2.4%	パチンコ代 8.2%	喫茶代 8.2%	喫茶代 8.2%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%							
50代	お小遣いで大きいもの	1位	飲み代 68.6%	交際費 51.4%	交際費 51.4%	交際費 51.4%	交際費 51.4%	交際費 51.4%	交際費 51.4%	交際費 51.4%	交際費 51.4%	交際費 51.4%	交際費 51.4%	交際費 51.4%	交際費 51.4%							
		2位	屋食代 42.9%	屋食代 36.1%	屋食代 36.1%	屋食代 36.1%	屋食代 36.1%	屋食代 36.1%	屋食代 36.1%	屋食代 36.1%	屋食代 36.1%	屋食代 36.1%	屋食代 36.1%	屋食代 36.1%	屋食代 36.1%							
		3位	ゴルフ代 28.6%	屋食代 26.4%	屋食代 26.4%	屋食代 26.4%	屋食代 26.4%	屋食代 26.4%	屋食代 26.4%	屋食代 26.4%	屋食代 26.4%	屋食代 26.4%	屋食代 26.4%	屋食代 26.4%	屋食代 26.4%							
		4位	書籍・雑誌代 27.1%	スポーツ費 25.0%	スポーツ費 25.0%	スポーツ費 25.0%	スポーツ費 25.0%	スポーツ費 25.0%	スポーツ費 25.0%	スポーツ費 25.0%	スポーツ費 25.0%	スポーツ費 25.0%	スポーツ費 25.0%	スポーツ費 25.0%	スポーツ費 25.0%							
		5位	趣味の費用 21.4%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%	趣味の費用 20.8%							
		6位	タバコ代 20.0%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%							
		7位	ガソリン代 12.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%	趣味の費用 13.9%							
		8位	散髪代 12.9%	趣味の費用 12.5%	趣味の費用 12.5%	趣味の費用 12.5%	趣味の費用 12.5%	趣味の費用 12.5%	趣味の費用 12.5%	趣味の費用 12.5%	趣味の費用 12.5%	趣味の費用 12.5%	趣味の費用 12.5%	趣味の費用 12.5%	趣味の費用 12.5%							
		9位	競馬代 7.1%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%							
		10位	タクシー代 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%	趣味の費用 9.7%							

お小遣いの内訳の変遷(1997年~2012年)

お小遣いの内訳の30年間の変遷(世代別)

		1997年	1998年	1999年	2000年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	
20代	お小遣いで大きいもの	1位 飲み代 54.5%	飲み代 55.1%	飲み代 43.5%	飲み代 50.6%	屋食代 44.8%	屋食代 53.6%	屋食代 58.4%	屋食代 52.0%	屋食代 60.0%	屋食代 56.0%	屋食代 50.8%	屋食代 54.1%	
		2位 屋食代 42.9%	屋食代 29.0%	屋食代 35.2%	屋食代 39.8%	趣味の費用 44.0%	趣味の費用 33.6%	趣味の費用 35.2%	趣味の費用 40.0%	趣味の費用 53.6%	携帯電話・通信費 47.6%	趣味の費用 50.0%	携帯電話代 51.4%	
		3位 ガソリン代 21.4%	趣味の費用 27.1%	趣味の費用 25.9%	ガソリン代 26.5%	車関連・ガソリン代 32.0%	携帯電話代 28.8%	携帯電話代 28.0%	携帯電話代 32.8%	嗜好品代 46.4%	趣味の費用 44.0%	携帯電話代 36.0%	趣味の費用 44.0%	
		4位 タバコ代 19.6%	衣服代 23.4%	衣服代 24.1%	書籍・雑誌代 22.9%	書籍・雑誌代 27.2%	書籍・雑誌代 28.0%	嗜好品代 26.4%	嗜好品代 26.4%	嗜好品代 26.4%	嗜好品代 44.0%	飲み代 39.6%	嗜好品代 34.9%	飲み代 36.3%
		5位 服飾費 17.9%	ガソリン代 22.4%	書籍・雑誌代 21.3%	衣服代 19.3%	携帯電話代 26.4%	嗜好品代 24.8%	嗜好品代 20.8%	嗜好品代 20.8%	嗜好品代 26.4%	携帯電話代 41.6%	嗜好品代 28.8%	嗜好品代 34.9%	嗜好品代 32.4%
		6位 書籍・雑誌代 12.5%	ガソリン代 20.6%	ガソリン代 18.5%	遊興費 19.3%	趣味の費用 20.0%	嗜好品代 20.8%	嗜好品代 19.2%	嗜好品代 19.2%	嗜好品代 23.2%	嗜好品代 34.4%	嗜好品代 27.6%	嗜好品代 26.4%	嗜好品代 28.2%
		7位 趣味の費用 11.6%	交際費 17.8%	タバコ代 14.8%	電話代 16.9%	タバコ代 10.4%	趣味の費用 14.5%	趣味の費用 8.8%	趣味の費用 11.2%	趣味の費用 15.2%	嗜好品代 29.6%	嗜好品代 27.6%	嗜好品代 25.2%	嗜好品代 24.3%
		8位 電話代 10.7%	バチンコ・ゲーム代 15.9%	バチンコ・ゲーム代 13.9%	趣味の費用 13.3%	衣服代 6.4%	趣味の費用 10.4%	趣味の費用 8.0%	趣味の費用 8.8%	趣味の費用 10.4%	嗜好品代 28.8%	嗜好品代 27.6%	嗜好品代 24.1%	嗜好品代 23.6%
		9位 交際費 10.7%	電話代 14.0%	携帯電話代 13.1%	タバコ代 10.8%	バチンコ代 6.4%	趣味の費用 10.4%	趣味の費用 8.0%	趣味の費用 8.8%	趣味の費用 10.4%	嗜好品代 26.4%	嗜好品代 22.0%	嗜好品代 22.1%	嗜好品代 22.8%
		10位	バチンコ・ゲーム代 10.7%	交通費 13.1%	スポーツ費 キャンブル代 12.0%	趣味の費用 10.8%	喫茶代 スポーツ・タバコ代 4.0%	家族への気配り 8.0%	身だしなみ費用 8.8%	身だしなみ費用 5.6%	喫茶代 家族への気配り 16.0%	資格取得 14.8%	喫茶代 17.1%	身だしなみ費用 18.9%
30代	お小遣いで大きいもの	1位 飲み代 54.1%	飲み代 52.6%	飲み代 52.8%	飲み代 45.9%	屋食代 51.2%	屋食代 53.6%	屋食代 53.6%	屋食代 52.8%	屋食代 54.4%	屋食代 52.8%	趣味の費用 48.8%	屋食代 50.6%	
		2位 屋食代 35.3%	屋食代 32.6%	屋食代 30.6%	屋食代 27.7%	趣味の費用 44.8%	趣味の費用 35.2%	趣味の費用 41.6%	趣味の費用 40.0%	趣味の費用 52.8%	趣味の費用 46.8%	趣味の費用 48.1%	飲み代 35.2%	
		3位 書籍・雑誌代 24.8%	書籍・雑誌代 31.1%	書籍・雑誌代 25.0%	趣味の費用 23.6%	飲み代 33.6%	趣味の費用 33.6%	趣味の費用 31.2%	趣味の費用 38.4%	嗜好品代 43.2%	嗜好品代 40.0%	嗜好品代 36.4%	趣味の費用 34.1%	
		4位 服飾費 18.1%	趣味の費用 23.0%	スポーツ費 20.4%	屋食代 20.9%	書籍・雑誌代 32.0%	嗜好品代 30.4%	飲み代 28.8%	書籍・雑誌代 30.4%	嗜好品代 30.4%	嗜好品代 35.6%	飲み代 33.3%	携帯電話代 34.1%	
		5位 趣味の費用 17.3%	交際費 16.3%	趣味の費用 17.5%	スポーツ費 19.6%	タバコ代 29.6%	書籍・雑誌代 21.6%	嗜好品代 28.8%	嗜好品代 19.2%	嗜好品代 19.2%	嗜好品代 36.8%	嗜好品代 30.8%	嗜好品代 32.2%	嗜好品代 28.4%
		6位 スポーツ費 14.3%	衣服代 12.6%	ガソリン代 15.7%	バチンコ代 16.2%	車関連・ガソリン代 20.8%	嗜好品代 20.8%	嗜好品代 18.4%	嗜好品代 14.4%	嗜好品代 14.4%	嗜好品代 29.6%	嗜好品代 29.6%	嗜好品代 25.2%	嗜好品代 27.6%
		7位 交際費 12.8%	タバコ代 12.6%	ガソリン代 14.9%	ガソリン代 14.9%	家族への気配り 12.0%	携帯電話代 15.2%	携帯電話代 16.8%	携帯電話代 12.8%	携帯電話代 12.8%	携帯電話代 24.0%	携帯電話代 24.8%	身だしなみ費用 21.7%	嗜好品代 26.4%
		8位 ガソリン代 11.3%	ガソリン代 11.1%	タバコ代 13.9%	家族との外食 14.2%	携帯電話代 8.0%	喫茶代 10.4%	喫茶代 8.8%	喫茶代 11.2%	喫茶代 11.2%	身だしなみ費用 22.4%	身だしなみ費用 22.8%	車関連・ガソリン代 21.3%	バチンコ・ゲーム代 22.8%
		9位 タバコ代 10.5%	フットボール・PC関連 9.0%	バチンコ・ゲーム代 13.0%	交際費 12.8%	喫茶代 6.4%	家族への気配り 8.8%	身だしなみ費用 5.6%	衣服代 10.4%	衣服代 10.4%	嗜好品代 20.0%	家族への気配り 17.6%	家族への気配り 19.4%	家族への気配り 19.9%
		10位	家族との外食費 9.0%	スポーツ費 9.6%	キャンブル代 12.2%	衣服代 12.2%	バチンコ代 4.8%	衣服代 8.0%	衣服代 4.8%	身だしなみ費用 9.6%	家族への気配り 18.4%	衣服代 16.8%	衣服代 15.9%	ファッション費用 19.9%
40代	お小遣いで大きいもの	1位 飲み代 44.2%	飲み代 51.5%	飲み代 47.4%	飲み代 50.8%	屋食代 48.0%	屋食代 55.2%	屋食代 50.4%	趣味の費用 48.8%	屋食代 56.0%	屋食代 54.0%	趣味の費用 50.8%	屋食代 46.4%	
		2位 屋食代 29.5%	屋食代 28.2%	屋食代 24.6%	スポーツ費 33.1%	趣味の費用 39.2%	趣味の費用 42.4%	嗜好品代 39.2%	嗜好品代 37.6%	嗜好品代 49.6%	趣味の費用 44.8%	趣味の費用 46.5%	趣味の費用 39.5%	
		3位 交際費 22.1%	交際費 27.2%	書籍・雑誌代 19.3%	交際費 28.8%	タバコ代 32.0%	嗜好品代 34.4%	趣味の費用 31.2%	嗜好品代 33.6%	趣味の費用 47.2%	嗜好品代 37.6%	嗜好品代 38.8%	飲み代 34.5%	
		4位 服飾費 21.1%	書籍・雑誌代 23.3%	バチンコ・ゲーム代 17.5%	趣味の費用 27.1%	飲み代 29.6%	飲み代 33.6%	飲み代 31.2%	飲み代 31.2%	嗜好品代 43.2%	嗜好品代 37.2%	嗜好品代 33.7%	嗜好品代 32.6%	
		5位 スポーツ費 19.0%	スポーツ費 20.3%	趣味の費用 16.7%	趣味の費用 20.3%	書籍・雑誌代 22.4%	書籍・雑誌代 26.4%	嗜好品代 31.2%	嗜好品代 27.2%	嗜好品代 41.6%	嗜好品代 29.2%	嗜好品代 27.5%	嗜好品代 27.6%	
		6位 趣味の費用 17.9%	趣味の費用 22.3%	スポーツ費 17.8%	バチンコ代 17.8%	車関連・ガソリン代 18.4%	嗜好品代 20.8%	嗜好品代 23.2%	嗜好品代 19.2%	嗜好品代 27.2%	嗜好品代 24.4%	嗜好品代 27.5%	嗜好品代 26.7%	
		7位 書籍・雑誌代 16.8%	衣服代 18.5%	ガソリン代 15.8%	屋食代 14.4%	喫茶代 16.0%	携帯電話代 13.6%	携帯電話代 8.8%	携帯電話代 12.8%	携帯電話代 20.0%	携帯電話代 21.6%	携帯電話代 21.3%	携帯電話代 24.1%	
		8位 家族との外食費 14.7%	家族との外食費 15.5%	家族との外食費 14.9%	衣服代 11.0%	携帯電話代 13.6%	喫茶代 12.8%	身だしなみ費用 8.8%	家族への気配り 10.4%	身だしなみ費用 18.4%	家族への気配り 15.2%	家族への気配り 18.6%	バチンコ・ゲーム代 20.3%	
		9位 ガソリン代 10.5%	ガソリン代 13.6%	交際費 13.2%	家族との外食 11.0%	バチンコ代 11.2%	家族への気配り 8.8%	喫茶代 8.0%	喫茶代 8.8%	嗜好品代 19.2%	身だしなみ費用 14.4%	身だしなみ費用 17.1%	家族への気配り 18.8%	
		10位	タバコ代 10.5%	フットボール・PC関連 9.7%	タバコ代 13.2%	ガソリン代 9.3%	家族への気配り 8.0%	家族への気配り 4.8%	交際費 8.0%	身だしなみ費用 6.4%	喫茶代 喫茶への気配り 15.2%	喫茶代 13.2%	喫茶代 13.6%	喫茶代 16.5%
50代	お小遣いで大きいもの	1位 飲み代 48.7%	飲み代 46.1%	飲み代 48.4%	飲み代 41.3%	屋食代 49.6%	屋食代 54.4%	屋食代 60.0%	屋食代 49.6%	屋食代 58.4%	屋食代 48.8%	屋食代 55.8%	屋食代 44.3%	
		2位 屋食代 25.0%	交際費 35.5%	交際費 37.4%	交際費 38.8%	趣味の費用 45.6%	飲み代 41.6%	趣味の費用 35.2%	趣味の費用 40.8%	飲み代 48.8%	趣味の費用 47.2%	趣味の費用 47.7%	趣味の費用 43.1%	
		3位 交際費 22.4%	趣味の費用 34.2%	書籍・雑誌代 29.7%	書籍・雑誌代 33.8%	飲み代 41.6%	趣味の費用 36.0%	嗜好品代 35.2%	嗜好品代 39.2%	嗜好品代 48.8%	嗜好品代 41.2%	嗜好品代 41.5%	嗜好品代 38.2%	
		4位 スポーツ費 18.2%	スポーツ費 34.2%	スポーツ費 29.7%	スポーツ費 28.8%	タバコ代 34.4%	嗜好品代 28.0%	嗜好品代 21.6%	嗜好品代 28.8%	嗜好品代 37.6%	嗜好品代 38.8%	嗜好品代 38.0%	嗜好品代 27.5%	
		5位 趣味の費用 15.8%	屋食代 18.4%	趣味の費用 22.0%	趣味の費用 22.5%	書籍・雑誌代 27.2%	書籍・雑誌代 24.0%	書籍・雑誌代 21.6%	嗜好品代 28.8%	嗜好品代 28.0%	嗜好品代 31.2%	嗜好品代 29.1%	嗜好品代 27.5%	
		6位 書籍・雑誌代 14.5%	書籍・雑誌代 18.4%	屋食代 19.8%	屋食代 21.3%	車関連・ガソリン代 16.8%	車関連・ガソリン代 21.6%	車関連・ガソリン代 16.0%	嗜好品代 22.4%	嗜好品代 22.4%	嗜好品代 21.6%	嗜好品代 24.4%	嗜好品代 25.6%	
		7位 服飾費 11.8%	衣服代 14.5%	衣服代 14.3%	衣服代 17.5%	携帯電話代 12.0%	携帯電話代 13.6%	交際費 13.6%	交際費 12.0%	嗜好品代 20.8%	嗜好品代 19.6%	嗜好品代 17.8%	嗜好品代 22.5%	
		8位 家族との外食費 11.8%	タバコ代 13.2%	タバコ代 13.2%	家族との外食 17.5%	喫茶代 9.6%	身だしなみ費用 11.2%	携帯電話代 11.2%	喫茶代 11.2%	身だしなみ費用 19.2%	喫茶代 19.2%	家族への気配り 15.1%	携帯電話代 22.1%	
		9位	フットボール・PC関連 10.5%	家族との外食費 10.5%	ガソリン代 9.9%	バチンコ代 12.5%	バチンコ代 7.2%	家族への気配り 8.8%	喫茶代 10.4%	交際費 10.4%	嗜好品代 18.4%	家族への気配り 16.8%	身だしなみ費用 13.6%	遊興費 20.6%
		10位	キャンブル代 9.2%	ガソリン代 9.2%	家族との外食費 8.8%	キャンブル代 8.8%	交際費 5.6%	喫茶代 6.4%	身だしなみ費用 8.8%	携帯電話代 8.0%	職場への気配り 17.6%	身だしなみ費用 16.4%	喫茶代 12.8%	家族への気配り 16.8%

2001年~2004年は未実施

時代から見えたトピックス

1979年～1981年「円高・物価高騰を受けてお小遣いは減少傾向で4万円台前半に」

社会背景

- 1979年：第2次石油ショック、インベーダーゲーム大流行、「千円亭主」が話題に、「ダサイ・ナウい」が流行語に、5/4マーガレット・サッチャーが英首相に就任（先進国初の女性党首）、5/8日本電気がパソコンPC8001を発表、7/1ソニーがヘッドホン・ステレオ「ウォークマン」発売、8/11中国でひとりっ子政策発表
- 1980年：ルービックキューブ大流行、モスクワ五輪ボイコット、「竹の子族」が流行語に、3/14ホワイトデーが開始、4/28任天堂がゲーム&ウォッチを発売、5/7富士通が日本語電子タイプライターを発売、9/22イラン・イラク戦争勃発、ガソリン代高騰(1リットル155円)、12/12日本の自動車生産が世界一に
- 1981年：ロッキード裁判、キャラクターブーム(ガンダム、アラレちゃん、なめネコなど)、ロックンロール族が原宿に出現、4/1郵便ハガキ1枚40円に値上げ、4/12スペース・シャトル「コロンビア」打ち上げ、7/4全英オープンテニス男子シングルスでジョン・マッケンローがビヨルン・ボルグを破り初優勝

- トピックス
- ◆1979年「家計からのお小遣いは「千円亭主」～やりくりして約15,000円増額し、お小遣いは月47,175円」
 - ◆1980年「タバコ・酒類、ガソリンの値上がりがお小遣いを直撃～お小遣いは前年より5,000円減少の42,650円」
 - ◆1981年「郵便料金も値上げ、物価上昇がお小遣いを逼迫～お小遣いは40,833円まで減少」

調査内容

1979年のお小遣い額47,175円の内、家計からのお小遣い額は31,984円で、1日に換算すると1,066円といわゆる「千円亭主」となっています。1980年には年々上がる物価を受け、お小遣いの内訳で、「飲み代」、「ガソリン代」、「タバコ代」が上位にあがっています。

節約したいことでは、ブームだったテニスなどの「レジャー費」やガソリン代のかかる「マイカー乗車」があがっています。1981年には物価上昇の一つとして郵便料金も値上げされましたが、こちらはお小遣いにはさほど影響がなかったようです。

お小遣い内訳(世代別)

お小遣いで大きいもの	1979年		1980年		1981年	
	順位	割合	順位	割合	順位	割合
1位	飲み代	34.8%	飲み代	52.8%	飲み代	63.8%
2位	交際費	20.1%	タバコ代	46.9%	飲み代	61.3%
3位	レジャー費	8.2%	タバコ代	45.0%	飲み代	70.2%
4位	タバコ代	8.0%	タバコ代	34.9%	飲み代	41.5%
5位	レジャー費	5.1%	タバコ代	34.9%	飲み代	39.4%
6位	交際費	4.8%	タバコ代	26.2%	飲み代	28.3%
7位	交際費	4.5%	タバコ代	23.4%	飲み代	24.1%
8位	交際費	3.3%	タバコ代	20.8%	飲み代	22.6%
9位	交際費	3.3%	タバコ代	18.8%	飲み代	24.5%
10位	交際費	3.3%	タバコ代	14.1%	飲み代	19.2%

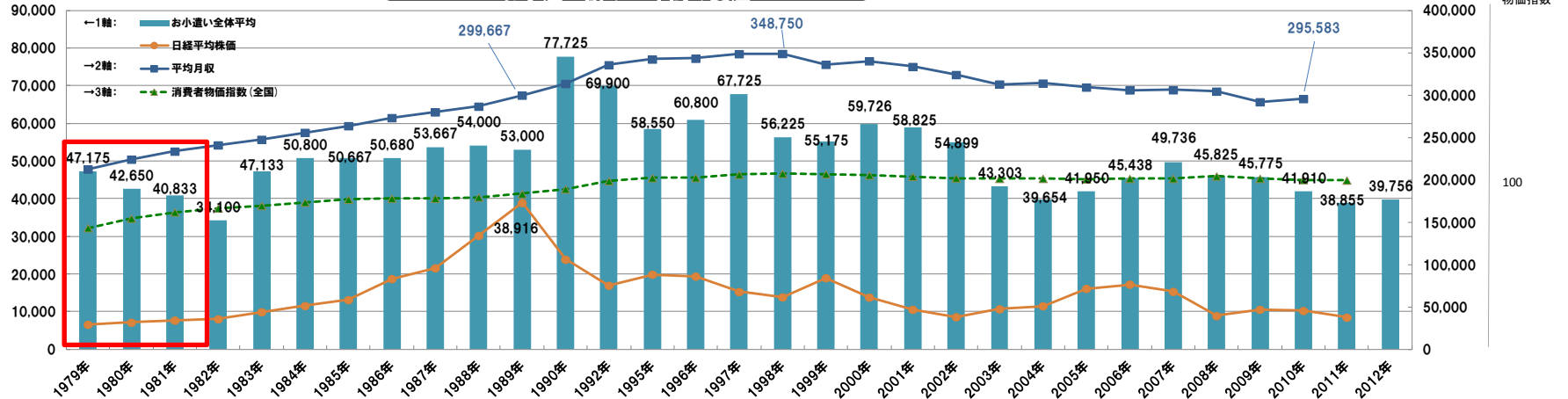
お小遣い対策・節約しているもの(世代別)

お小遣い対策・節約しているもの	1979年		1980年		1981年	
	順位	割合	順位	割合	順位	割合
1位	レジャー費	66.3%	レジャー費	59.5%	レジャー費	47.4%
2位	マイカー乗車	65.3%	レジャー費	57.5%	レジャー費	49.6%
3位	マイカー乗車	49.6%	タバコ代	34.1%	レジャー費	33.8%
4位	マイカー乗車	39.4%	タバコ代	33.2%	レジャー費	26.3%
5位	タバコ代	38.7%	レジャー費	33.0%	レジャー費	26.3%
6位	交際費	32.4%	飲み代	29.9%	交際費	21.2%
7位	趣味・娯楽	31.5%	飲み代	29.4%	交際費	21.9%
8位	趣味・娯楽	30.1%	飲み代	22.1%	交際費	19.0%
9位	飲み代	28.2%	飲み代	20.8%	交際費	13.7%
10位	飲み代	27.5%	趣味・娯楽	18.5%	交際費	10.9%

お小遣い不足時の対処(世代別)

お小遣い不足時の対処	1980年		1981年	
	割合	割合	割合	割合
1位	親から借りる	60.9%	親から借りる	65.2%
2位	親から借りる	20.6%	親から借りる	12.4%
3位	親から借りる	15.6%	親から借りる	16.9%
4位	その他	2.9%	その他	5.6%
5位	その他	0.0%	その他	0.0%
6位	その他	3.1%	その他	6.7%

お小遣い額の30年目の経緯



1982年～1984年 「物価安定でお小遣いは3万円台から5万円に大幅増」

社会背景

- 1982年：4/1五百円硬貨発行、4/20国鉄運賃5年連続の値上げで初乗り運賃120円、日焼けサロンブーム、5/6富士通が初の日本語ワープロ「マイオアシス」発売、6/23東北新幹線(大宮～盛岡)、10/1ソニーなど9社がCDプレーヤーを同時発売、11/10中央自動車道全線開通、11/15上越新幹線(大宮～新潟)開通
- 1983年：パソコンとワープロが急速に普及、貸しレコード屋出現、おしんブーム、焼酎ブーム、欧米でエイズが流行、「義理チョコ」が流行語に、3/24中国自動車道が全線開通、4/15東京ディズニーランド開業、6/18米で初の女性宇宙飛行士を乗せた「チャレンジャー」打ち上げ、7/15任天堂が「ファミコン」発売
- 1984年：「中流意識が90%」、グリコ・森永事件、エリマキトカゲ、コアラ、「デパートでかぶと虫」が話題に、1/18日本ビクターがVHSビデオを発表、5/12NHKが初の衛星放送開始、7/28ロサンゼルス五輪開幕、10/6有楽町マリオン完成、11/1一万円(福沢諭吉)・五千円(新渡戸稲造)・千円(夏目漱石)札が同時発行

- トピックス
- ◆1982年「お小遣いは最低額の34,100円～弁当持参でお小遣い減少を乗り切る」
 - ◆1983年「物価上昇鎮静化、ガソリン値下げ競争で、お小遣いも一安心～前年より13,000円の大増で47,133円に」
 - ◆1984年「ゴルフ場プレイ費値上げでスポーツ費圧迫～お小遣いは調査開始後初の50,000円超の50,800円」

調査内容

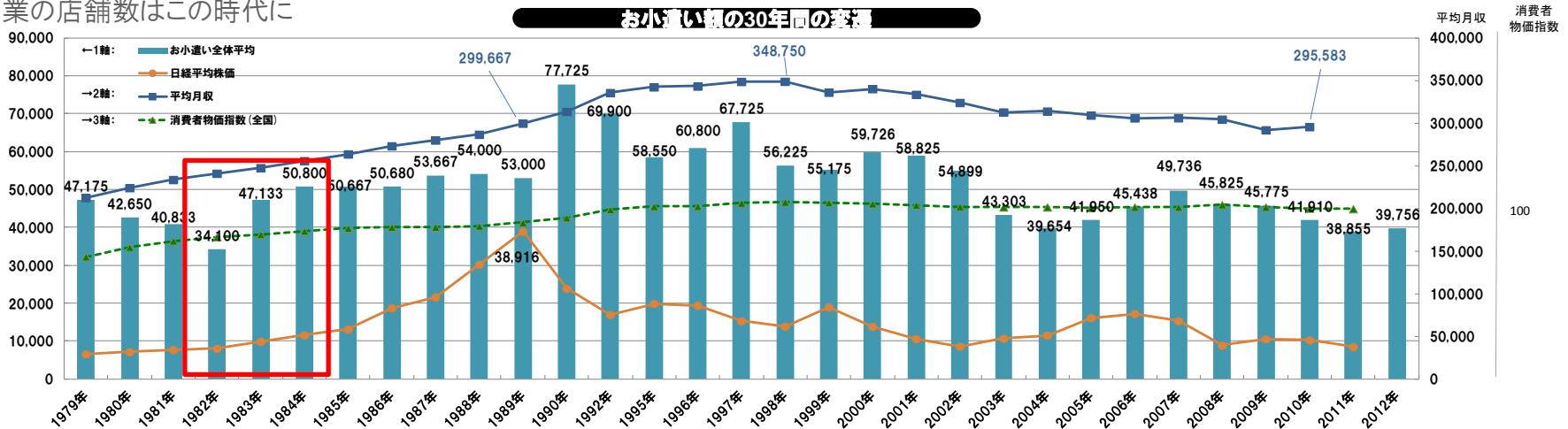
物価上昇を受け、1982年お小遣いが最低額の34,100円にまで下落。20代では昼食代節約のために弁当持参率が上昇しました。翌1983年は物価上昇が落ち着き、お小遣いアップ。ガソリンの値下げ競争もあり、お小遣い内訳の「ガソリン代」や節約項目の「マイカー乗車」も下位に。1984年はゴルフプレイ費が値上がりしており、スポーツ費を押し上げていたようです。また、全国の喫茶業の店舗数はこの時代に

ピークを迎えましたが、20代で「喫茶代」が大きな割合を占め、節約しているものの上位にもあがっているのは、もしかしたらこの影響もあるかもしれません。

順位	1982年					1983年					1984年				
	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	
1位	飲食代 37.5%	飲食代 42.7%	飲食代 43.7%	飲食代 58.8%	飲食代 60.1%	飲食代 59.5%	飲食代 63.6%	飲食代 56.0%	飲食代 63.8%	飲食代 61.1%	飲食代 66.0%	飲食代 63.8%	飲食代 63.8%	飲食代 63.8%	
2位	ガソリン代 22.3%	ガソリン代 24.6%	ガソリン代 30.4%	ガソリン代 37.6%	ガソリン代 31.8%	ガソリン代 27.4%	ガソリン代 28.0%	ガソリン代 21.3%	ガソリン代 29.3%	ガソリン代 28.3%	ガソリン代 28.1%	ガソリン代 28.1%	ガソリン代 28.1%	ガソリン代 28.1%	
3位	服飾費 22.0%	服飾費 23.8%	服飾費 18.5%	服飾費 23.5%	スポーツ費 19.0%	衣類代 20.2%	スポーツ費 19.2%	タバコ代 21.3%	スポーツ費 25.9%	スポーツ費 25.7%	服飾費 26.2%	服飾費 29.2%	服飾費 29.2%	服飾費 29.2%	
4位	喫茶代 21.5%	ガソリン代 17.9%	交通費 15.6%	喫茶代 22.4%	交通費 15.0%	交通費 17.8%	タバコ代 16.0%	交通費 16.0%	交通費 24.6%	交通費 25.4%	交通費 29.0%	交通費 29.0%	交通費 29.0%	交通費 29.0%	
5位	交通費 14.6%	交通費 14.0%	服飾費 9.6%	交通費 14.1%	交通費 14.3%	交通費 15.5%	交通費 13.1%	交通費 12.0%	交通費 16.1%	交通費 21.8%	交通費 16.0%	交通費 17.9%	交通費 17.9%	交通費 17.9%	
6位	タバコ代 12.7%	スポーツ費 14.0%	スポーツ費 8.1%	タバコ代 14.1%	交通費 13.2%	交通費 15.5%	交通費 11.1%	交通費 10.7%	交通費 15.7%	交通費 14.6%	交通費 15.7%	交通費 15.7%	交通費 15.7%	交通費 15.7%	
7位	スポーツ費 11.0%	スポーツ費 9.8%	スポーツ費 5.2%	スポーツ費 10.6%	交通費 10.1%	交通費 10.7%	交通費 9.3%	交通費 9.3%	交通費 13.7%	交通費 10.7%	交通費 12.3%	交通費 11.3%	交通費 11.3%	交通費 11.3%	
8位	交通費 6.1%	タバコ代 9.8%	交通費 3.7%	交通費 3.5%	交通費 7.4%	交通費 4.8%	交通費 6.1%	交通費 5.3%	交通費 5.4%	交通費 4.0%	交通費 4.0%	交通費 2.0%	交通費 2.0%	交通費 2.0%	

順位	1982年					1983年					1984年				
	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	
1位	飲食回数 36.6%	飲食回数 33.6%	飲食回数 48.1%	飲食代 40.0%	飲食回数 54.3%	飲食回数 50.0%	飲食回数 55.6%	飲食回数 57.3%	飲食回数 44.1%	飲食回数 38.6%	飲食回数 45.4%	飲食回数 47.8%	飲食回数 47.8%	飲食回数 47.8%	
2位	タクシー乗車 32.5%	タクシー乗車 26.6%	タクシー乗車 36.3%	タクシー乗車 36.5%	タクシー乗車 32.6%	タクシー乗車 27.4%	タクシー乗車 33.3%	タクシー乗車 38.7%	タクシー乗車 35.0%	タクシー乗車 35.0%	タクシー乗車 30.3%	タクシー乗車 45.2%	タクシー乗車 45.2%	タクシー乗車 45.2%	
3位	喫茶代 25.6%	喫茶代 21.7%	喫茶代 20.7%	交通費 31.8%	喫茶代 27.5%	喫茶代 25.0%	タクシー乗車 30.7%	交通費 22.7%	交通費 19.4%	喫茶代 20.0%	服飾費 24.1%	ゴルフ代 25.2%	交通費 25.2%	交通費 25.2%	
4位	喫茶代 19.3%	弁当持参 20.3%	マイカー乗車 14.8%	マイカー乗車 29.4%	喫茶代 17.4%	喫茶代 19.0%	ゴルフ代 17.2%	交通費 22.7%	交通費 19.3%	喫茶代 19.8%	ゴルフ代 20.4%	交通費 22.0%	交通費 22.0%	交通費 22.0%	
5位	服飾費 19.0%	飲食代 19.6%	ゴルフ 14.8%	服飾費 27.1%	ゴルフ代 17.1%	交通費 15.6%	喫茶代 14.1%	喫茶代 20.0%	ゴルフ代 19.0%	交通費 18.6%	交通費 17.9%	服飾費 21.6%	交通費 21.6%	交通費 21.6%	
6位	交通費 18.2%	服飾費 18.9%	服飾費 14.1%	飲食回数 23.5%	交通費 15.1%	弁当持参 14.3%	交通費 13.2%	交通費 17.4%	交通費 12.4%	交通費 12.1%	交通費 11.4%	交通費 11.8%	交通費 11.8%	交通費 11.8%	
7位	弁当持参 14.3%	タクシー乗車 11.9%	交通費 9.6%	ゴルフ 14.1%	弁当持参 12.4%	弁当持参 11.6%	弁当持参 10.1%	マイカー乗車 10.1%	弁当持参 11.6%	交通費 11.4%	交通費 11.1%	交通費 11.3%	交通費 11.3%	交通費 11.3%	
8位	ゴルフ 11.8%	タクシー乗車 8.4%	タクシー乗車 7.4%	喫茶代 12.9%	マイカー乗車 10.1%	マイカー乗車 9.5%	交通費 9.1%	飲食回数 10.7%	家飲み 12.2%	ゴルフ代 10.7%	おごり 9.3%	交通費 10.0%	交通費 10.0%	交通費 10.0%	
9位	交通費 6.1%	ゴルフ 7.7%	タバコ代 3.7%	交通費 9.4%	おごり 10.1%	マイカー乗車 9.5%	交通費 9.1%	飲食回数 10.7%	弁当持参 8.4%	飲食代 7.5%	飲食代 8.7%	弁当持参 9.3%	弁当持参 9.3%	弁当持参 9.3%	

お小遣い額の30年間の推移



1985年～1987年「日本1億人総中流、お小遣いは5万円台で安定的に推移」

社会背景

- 1985年：ファミコン・ビデオブーム、日本の人口1億2千万人突破、「イッキ飲み」で急性アル中急増、4/1日本電信電話(NTT)、日本たばこ産業(JT)発足、3/17-9/16国際科学技術博覧会(科学万博つくばEXPO'85)開幕、6/8東洋一の吊り橋「大鳴門橋」、8/12日航ジャンボ機墜落、9/22プラザ合意、10/2関越自動車道全線開通
- 1986年：おニャン子クラブ大ブーム、「家庭内離婚」、「新人類」、「亭主元気で留守がいい」が流行語に、4/11ハレー彗星地球大接近、5/8チャールズ皇太子・ダイアナ紀来日、7/30東北自動車道全線開通、円高史上最高(1ドル平均168円)、OPEC価格カルテル崩壊・石油価格暴落、株価・地価高騰、1/28米のスペースシャトル「チャレンジャー」打ち上げ72秒後に爆発、4/26チェルノブイリ原発爆発、5/27日本の海外資産世界一
- 1987年：「ゴクミ」、「朝シャン」、「カルチャー教室」、「ウォーターフロント」、「財テク」が流行に、3/17アサヒビールがスーパードライ発売、4/1東京都の地価が過去最高記録、4/1国鉄分割・民営化JR発足、9/9東北自動車道全線開通、世界の人口50億人突破、10/19ブラック・マンデー、NY株式市場508ドル安で史上最大の暴落

- トピックス
- ◆1985年「物価上昇も人口増、技術革新でカバー、飲み会も盛ん～お小遣いは横ばいで推移、50,667円」
 - ◆1986年「プラザ合意後の円高不況、『地揚げ・底地買い』が流行語に、マネーブーム熱高まる～お小遣いは3年連続50,000円超の50,680円」
 - ◆1987年「バブル景気の予兆、気持ちも大きく、お小遣いアップ～53,667円に上昇」

調査内容

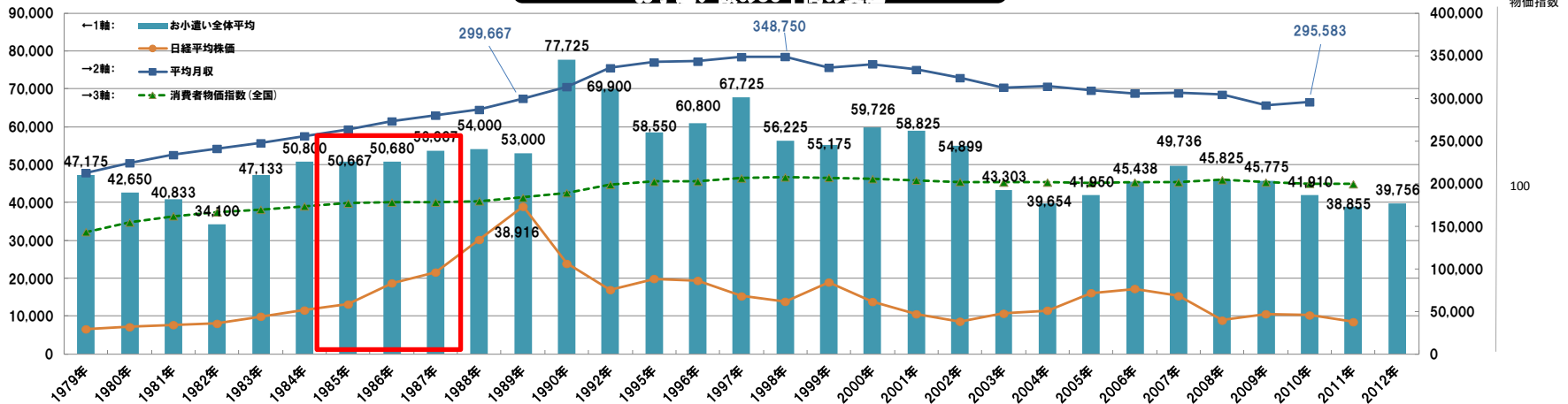
1985年は人口増や万博などで日本中が活気あふれていました。お小遣い額は横ばいでしたが、飲み会は盛んだったようで、お小遣いの「飲み代」圧迫率は6～7割まで上昇していました。1986年は円高不況ではありましたが、飲み会とその後のタクシー帰宅も盛んだったようで、「飲む回数」、「タクシー代」が節約項目の上位2位、3位にあがっています。1987年はバブル景気の特徴とも言える「ゴルフ」が盛んで、

特に40代では4割以上の方がお小遣いを圧迫しており、節約項目にも全世代であがっていました。

		お小遣い内訳(世代別)																												
		1985年		[20代]		[30代]		[40代]		[50代]		1986年		[20代]		[30代]		[40代]		[50代]										
お小遣いで大きいもの	1位	飲み代	66.1%	飲み代	59.7%	飲み代	70.1%	飲み代	71.5%			飲み代	58.0%	飲み代	53.3%	飲み代	62.2%	飲み代	61.7%			飲み代	63.7%	飲み代	59.4%	飲み代	62.5%	飲み代	69.1%	
	2位	服装代	43.8%	タバコ代	19.2%	服装代	32.1%	服装代	35.1%			服装代	48.1%	飲み代	48.3%	服装代	44.6%	服装代	47.3%			服装代	47.0%	服装代	44.3%	服装代	50.0%	服装代	46.4%	
	3位	タバコ代	33.3%	服装代	50.2%	カプセル代	27.4%	スポーツ費	29.8%			スポーツ費	27.5%	カプセル代	23.8%	スポーツ費	34.6%	スポーツ費	35.3%			スポーツ費	29.6%	服装費	32.1%	タバコ代	30.4%	スポーツ費	42.7%	
	4位	カプセル代	25.8%	カプセル代	29.4%	服装費	26.5%	服装費	26.5%			服装費	26.5%	カプセル代	23.1%	スポーツ費	30.3%	衣服代	29.3%			服装費	25.0%	服装費	23.6%	服装費	29.6%	服装費	21.8%	
	5位	服装費	24.3%	服装費	21.4%	衣服代	23.1%	タバコ代	25.8%			服装費	22.2%	喫茶代	23.1%	タバコ代	27.6%	服装費	19.8%			タバコ代	22.0%	スポーツ費	23.6%	スポーツ費	26.8%	タバコ代	20.0%	
	6位	スポーツ費	21.1%	喫茶代	18.4%	スポーツ費	18.8%	カプセル代	19.9%			タバコ代	20.2%	衣服代	23.1%	喫茶代	20.0%	タバコ代	18.6%			服装費	21.0%	スポーツ費	19.9%	喫茶代	15.2%	服装費	18.3%	
	7位	喫茶代	16.8%	スポーツ費	15.9%	喫茶代	12.8%	喫茶代	17.9%			喫茶代	19.4%	衣服代	15.1%	交通費	16.6%						喫茶代	15.9%	カプセル代	17.0%	カプセル代	16.4%	喫茶代	16.4%
	8位	交通費	15.1%	衣服代	14.4%	服装費	10.3%	服装費	10.6%			カプセル代	16.2%	交通費	14.7%	カプセル代	14.1%	喫茶代	15.6%			カプセル代	15.9%	喫茶代	16.0%	カプセル代	14.3%	カプセル代	14.5%	
	9位	交通費	9.8%	交通費	11.4%	タバコ代	9.4%	衣服代	9.9%			交通費	12.1%	スポーツ費	14.7%	服装費	8.6%	カプセル代	12.6%			服装費	15.2%	タバコ代	15.1%	服装費	13.4%	服装費	13.4%	
	10位	パチンコ代	8.7%	パチンコ代	10.9%	交通費	8.5%	交通費	8.6%			パチンコ代	9.5%	タバコ代	12.6%	パチンコ代	7.6%	パチンコ代	2.4%			パチンコ代	8.8%	パチンコ代	7.5%	パチンコ代	10.7%	パチンコ代	8.2%	

		お小遣い対策・節約しているもの(世代別)																													
		1985年		[20代]		[30代]		[40代]		[50代]		1986年		[20代]		[30代]		[40代]		[50代]		1987年		[20代]		[30代]		[40代]		[50代]	
お小遣い対策・節約しているもの	1位	飲む回数	38.6%	服装代	38.3%	飲む回数	53.8%	飲む回数	51.7%			飲む回数	47.6%	飲む回数	50.2%	飲む回数	53.3%					飲む回数	48.8%	飲む回数	39.6%	服装代	54.5%	服装代	53.7%		
	2位	服装費	38.0%	飲む回数	37.5%	服装費	31.6%	服装費	42.4%			飲む回数	46.3%	飲む回数	42.7%	服装費	44.9%					飲む回数	43.3%	服装費	37.7%	飲む回数	40.2%	飲む回数	50.0%		
	3位	飲む回数	37.5%	飲む回数	25.9%	ゴルフ代	29.9%	飲む回数	40.4%			タクシー代	38.8%	飲む回数	35.7%	飲む回数	37.1%					タクシー代	32.0%	喫茶代	21.7%	タクシー代	40.2%	タクシー代	40.0%		
	4位	非当持費	22.8%	非当持費	20.9%	タクシー代	27.4%	ゴルフ代	25.8%			服装費	23.6%	喫茶代	23.1%	衣服代	31.1%					非当持費	18.3%	非当持費	21.7%	喫茶代	20.5%	タバコ代	25.5%		
	5位	ゴルフ代	18.6%	非当持費	12.9%	非当持費	25.6%	非当持費	23.2%			喫茶代	21.4%	衣服代	24.9%	衣服代	25.1%					非当持費	17.7%	非当持費	17.8%	非当持費	17.9%	非当持費	20.0%		
	6位	家飲み	14.3%	タバコ代	11.9%	家飲み	25.6%	交通費	18.6%			衣服代	20.3%	衣服代	21.1%	喫茶代	21.6%					非当持費	17.4%	タクシー代	15.1%	ゴルフ代	16.1%	ゴルフ代	19.1%		
	7位	家飲み	13.2%	家飲み	10.5%	家飲み	19.7%	家飲み	13.2%			交通費	17.7%	交通費	20.0%	交通費	20.4%					タバコ代	16.8%	タバコ代	10.4%	タバコ代	14.3%	非当持費	15.5%		
	8位	交通費	12.3%	喫茶代	10.4%	衣服代	14.5%	タバコ代	11.9%			非当持費	17.6%	交通費	17.5%	喫茶代	20.0%	交通費				ゴルフ代	13.4%	喫茶代	13.4%	服装費	14.3%	喫茶代	12.7%		
	9位	喫茶代	11.5%	交通費	7.5%	非当持費	13.7%	家飲み	10.6%			ゴルフ代	16.0%	飲む回数	14.1%	タバコ代	15.6%					服装費	10.7%	非当持費	5.7%	非当持費	11.6%	服装費	12.7%		
	10位	タバコ代	11.1%	ゴルフ代	6.5%	交通費	12.8%	おこり	10.6%			タバコ代	10.9%	おこり	14.7%	タバコ代	13.7%	非当持費	11.4%			服装費	10.7%	非当持費	4.7%	非当持費	8.9%	服装費	4.5%		

お小遣い額の30年間の推移



1988年～1990年「バブル期はサラリーマンのお小遣いが一気に7万円超えに」

社会背景

- 1988年：リクルート疑惑・構造汚職、村上春樹ブーム、「5時から男」、「しょうゆ顔・ソース顔」、DINKS、「玉の輿・逆玉の輿」、「オバタリアン」、ボディコン、「クロワッサン症候群」が話題に、3/13世界最長青函トンネル開業、3/17東京ドーム完成、4/1少額貯蓄非課税制度(マル優)原則廃止、4/10世界最長道路・鉄道併用橋瀬戸大橋開通、9/17ソウル五輪開催、天皇陛下容体急変で「自粛」ムード、9/29米「ディスカバリー」打ち上げ成功
- 1989年：昭和から平成へ、「W浅野」、セクハラ、「24時間戦えますか」、「DODA」、「NOと言える日本」、内定切り、「ほたる族」、おたく、「Hanako族」が話題に、4/1消費税3%開始、6/4天安門事件、6/18ビルマがミャンマー連邦に、6/29東芝が日本初ノートPC発売、9/27横浜ベイブリッジ開通、11/9ベルリンの壁崩壊、12/29日経平均株価最高値
- 1990年：ボーダーレス社会、「ファジィ」、「アッシー・メッシー・貢ぐ君」、「オヤジギャル」、「ちびまる子ちゃん現象」、人面魚、「ランバダ」、「バラドル」、「一番搾り」、「昭和生まれの明治男」が話題に、イタメシ・ティラミス人気、カラオケボックス激増、3/12JR山手線に座席のない車両が登場、3/15ソ連で初代大統領にゴルバチョフ選出、4/1-9/30大阪国際花と緑の博覧会(花の万博)開幕、バブル崩壊、12/23オグリキャップ有馬記念で引退

- トピックス
- ◆1988年「ベアでお小遣いもアップ、衝動買いが進むサラリーマン～お小遣いは上昇基調の54,000円」
 - ◆1989年「消費税不安に思うサラリーマン～お小遣いは微減の53,000円」
 - ◆1990年「バブル景気ピーク、お小遣い額も最高値～約25,000円大幅増の77,725円に上昇」

調査内容

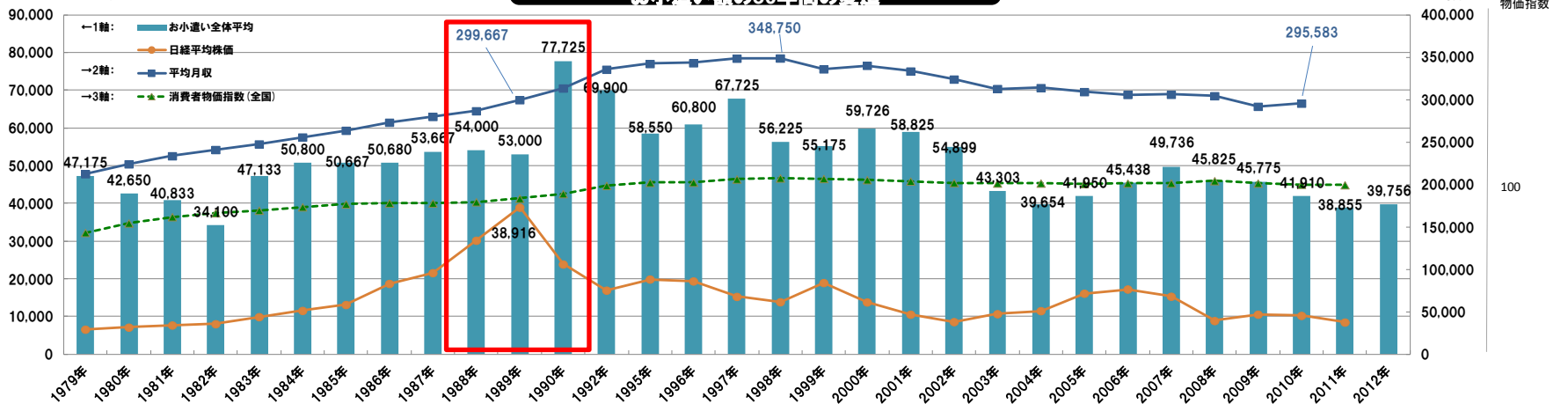
1988年はバブル景気でベアも好調で、それがお小遣いにも反映されています。節約項目に「飲み代」や「衝動買い」があがるということは、それらに多く使っていることの表れです。また、20代で普及してきたCD、VTRなどがアップしています。1989年は消費税が導入され、負担に感じている人は約7割でしたが、翌1990年には慣れてきたようです。1989年12月29日に日経平均株価最高値を更新し、

翌年のお小遣いも最高額となりました。また1990年には競馬人気で、「ギャンブル代」が節約項目の2位にまで浮上しました。

お小遣い内訳(世代別)											消費税の負担感												
		1988年		20代		30代		40代		50代		1989年		20代		30代		40代		50代以上			
お小遣い の 大きいもの	1位	飲み代	50.0%	飲み代	飲み代	飲み代	飲み代	飲み代	53.0%	飲み代	飲み代	飲み代	飲み代	飲み代	飲み代	飲み代	飲み代	飲み代	飲み代	飲み代	飲み代		
	2位	服費	31.1%	服費	服費	服費	服費	服費	42.9%	服費	服費	服費	服費	服費	服費	服費	服費	服費	服費	服費	服費		
	3位	タバコ代	21.4%	服費	タバコ代	タバコ代	タバコ代	タバコ代	26.7%	服費	服費	服費	服費	服費	服費	服費	服費	服費	服費	服費	服費	服費	
	4位	スポーツ費	21.6%	タバコ代	スポーツ費	スポーツ費	スポーツ費	スポーツ費	24.1%	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	
	5位	服費	18.6%	カバン代	服費	服費	服費	服費	20.3%	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	
	6位	趣味の費用	16.5%	スポーツ費	服費	服費	服費	服費	18.0%	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用
	7位	カバン代	15.8%	趣味の費用	カバン代	カバン代	カバン代	カバン代	15.1%	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代
	8位	喫茶代	11.8%	CD・ビデオ代	カバン代	服費	服費	服費	14.5%	タバコ代	タバコ代	タバコ代	タバコ代	タバコ代	タバコ代	タバコ代	タバコ代	タバコ代	タバコ代	タバコ代	タバコ代	タバコ代	タバコ代
	9位	趣味の費用	11.0%	喫茶代	喫茶代	カバン代	カバン代	カバン代	11.0%	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代
	10位	タバコ代	11.0%	タバコ代	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	趣味の費用	11.0%	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代	CD・ビデオ代

お小遣い対策・節約しているもの(世代別)											1989年:消費税の負担を感じているか?						1990年:消費税の負担を感じているか?					
		1988年		20代		30代		40代		50代		1989年		20代		30代		40代		50代以上		
お小遣い 対策・節約 しているもの	1位	飲み代	35.1%	飲み代	31.2%	飲み代	32.7%	飲み代	44.0%	服費	48.5%	服費	43.8%	服費	43.3%	服費	61.1%	服費	57.9%	服費	54.8%	
	2位	飲み代	32.9%	衝動買い	30.4%	飲み代	32.1%	飲み代	38.0%	飲み代	46.5%	衝動買い	40.6%	衝動買い	44.3%	衝動買い	55.6%	衝動買い	52.6%	衝動買い	49.9%	
	3位	衝動買い	29.4%	飲み代	30.0%	衝動買い	27.9%	衝動買い	34.0%	衝動買い	36.4%	衝動買い	37.5%	衝動買い	36.7%	衝動買い	44.4%	衝動買い	47.4%	衝動買い	44.3%	
	4位	服費	25.6%	服費	24.4%	衝動買い	24.8%	衝動買い	27.0%	衝動買い	33.3%	衝動買い	37.5%	衝動買い	33.3%	衝動買い	33.3%	衝動買い	36.8%	衝動買い	36.8%	
	5位	衝動買い	23.8%	衝動買い	21.2%	衝動買い	22.4%	衝動買い	26.0%	衝動買い	31.3%	衝動買い	31.3%	衝動買い	30.0%	衝動買い	27.8%	衝動買い	31.6%	衝動買い	31.6%	
	6位	服費	18.3%	衝動買い	19.2%	衝動買い	21.2%	衝動買い	22.0%	衝動買い	30.3%	衝動買い	31.3%	衝動買い	30.0%	衝動買い	27.8%	衝動買い	31.6%	衝動買い	31.6%	
	7位	衝動買い	17.9%	衝動買い	18.8%	衝動買い	18.8%	衝動買い	19.0%	衝動買い	29.3%	衝動買い	28.1%	衝動買い	26.7%	衝動買い	16.7%	衝動買い	26.3%	衝動買い	26.3%	
	8位	外食費	17.4%	衝動買い	17.6%	衝動買い	18.8%	衝動買い	18.0%	衝動買い	21.2%	衝動買い	25.0%	衝動買い	26.7%	衝動買い	16.7%	衝動買い	21.1%	衝動買い	21.1%	
	9位	タバコ代	15.0%	衝動買い	13.2%	衝動買い	17.0%	衝動買い	12.0%	衝動買い	19.2%	衝動買い	25.0%	衝動買い	23.3%	衝動買い	11.1%	衝動買い	15.8%	衝動買い	15.8%	
	10位	休日外出	15.0%	衝動買い	10.0%	衝動買い	15.8%	衝動買い	10.0%	衝動買い	18.2%	衝動買い	15.6%	衝動買い	16.7%	衝動買い	5.6%	衝動買い	10.5%	衝動買い	10.5%	

お小遣い額の30年間の推移										
年	お小遣い全体平均	日経平均株価	平均月収	消費者物価指数(全国)						
1979年	47,175									
1980年	42,650									
1981年	40,833									
1982年	34,100									
1983年	47,133									
1984年	50,800									
1985年	50,667									
1986年	50,680									
1987年	53,667									
1988年	54,000									
1989年	53,000									
1990年	77,725									
1991年	69,900									
1992年	58,550									
1993年	60,800									
1994年	67,725									
1995年	56,225									
1996年	55,175									
1997年	59,726									
1998年	58,825									
1999年	54,899									
2000年	43,303									
2001年	39,654									
2002年	41,950									
2003年	45,438									
2004年	49,736									
2005年	45,825									
2006年	45,775									
2007年	41,910									
2008年	38,855									
2009年	39,756									
2010年										
2011年										
2012年										



1991年～1994年(1995年)「バブル崩壊でお小遣いが7万前後から5万円台まで逆もどり」

社会背景

- 1991年: イトマン事件、損失補填、「渋カジ族」、「結婚しないかもしれない症候群」、「一卵性母娘」、「ブランド米騒動」が話題に、1/17湾岸戦争勃発、3/10東京新都庁完成、3/19成田エクスプレス開通、4/16ゴルバチョフソ連大統領初来日、4/26自衛隊ペルシャ湾派遣、世界経済戦後初マイナス成長、Jリーグ発足、5/18高速増殖炉もんじゅ完成、7/10エリツィンロシア初代大統領就任、10/19しながわ水族館開館、10/25リサイクル法施行
- 1992年: 「きんさん・ぎんさん」、「冬彦さん」、「ほめ殺し」が話題に、フリマ盛況、企業は3K(交際費・交通費・広告費)削減、賞与現物支給出現、3/14東海道新幹線「のぞみ」、3/25ハウステンボス開園、4/29ロス暴動、6/15PKO協力法案成立、7/1東京・山形間ミニ新幹線「つばさ」開業、7/25バルセロナ五輪開催、9/12国公立学校で週休2日制開始、毛利衛搭乗の「エンデバー」打ち上げ、11/3首里城復元、12/6成田第2ターミナル開業
- 1993年: 2500円スーツ、「お立ち台」、「コギャル」、「しんちゃん言葉」流行、4WD車・Jリーグが人気、異常気象でコメ緊急輸入、1/1欧EC市場発足、2/26米世界貿易センター爆破事件、4/2福岡ドーム、5/8八景島シーパラダイス、6/9皇太子様・雅子様結婚の儀、7/15世界最大屋内スキー場SSAWS、7/16横浜ランドマークタワー、8/26首都高レインボーブリッジ、9/27羽田第1ターミナルビッグバード開業、12/9屋久島・白神山地・法隆寺地域・姫路城が世界遺産に
- 1994年: 屋台村ブーム、就職氷河期、契約スチュワーデス、価格破壊、「家なき子」、「ヤンママ」、「悪魔ちゃん命名問題」、「観測史上最も暑い夏」が話題に、1/24郵便料金値上げ・葉書50円、2/12冬季リレハンメル五輪開幕、3/6新横浜ラーメン博物館開館、6/21円レート戦後初100円突破1ドル=99.85円、6/27松本サリン事件、7/8日本女性初宇宙飛行士・向井千秋搭乗の「コロンビア」打ち上げ、9/4関空開港、10/31「湘南」ナンバー誕生

トピックス ◆1992年「バブル崩壊するも、お小遣い額は第2位～69,900円」

◆1995年「戦後最も円高が進み、輸入品・海外旅行が人気に
～お小遣いは約10,000円以上減少し、約58,550円に」

調査内容

1992年はバブル崩壊で不況が深刻化し、収入は増加するものの、お小遣いは69,900円に低下、預貯金の取り崩しで対応していました。1995年はさらにお小遣いが減ったものの、お小遣いの内訳では、「パチンコ代」「競馬代」が増え、タクシー乗車の節約が見られました。また、続く円高で、輸入品購入や海外旅行をした人も見られました。

お小遣い内訳(世代別)

順位	1995年		(20代)		(30代)		(40代)		(50代)	
	割合	項目	割合	項目	割合	項目	割合	項目	割合	項目
1位	16.1%	飲み代	59.5%	飲み代	63.0%	飲み代	57.1%	飲み代	68.6%	飲み代
2位	4.3%	雑費	44.6%	雑費	42.0%	スポーツ費	27.3%	雑費	42.9%	雑費
3位	24.2%	パチンコ代	31.8%	パチンコ代	24.4%	パチンコ代	22.1%	スポーツ費	28.6%	パチンコ代
4位	22.7%	服飾費	29.7%	服飾費	22.7%	雑費	21.4%	服飾費	27.1%	服飾費
5位	18.8%	タバコ代	12.8%	服飾費	16.8%	タバコ代	19.5%	タバコ代	21.4%	タバコ代
6位	15.5%	パチンコ代	12.2%	パチンコ代	15.1%	パチンコ代	16.9%	パチンコ代	20.0%	パチンコ代
7位	15.2%	パチンコ代	12.1%	パチンコ代	12.6%	パチンコ代	16.9%	パチンコ代	12.9%	パチンコ代
8位	11.8%	パチンコ代	11.5%	スポーツ費	11.8%	服飾費	14.3%	雑費	12.9%	雑費
9位	9.4%	競馬代	10.8%	競馬代	9.2%	競馬代	競馬代	競馬代	競馬代	競馬代
10位	7.5%	散髪代	6.8%	散髪代	8.4%	喫茶代	9.1%	喫茶代	7.1%	喫茶代

お小遣い対策・節約しているもの(世代別)

順位	1995年		(20代)		(30代)		(40代)		(50代)	
	割合	項目	割合	項目	割合	項目	割合	項目	割合	項目
1位	39.1%	飲み代	33.8%	飲み代	41.2%	飲み代	40.3%	飲み代	45.7%	飲み代
2位	29.2%	雑費	30.4%	雑費	26.9%	雑費	27.3%	雑費	31.4%	雑費
3位	22.2%	服飾費	23.0%	服飾費	26.1%	ゴルフ代	26.0%	ゴルフ代	21.4%	ゴルフ代
4位	17.0%	パチンコ代	16.2%	パチンコ代	17.3%	パチンコ代	16.9%	パチンコ代	22.0%	パチンコ代
5位	15.7%	タクシー乗車	15.5%	定価購入	14.3%	定価購入	16.9%	定価購入	20.0%	定価購入
6位	15.0%	定価購入	14.2%	喫茶代	14.3%	定価購入	15.6%	定価購入	18.6%	定価購入
7位	14.5%	パチンコ代	13.5%	ゴルフ代	13.5%	定価購入	15.6%	定価購入	17.1%	定価購入
8位	13.3%	喫茶代	8.1%	パチンコ代	7.4%	パチンコ代	7.4%	パチンコ代	7.4%	パチンコ代
9位	13.0%	パチンコ代	7.4%	パチンコ代	7.4%	パチンコ代	7.4%	パチンコ代	7.4%	パチンコ代
10位	10.4%	喫茶代	6.8%	パチンコ代	10.9%	パチンコ代	14.3%	パチンコ代	12.9%	パチンコ代

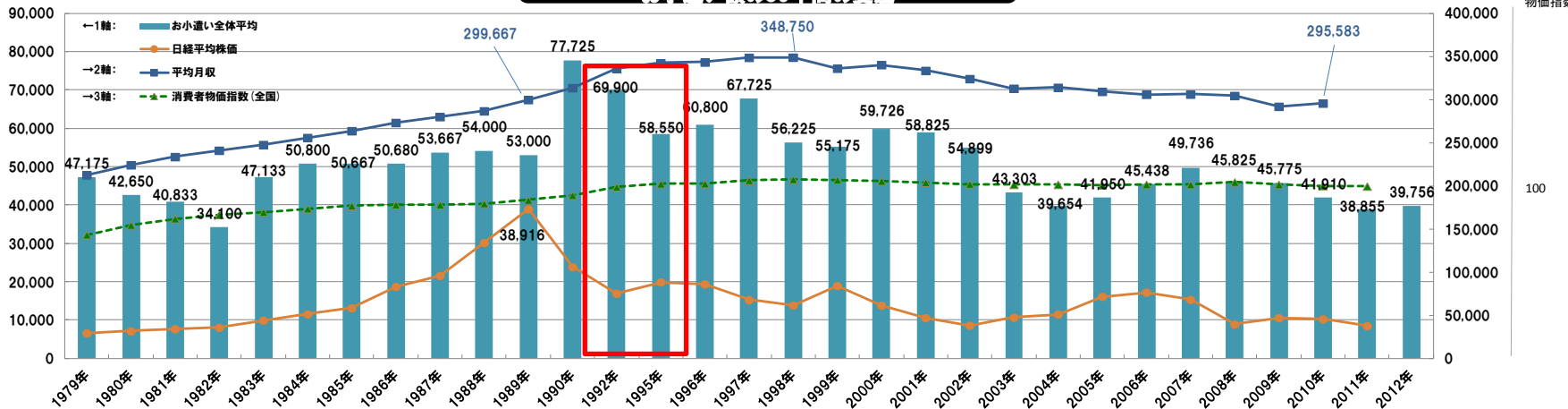
お小遣い不足時の対処(世代別)

順位	1992年		(20代)		(30代)		(40代)		(50代)	
	割合	項目	割合	項目	割合	項目	割合	項目	割合	項目
1位	40.7%	借入金	43.3%	借入金	28.3%	借入金	46.6%	借入金	45.8%	借入金
2位	24.1%	我慢する	29.1%	我慢する	27.4%	我慢する	21.4%	我慢する	29.2%	我慢する
3位	20.7%	我慢する	10.4%	我慢する	23.6%	我慢する	17.5%	我慢する	25.0%	我慢する
4位	8.4%	借入金	9.7%	借入金	13.2%	借入金	8.7%	借入金	2.8%	借入金
5位	7.5%	借入金	10.4%	借入金	7.8%	借入金	7.8%	借入金	1.4%	借入金
6位	3.1%	借入金	6.7%	借入金	0.9%	借入金	1.0%	借入金	0.0%	借入金

円高に対して

項目	1995年:円高をどのように捉えているか?					1995年:円高を機に購入したもの				
	全体	20代	30代	40代	50代以上	1位	2位	3位	4位	5位
円高直元の輸入品を購入	12.6%	14.9%	11.8%	11.7%	10.0%	スポーツ	27.0%	酒類	25.0%	時計
円高をいかして海外旅行	11.1%	9.5%	12.6%	9.1%	14.3%	時計	13.5%	かばん	11.6%	ネクタイ
特に変化なし	76.3%	75.7%	75.6%	79.0%	75.7%	ネクタイ	9.6%			

お小遣い額の30年間の推移



1995年(1996年)～1997年「円高更新するもお小遣いは6万円台まで回復」

社会背景

- 1995年: パチンコ、スノボ、SMAP、安室、野茂ブーム、1/17阪神・淡路大震災、3/20地下鉄サリン事件、4/1国公立学校週5日制を月2回実施、4/9青島幸男が東京都知事、横山ノックが大阪府知事に当選、4/9アメリカ連邦政府ビル爆弾テロ事件(史上最悪)、4/19東京為替市場史上最高値1ドル=79.75円記録、11/1東京臨海新交通「ゆりかもめ」開通、11/23「Windows95」発売
- 1996年: 地ビール、プリクラ、ルーズソックス、アムラー、ナイキ「エアマックス」が人気、「自分で自分をほめたい」「チョコベリバ・チョコベリグ」が流行語に、携帯電話急増、薬害エイズ問題、1/11若田光一搭乗の「エンデバー」打ち上げ、4/1たばこの自動販売機の深夜販売廃止、国内初商用検索「Yahoo! JAPAN」サービス開始、7/6ナンジャタウン、7/12東京ジョイポリス、7/13大阪府堺市で集団食中毒発生、7/19アトランタ五輪開催、10/4タカシマヤタイムズスクエア開業、12/5原爆ドーム、厳島神社が世界遺産に、12/17ペルー日本大使公邸人質事件
- 1997年: 「たまごっち」、PHS、「失楽園」が人気、「マイブーム」、日本版ビッグ・バン、「パパラッチ」、郵政3事業が話題に、1/10東京国際フォーラム、3/1大阪ドーム開業、3/11東海村の動燃で爆発事故、3/12ナゴヤドーム開業、3/22秋田新幹線「こまち」開業、4/1消費税5%に、5/27酒鬼薔薇事件、7/1香港・中国返還、7/2アジア通貨危機、9/1社会保険料本人負担2割に、10/1長野新幹線「あさま」開業、11/16サッカー98年W杯出場決定、11/17北海道拓殖銀行破綻、11/19土井隆雄搭乗の「コロンビア」打ち上げ、11/24山一証券破綻、12/1温暖化防止京都会議開幕、12/7介護保険法公布、12/16「ポケモン」でけいれん発生、12/18東京湾アクアライン開通

トピックス ◆1996年「20代で95年サービス開始のPHSが人気に、30代～50代はパソコン導入～お小遣いも60,800円まで持ち直し」

◆1997年「消費税、サラリーマンの6～7割が影響あり、若者ほど厳しい」

消費税増税～お小遣いは67,725円まで回復」

調査内容

1996年は前年に発売・サービス開始された「Windows95」・PHSが人気に。20代では「電話代」、30代～50代は「PC関連費用」がお小遣いを圧迫。1997年はお小遣い額は第3位の67,725円まで上昇するも、6～7割が消費税の5%への増税がお小遣いに影響ありと回答しています。収入が少ない若者程、消費税増税の影響を感じていました。

順位	1996年					1997年				
	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
1位	飲み代 41.2%	飲み代 43.3%	飲み代 40.1%	交際費 43.6%	飲み代 51.4%	飲み代 51.0%	飲み代 54.5%	飲み代 54.1%	飲み代 44.2%	飲み代 48.7%
2位	交際費 31.3%	交際費 30.5%	交際費 28.5%	交際費 33.0%	飲み代 36.1%	交際費 34.1%	交際費 42.9%	交際費 35.3%	交際費 29.5%	交際費 25.0%
3位	交際費 24.3%	交際費 25.5%	交際費 25.5%	交際費 25.5%	交際費 26.4%	交際費 26.4%	交際費 21.4%	交際費 24.8%	交際費 22.1%	交際費 22.4%
4位	交際費 22.5%	交際費 24.1%	交際費 24.1%	交際費 23.4%	交際費 25.0%	交際費 18.0%	交際費 21.6%	交際費 18.1%	交際費 21.1%	交際費 18.2%
5位	交際費 20.5%	交際費 24.8%	交際費 21.9%	交際費 18.1%	交際費 20.8%	交際費 17.8%	交際費 19.6%	交際費 17.3%	交際費 19.0%	交際費 15.5%
6位	交際費 18.0%	交際費 17.7%	交際費 17.7%	交際費 18.1%	交際費 17.8%	交際費 16.4%	交際費 17.0%	交際費 14.3%	交際費 17.9%	交際費 14.5%
7位	交際費 17.8%	交際費 17.8%	交際費 16.8%	交際費 16.0%	交際費 13.9%	交際費 15.9%	交際費 12.5%	交際費 12.8%	交際費 16.8%	交際費 11.8%
8位	交際費 14.6%	交際費 12.8%	交際費 11.7%	交際費 11.3%	交際費 12.5%	交際費 11.3%	交際費 11.3%	交際費 11.3%	交際費 14.7%	交際費 11.8%
9位	交際費 11.7%	交際費 11.3%	交際費 11.7%	交際費 13.8%	交際費 9.7%	交際費 13.0%	交際費 11.6%	交際費 10.5%	交際費 10.5%	交際費 9.2%
10位	交際費 10.6%	交際費 10.6%	交際費 10.2%	交際費 10.6%	交際費 9.7%	交際費 10.7%	交際費 10.7%	交際費 10.5%	交際費 10.5%	交際費 9.2%

お小遣い対策・節約しているもの(世代別)

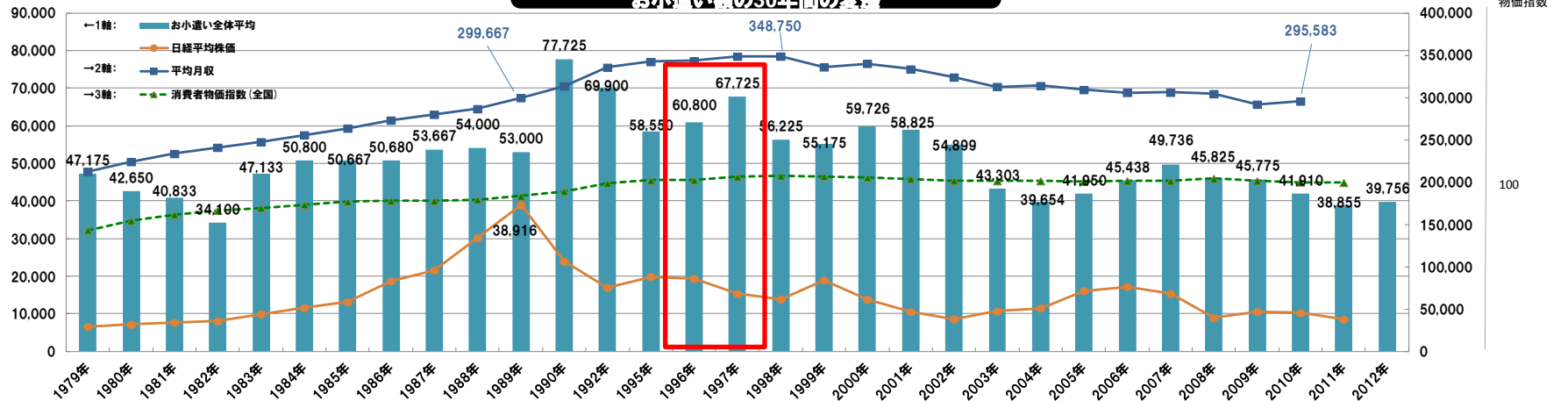
順位	1996年					1997年				
	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
1位	飲み代 28.8%	飲み代 32.6%	飲み代 31.4%	交際費 28.7%	交際費 31.9%	交際費 28.8%	交際費 32.6%	交際費 31.4%	交際費 28.7%	交際費 31.9%
2位	交際費 24.8%	交際費 24.8%	交際費 29.9%	交際費 27.7%	交際費 29.2%	交際費 24.8%	交際費 24.8%	交際費 29.9%	交際費 27.7%	交際費 29.2%
3位	交際費 25.2%	交際費 23.4%	交際費 23.4%	交際費 25.5%	交際費 22.2%	交際費 25.2%	交際費 23.4%	交際費 23.4%	交際費 25.5%	交際費 22.2%
4位	交際費 18.7%	交際費 17.0%	交際費 20.4%	交際費 22.2%	交際費 20.8%	交際費 18.7%	交際費 17.0%	交際費 20.4%	交際費 22.2%	交際費 20.8%
5位	交際費 17.3%	交際費 17.0%	交際費 19.0%	交際費 25.5%	交際費 20.8%	交際費 17.3%	交際費 17.0%	交際費 19.0%	交際費 25.5%	交際費 20.8%
6位	交際費 17.1%	交際費 16.3%	交際費 17.5%	交際費 24.5%	交際費 20.8%	交際費 17.1%	交際費 16.3%	交際費 17.5%	交際費 24.5%	交際費 20.8%
7位	交際費 16.2%	交際費 14.9%	交際費 16.8%	交際費 17.0%	交際費 15.3%	交際費 16.2%	交際費 14.9%	交際費 16.8%	交際費 17.0%	交際費 15.3%
8位	交際費 16.0%	交際費 13.5%	交際費 16.8%	交際費 16.0%	交際費 12.5%	交際費 16.0%	交際費 13.5%	交際費 16.8%	交際費 16.0%	交際費 12.5%
9位	交際費 14.6%	交際費 12.8%	交際費 15.3%	交際費 14.9%	交際費 12.5%	交際費 14.6%	交際費 12.8%	交際費 15.3%	交際費 14.9%	交際費 12.5%
10位	交際費 12.4%	交際費 12.1%	交際費 12.4%	交際費 19.1%	交際費 12.5%	交際費 12.4%	交際費 12.1%	交際費 12.4%	交際費 19.1%	交際費 12.5%

消費税の影響、対応

影響	全体					1997年:消費税アップを前に購入したもの					
	20代	30代	40代	50代以上	60代	1位	2位	3位	4位	5位	
大いに影響がある	15.9%	22.3%	15.0%	14.7%	9.2%	家電	31.4%	パソコン	14.3%	自動車	12.4%
少し影響がある	45.0%	50.0%	42.9%	41.1%	46.0%	衣類	12.4%	交際費	10.5%	交際費	9.2%
あまり影響はない	31.7%	22.3%	33.1%	33.7%	40.8%	交際費	10.5%	交際費	9.2%	交際費	9.2%
全く影響はない	7.4%	5.4%	9.0%	10.5%	4.0%	交際費	9.2%	交際費	9.2%	交際費	9.2%

購入状況	全体				
	20代	30代	40代	50代以上	60代
購入した	25.3%	19.7%	29.3%	26.3%	25.0%
購入しなかった	74.5%	79.6%	70.7%	73.7%	75.0%

います。収入が少ない若者程、消費税増税の影響を感じていました。



1998年～1999年「金融ビッグバンを受けてお小遣いは過去最大の下げ幅で5万円台半ばまで転落」

社会背景

1998年：発泡酒、「半額バーガー」、100円ショップ、消費税分還元セールが人気、環境ホルモン、貸し渋りが話題に、「キレル」が流行語に、完全失業率初の4%台、2/7冬季長野五輪開催、4/1金融ビッグバン、4/5世界最長吊り橋明石海峡大橋開通、5/12スポーツ振興投票(サッカーJ)法成立、6/10サッカーW杯仏大会開幕、7/18大館能代空港開港、9/19スカイマークエアラインズ就航、10/12金融再生関連法成立、10/23長銀破綻、12/10北海道国際航空(AIR DO)就航、12/13日債銀破綻

1999年：リベンジ、学級崩壊、カリスマ、「だんご3兄弟」が話題に、1/1EU「ユーロ」導入、1/1携帯電話・PHS番号11ケタに、2/22NTTドコモi-mode開始、3/9パレットタウン、4/1地域振興券、4/11石原慎太郎東京都知事選任、横山ノック大阪府知事再選、7/16寝台特急カシオペア開業、7/23全日空ハイジャック事件、8/13国旗・国歌法施行、8/25ヴィーナスフォー、9/10横浜ワールドポーターズ、9/30東海村で国内初臨界事故、10/1株式売買委託手数料完全自由化、10/12世界人口60億突破、12/1「日光の社寺」世界遺産に、12/17渋谷「QFRONT」

- トピックス ◆1998年「景気低迷で低価格志向に拍車～お小遣いは過去最大の下げ幅の約12,000円減で56,225円まで減少」
- ◆1999年「さらに下がるお小遣いに、飲み代・昼食代の節約で対処～お小遣いは55,175円に」

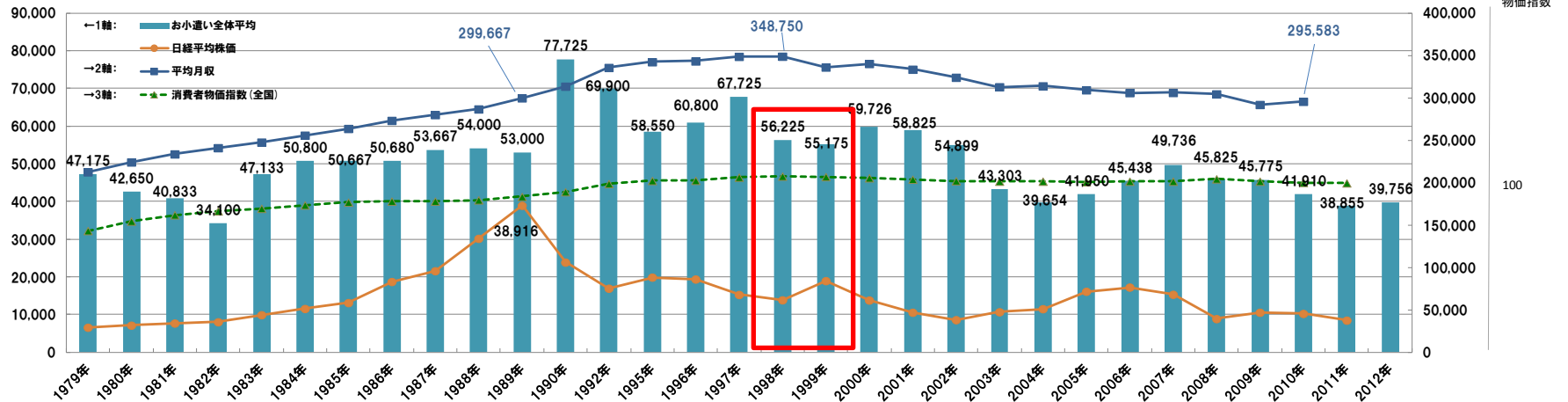
調査内容

1998年は景気低迷で低価格志向に拍車がかかり、戦後始めて平均収入が減少に転じました。お小遣い額も前年比マイナス20,000円以上と、かなり懐が寂しくなっていました。また、携帯電話の普及が進み、20代に加え、30代でも「電話代」が節約項目にあがって来ました。1999年はさらに小遣い額が下がり、「飲み代」、「昼食代」を節約。1回の「昼食代」は1992年の746円→710円に減少、1回の「飲み代」は約3,000円と節約ムードが高まりました。

		お小遣い内訳(世代別)																													
		1998年			(20代)			(30代)			(40代)			(50代)			1999年			(20代)			(30代)			(40代)			(50代)		
お小遣いで大きいもの	1位	飲み代	51.8%	飲み代	55.1%	飲み代	52.6%	飲み代	51.5%	飲み代	46.1%	飲み代	48.0%	飲み代	43.5%	飲み代	52.8%	飲み代	47.4%	飲み代	48.4%										
	2位	昼食代	29.0%	昼食代	29.0%	昼食代	32.6%	昼食代	28.2%	交際費	35.5%	昼食代	27.8%	昼食代	35.2%	昼食代	30.6%	昼食代	24.6%	交際費	37.4%										
	3位	趣味の費用	25.4%	趣味の費用	27.1%	趣味の費用	31.1%	交際費	27.2%	趣味の費用	34.2%	趣味の費用	23.5%	趣味の費用	25.9%	趣味の費用	25.0%	趣味の費用	19.3%	趣味の費用	29.7%										
	4位	交際費	24.9%	交際費	23.4%	交際費	23.0%	スポーツ費	23.3%	昼食代	34.2%	交際費	20.4%	交際費	24.1%	スポーツ費	20.4%	趣味の費用	17.5%	スポーツ費	22.7%										
	5位	スポーツ費	24.7%	スポーツ費	22.4%	交際費	16.3%	趣味の費用	22.3%	昼食代	18.4%	交際費	17.8%	交際費	17.8%	交際費	17.5%	趣味の費用	16.7%	趣味の費用	22.0%										
	6位	交際費	18.3%	交際費	17.8%	交際費	12.6%	交際費	18.5%	交際費	14.5%	交際費	15.2%	交際費	14.8%	交際費	13.9%	交際費	14.9%	交際費	14.3%										
	7位	スポーツ費	17.8%	スポーツ費	14.8%	交際費	11.1%	交際費	15.5%	交際費	13.2%	交際費	13.8%	交際費	13.9%	交際費	13.0%	交際費	14.9%	交際費	13.2%										
	8位	交際費	13.8%	交際費	14.0%	交際費	11.1%	交際費	13.8%	交際費	10.5%	交際費	13.8%	交際費	13.9%	交際費	12.0%	交際費	14.9%	交際費	9.9%										
	9位	タバコ代	11.2%	交際費	14.0%	交際費	11.1%	交際費	13.8%	交際費	10.5%	交際費	13.8%	交際費	13.9%	交際費	12.0%	交際費	14.9%	交際費	9.9%										
	10位	タバコ代	10.0%	交際費	13.1%	交際費	9.6%	交際費	9.7%	交際費	9.2%	交際費	13.3%	交際費	12.0%	交際費	13.0%	交際費	13.2%	交際費	8.8%										

		お小遣い対策・節約しているもの(世代別)																			
お小遣い対策・節約しているもの	1位	飲み代	33.7%	交際費	30.8%	飲み代	31.9%	飲み代	35.9%	飲み代	50.0%	飲み代	32.5%	飲み代	29.6%	飲み代	34.3%	飲み代	30.7%	飲み代	36.3%
	2位	交際費	28.7%	交際費	28.0%	交際費	29.6%	趣味の費用	26.2%	交際費	30.3%	交際費	21.6%	交際費	28.7%	交際費	23.1%	交際費	25.4%	交際費	22.0%
	3位	昼食代	23.0%	飲み代	22.4%	交際費	23.7%	趣味の費用	25.2%	交際費	25.0%	交際費	20.2%	交際費	23.1%	交際費	19.7%	趣味の費用	20.2%	交際費	22.0%
	4位	趣味の費用	21.4%	趣味の費用	18.7%	趣味の費用	20.0%	交際費	24.3%	昼食代	22.4%	趣味の費用	17.8%	喫茶代	16.7%	趣味の費用	19.4%	趣味の費用	20.2%	喫茶代	18.7%
	5位	喫茶代	16.9%	趣味の費用	16.8%	趣味の費用	18.5%	交際費	19.4%	交際費	21.1%	交際費	16.2%	趣味の費用	15.7%	趣味の費用	19.4%	趣味の費用	17.6%	趣味の費用	16.5%
	6位	タバコ代	15.7%	趣味の費用	15.9%	趣味の費用	15.6%	交際費	17.5%	交際費	17.1%	喫茶代	15.9%	趣味の費用	15.7%	趣味の費用	14.8%	趣味の費用	16.7%	趣味の費用	16.5%
	7位	趣味の費用	14.7%	電話代	15.0%	趣味の費用	14.8%	趣味の費用	15.5%	趣味の費用	15.8%	趣味の費用	15.0%	趣味の費用	14.8%	趣味の費用	13.9%	趣味の費用	16.7%	趣味の費用	15.4%
	8位	喫茶代	13.3%	タバコ代	14.0%	電話代	14.8%	趣味の費用	14.6%	喫茶代	15.8%	趣味の費用	14.3%	趣味の費用	13.9%	趣味の費用	13.9%	趣味の費用	16.7%	趣味の費用	13.2%
	9位	タバコ代	11.8%	喫茶代	11.2%	喫茶代	13.3%	趣味の費用	13.2%	趣味の費用	13.2%	趣味の費用	12.8%	趣味の費用	12.0%	趣味の費用	14.9%	趣味の費用	14.9%	趣味の費用	12.1%
	10位	タバコ代	10.5%	交際費	10.3%	趣味の費用	11.1%	タバコ代	13.6%	趣味の費用	9.2%	趣味の費用	12.1%	趣味の費用	12.0%	趣味の費用	11.4%	趣味の費用	11.4%	趣味の費用	11.0%

お小遣い額の30年間の推移



2000年～2002年「ミレニアム到来もITバブル崩壊でお小遣いは6万弱から減少傾向の5万円台半ば」

社会背景

- 2000年: アウトレット、「パラパラ流行」、IT革命、「Qちゃん」、「ジコチュー」、「官」対「民」が話題に、4/1介護保険制度発足、4/20都営地下鉄12号線「大江戸線」が開業、5/5さいたま新都心街開き、6/19「ナスダック・ジャパン」取引開始、6/27雪印乳業食中毒事件、7/19二千年札、8/1新五百円硬貨発行、9/15シドニー五輪開催、10/16田中康夫長野県知事当11/24スーパークー行為等の規制等に関する法律(スーパークー規正法)施行
- 2001年: 「聖域なき改革」、「改革の痛み」が話題に、1/1新東京宝塚劇場、3/23日本初名古屋ガイドウェイバス(ゆとりーとライン)開通、3/31ユニバーサル・スタジオ・ジャパン、4/1家電リサイクル法施行、6/3札幌ドーム開業、7/27「ディズニーリゾートライン」開業、7/30埼玉スタジアム開業、9/4東京ディズニーシー開業、9/10国内初狂牛病発見、9/11米同時多発テロ事件、10/13DV防止法(配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律)施行
- 2002年: 「たまちゃん・つるちゃん」が話題に、2/8冬季ソルトレークシティ五輪開催、5/31サッカー日韓共催W杯開催、7/19世界最大恐竜博開催(幕張メッセ)、小柴昌俊ノーベル物理学賞、田中耕一ノーベル化学賞W受賞

- トピックス
- ◆2000年「ITブーム到来、3年連続の減少傾向から増加が見られたお小遣い～59,726円まで回復」
 - ◆2001年「冬の時代再来！？～お小遣いも再び微減の58,825円」
 - ◆2002年「相変わらず苦しいサラリーマンの懐具合、昼食代も690円に激減～54,899円に」

調査内容

2000年は減り続けていたお小遣いが徐々に上昇、59,304円に持ち直しました。2001年はITバブルを受け、一部のIT業界以外は冬の時代到来で、再びお小遣いは減少してしまいました。9月11日に米国で同時多発テロ事件が起こり、2002年は完全失業率が戦後最悪の5.4%、失業者数も過去最多の368万人(6月)で、サラリーマンのお小遣いもバブル景気以前と同水準の54,899円まで低下、昼食代も690円に低下しました。

デビットカード普及率(世代別)

2000年:デビットカードを知っているか?

	全体	20代	30代	40代	50代以上
既に利用	3.0%	6.0%	3.4%	2.5%	
近々利用予定	9.3%	7.2%	8.1%	12.7%	8.7%
機会があれば利用	30.3%	37.4%	34.6%	27.1%	21.3%
利用する気はない	22.3%	9.6%	20.9%	28.9%	30.0%
セキュリティが不安	15.0%	18.2%	12.8%	14.4%	17.5%
よくわからない	11.6%	12.0%	12.8%	5.9%	16.3%
聞いたことがない	5.8%	8.4%	4.7%	5.1%	6.2%

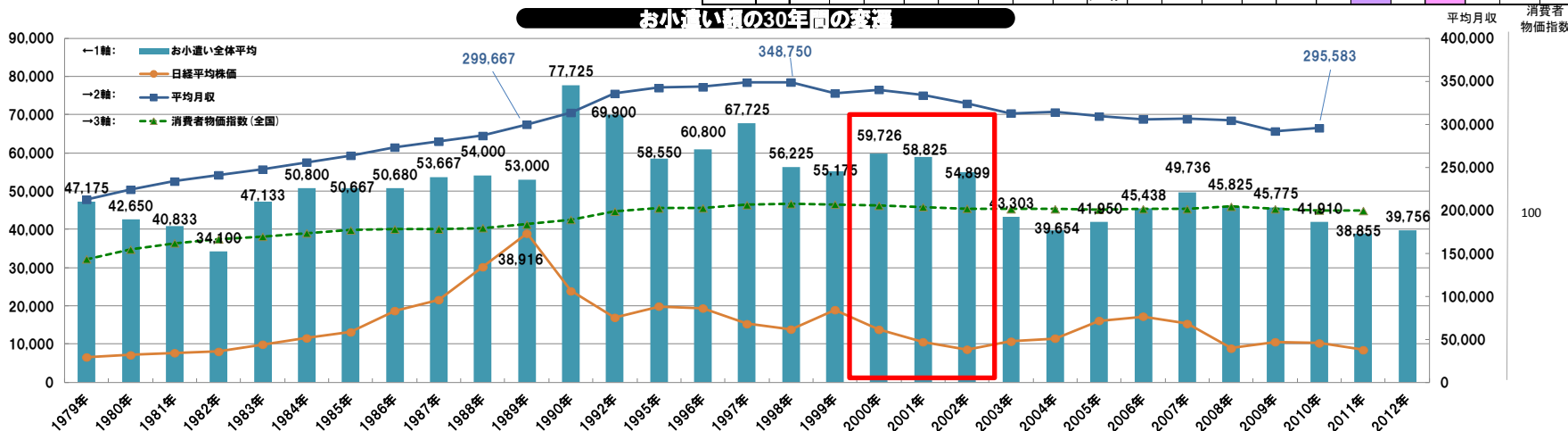
お小遣い内訳(世代別)

順位	項目	2000年					2001年					2002年				
		(20代)	(30代)	(40代)	(50代)	(60代)	(20代)	(30代)	(40代)	(50代)	(60代)	(20代)	(30代)	(40代)	(50代)	(60代)
1位	飲み代	47.5%	50.6%	45.9%	50.8%	41.3%	22.0%	22.3%	22.3%	22.3%	22.3%	22.3%	22.3%	22.3%	22.3%	22.3%
2位	食費	25.9%	26.5%	27.7%	27.7%	33.1%	20.6%	19.0%	20.8%	20.8%	20.8%	20.8%	20.8%	20.8%	20.8%	20.8%
3位	スポーツ費	22.9%	26.5%	23.6%	28.8%	33.8%	19.7%	15.0%	17.7%	17.7%	17.7%	17.7%	17.7%	17.7%	17.7%	
4位	娯楽費	22.7%	22.9%	20.9%	27.1%	28.8%	17.4%	17.4%	17.4%	17.4%	17.4%	17.4%	17.4%	17.4%	17.4%	
5位	娯楽費	19.3%	19.3%	19.6%	20.3%	22.5%	16.6%	14.6%	14.6%	14.6%	14.6%	14.6%	14.6%	14.6%	14.6%	
6位	交際費	21.3%	19.2%	16.2%	14.8%	17.8%	13.6%	13.6%	13.6%	13.6%	13.6%	13.6%	13.6%	13.6%	13.6%	
7位	交際費	14.1%	16.9%	14.9%	14.4%	17.5%	12.1%	13.1%	13.1%	13.1%	13.1%	13.1%	13.1%	13.1%	13.1%	
8位	交際費	13.9%	14.5%	14.2%	11.0%	17.5%	11.3%	11.3%	11.3%	11.3%	11.3%	11.3%	11.3%	11.3%	11.3%	
9位	交際費	13.7%	13.3%	12.8%	11.0%	12.5%	11.0%	12.1%	12.1%	12.1%	12.1%	12.1%	12.1%	12.1%	12.1%	
10位	交際費	11.6%	10.8%	12.2%	9.3%	8.8%	10.8%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	

お小遣い対策・節約しているもの(世代別)

順位	項目	2000年					2001年					2002年				
		(20代)	(30代)	(40代)	(50代)	(60代)	(20代)	(30代)	(40代)	(50代)	(60代)	(20代)	(30代)	(40代)	(50代)	(60代)
1位	飲み代	31.9%	27.7%	28.4%	36.4%	41.3%	25.1%	23.4%	26.9%	25.9%	37.4%	23.4%	21.5%	21.4%	32.7%	
2位	食費	25.2%	26.5%	24.3%	32.2%	33.8%	23.4%	15.9%	21.5%	21.5%	21.4%	23.4%	21.5%	21.4%	32.7%	
3位	娯楽費	24.5%	26.5%	20.9%	22.0%	25.0%	14.4%	12.1%	16.2%	19.6%	19.6%	14.4%	12.1%	16.2%	19.6%	
4位	娯楽費	16.0%	25.3%	20.3%	20.3%	20.0%	14.4%	12.1%	13.8%	13.8%	13.8%	14.4%	12.1%	13.8%	13.8%	
5位	娯楽費	15.7%	16.9%	17.6%	19.5%	19.5%	13.6%	11.9%	13.8%	13.8%	13.8%	13.6%	11.9%	13.8%	13.8%	
6位	娯楽費	15.5%	15.7%	15.5%	14.4%	17.5%	11.9%	11.2%	10.8%	10.8%	10.8%	11.9%	11.2%	10.8%	10.8%	
7位	娯楽費	13.7%	14.5%	14.9%	13.6%	11.3%	11.0%	10.3%	10.8%	10.8%	10.8%	11.0%	10.3%	10.8%	10.8%	
8位	娯楽費	13.7%	13.3%	12.8%	11.0%	12.5%	11.0%	10.3%	10.8%	10.8%	10.8%	11.0%	10.3%	10.8%	10.8%	
9位	娯楽費	13.7%	13.3%	12.8%	11.0%	12.5%	11.0%	10.3%	10.8%	10.8%	10.8%	11.0%	10.3%	10.8%	10.8%	
10位	娯楽費	11.6%	10.8%	12.2%	9.3%	8.8%	10.8%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	

お小遣い額の30年間の推移



2003年～2005年「長引く『失われた10年』でお小遣いは4万円前後を推移」

社会背景

- 2003年: 「毒まんじゅう」、マニフェスト、SARS、「年収300万円」、「バカの壁」、「ピフォーアフター」が話題に、2/1帰還直前米スペースシャトル「コロンビア」空中分解墜落事故、3/1大江戸温泉物語、4/25六本木ヒルズ、5/1「健康増進法」施行(駅、PA等全面禁煙に)、発泡酒とワイン増税、タバコ値上げ、8/10沖縄で戦後初軌道交通「沖縄都市モノレール」(ゆいレール)、10/1東海道新幹線「品川駅」開業
- 2004年: 国民年金未納・未加入問題、2/1みなとみらい線開通、1/12 山口県で日本79年ぶり鳥インフルエンザ、3/13九州新幹線部分開業、3/27六本木ヒルズ回転ドア事故、4/1 東京都営地下鉄・成田空港民営化(「東京メトロ」発足)、6/1佐世保市小6女児同級生殺害、8/13アテネ五輪開催、10/23新潟県中越地震発生、11/1新札発行、12/1羽田第2ターミナル開港、12/26インドネシア西部スマトラ島沖M9.0巨大地震・巨大津波発生
- 2005年: カネボウ巨額粉飾決算事件、耐震強度偽装事件発生、2/17中部国際空港開港、2/26H2Aロケット打ち上げ、3/25愛知万博(愛・地球博)開幕、4/25JR宝塚線脱線事故、6/1政府クール・ビズ開始、7/14知床世界自然遺産に、7/26野口聡一搭乗「ディスカバリー」打ち上げ、8/24つくばエクスプレス開業、8/29米超大型ハリケーン「カトリナ」上陸、11/26「はやぶさ」小惑星イトカワ着陸成功・岩石採取、12/2マンダリン・オリエンタル東京開業

- トピックス
- ◆2003年「お小遣い20年前と同じ4万円台に～過去3番目の下げ幅のマイナス11,500円で43,303円に大幅減」
 - ◆2004年「お小遣い4万円を割り込み、過去25年間で下から2番目の低さに～さらに減少し39,654円に」
 - ◆2005年「お小遣い2年ぶりの4万円台、下落傾向に歯止め～約41,950円と底値脱出」

調査内容

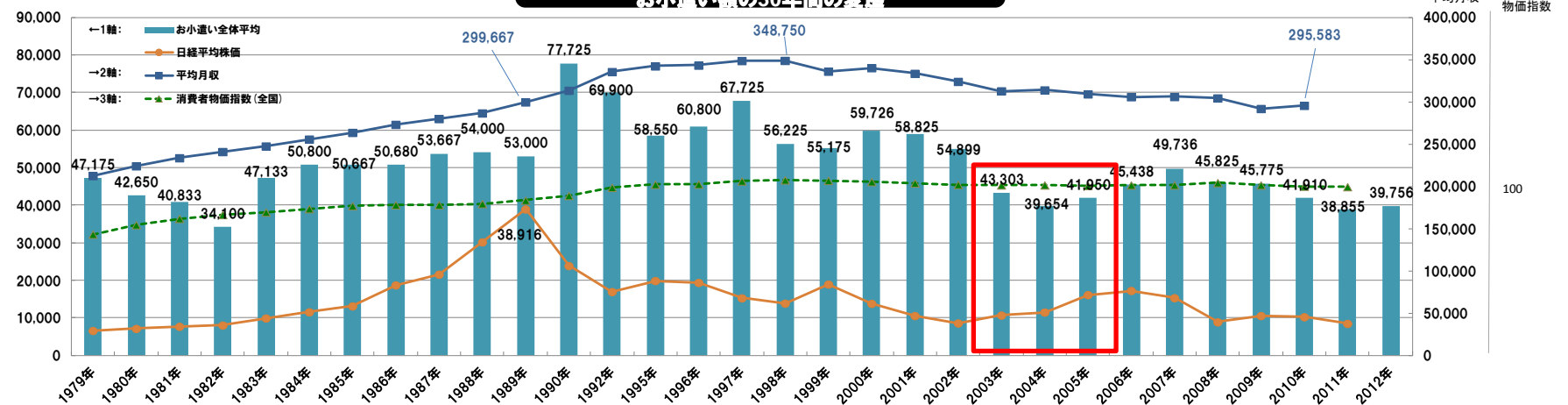
2003年はお小遣い額が前年比約1万円減の43,303円と20年前と同水準になり、不足時の対応も「使わずに我慢」が1位に。2004年はお小遣い調査開始以来2番目の低水準の39,654円まで低下し、4万円を割り込みました。2005年はお小遣い額が回復し41,950円になりましたが、不足時は「我慢」が続き、昼食代は571円に減少しています。約3割の人が株などへの投資をし始めていました。

順位	2005年		20代		30代		40代		50代	
	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額
1位	48.4%	原食代	44.8%	原食代	51.2%	原食代	48.0%	原食代	49.6%	原食代
2位	43.4%	趣味の費用	44.0%	趣味の費用	44.8%	趣味の費用	39.2%	趣味の費用	45.6%	趣味の費用
3位	32.8%	飲み代	32.0%	飲み代	33.6%	タバコ代	32.0%	飲み代	41.6%	飲み代
4位	29.0%	タバコ代	27.2%	飲み代	32.0%	飲み代	29.6%	タバコ代	34.4%	タバコ代
5位	27.2%	飲み代	26.4%	タバコ代	29.6%	飲み代	22.4%	趣味の費用	27.2%	趣味の費用
6位	22.0%	娯楽費	28.4%	娯楽費	20.8%	娯楽費	18.4%	娯楽費	16.8%	娯楽費
7位	15.0%	娯楽費	20.0%	娯楽費	12.0%	娯楽費	16.0%	娯楽費	12.0%	娯楽費
8位	9.0%	衣服代	10.4%	娯楽費	8.0%	娯楽費	13.6%	娯楽費	9.6%	娯楽費
9位	7.4%	パチンコ代	6.4%	娯楽費	6.4%	パチンコ代	11.2%	パチンコ代	7.2%	パチンコ代
10位	7.0%	娯楽費	4.0%	パチンコ代	4.8%	娯楽費	8.0%	娯楽費	5.6%	娯楽費

順位	2005年		20代		30代		40代		50代	
	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額
1位	29.8%	株・為替	29.6%	株・為替	30.4%	株・為替	28.0%	株・為替	31.2%	株・為替
2位	24.8%	株・為替	24.3%	株・為替	24.3%	株・為替	26.3%	株・為替	23.1%	株・為替
3位	11.4%	株・為替	10.8%	株・為替	5.3%	株・為替	17.1%	株・為替	12.8%	株・為替

順位	2003年		20代		30代		40代		50代		2004年		20代		30代		40代		50代		2005年		20代		30代		40代		50代			
	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額		
1位	45.4%	使わずに我慢	54.8%	使わずに我慢	49.3%	使わずに我慢	41.5%	使わずに我慢	38.6%	使わずに我慢	54.6%	使わずに我慢	56.8%	使わずに我慢	64.8%	使わずに我慢	52.0%	使わずに我慢	50.4%	使わずに我慢	60.6%	使わずに我慢	70.4%	使わずに我慢	65.6%	使わずに我慢	58.4%	使わずに我慢	48.0%	使わずに我慢		
2位	36.6%	借入	38.3%	借入	33.8%	借入	37.8%	借入	39.4%	借入	31.2%	借入	36.8%	借入	31.2%	借入	36.8%	借入	44.8%	借入	38.6%	借入	28.0%	借入	33.6%	借入	37.6%	借入	47.2%	借入		
3位	32.4%	株・為替	31.5%	株・為替	32.1%	株・為替	29.1%	株・為替	27.0%	株・為替	22.0%	株・為替	28.8%	株・為替	22.4%	株・為替	27.2%	株・為替	27.2%	株・為替	26.6%	株・為替	24.0%	株・為替	28.0%	株・為替	26.8%	株・為替	24.8%	株・為替		
4位	23.2%	親からの援助	20.2%	親からの援助	23.9%	親からの援助	24.4%	親からの援助	23.6%	親からの援助	22.2%	親からの援助	21.6%	親からの援助	28.0%	親からの援助	24.8%	親からの援助	14.4%	親からの援助	19.4%	親からの援助	17.6%	親からの援助	20.8%	親からの援助	21.6%	親からの援助	10.4%	親からの援助		
5位	4.4%	アルバイト	7.7%	アルバイト	6.7%	アルバイト	2.2%	アルバイト	1.6%	アルバイト	3.4%	アルバイト	4.8%	アルバイト	3.2%	アルバイト	3.2%	アルバイト	2.4%	アルバイト	5.0%	アルバイト	8.0%	アルバイト	7.2%	アルバイト	5.6%	アルバイト	2.4%	アルバイト		
6位	2.6%	親・兄弟からの援助	6.7%	親・兄弟からの援助	0.7%	アルバイト	0.7%	アルバイト	1.6%	アルバイト	1.6%	アルバイト	1.6%	アルバイト	1.6%	アルバイト	2.4%	アルバイト	4.8%	アルバイト	4.0%	アルバイト	4.0%	アルバイト	1.6%	アルバイト	1.6%	アルバイト	0.8%	アルバイト		
7位	1.8%	親・兄弟からの援助	1.8%	親・兄弟からの援助	4.5%	親・兄弟からの援助	1.0%	アルバイト	0.8%	アルバイト	1.6%	アルバイト	1.6%	アルバイト	1.6%	アルバイト	1.6%	アルバイト	1.0%	アルバイト	0.8%	アルバイト	0.8%	アルバイト	0.8%	アルバイト	0.8%	アルバイト	0.8%	アルバイト	0.8%	アルバイト

お小遣い額の30年間の推移



2006年～2007年「長引く不況から回復の兆しでお小遣いは4万円後半まで回復」

社会背景

2006年：1/23日本郵政公社発足、1/28JR東日本モバイルSuica開始、2/10冬季トリ五輪、2/11表参道ヒルズオープン、2/16神戸国際空港開港、2/18灯油18L1419円の最高値・8週連続記録更新、3/21第1回WBC日本優勝、4/1電気用品安全法(PSE法)、5/1新会社法施行、6/3シンドラーエレベーター事故、/8サッカーW杯ドイツ大会、7/14日銀ゼロ金利政策解除、7/31プール女児死亡事故、9/6秋篠宮親王長男・悠仁さま誕生

2007年：タミフル異常行動、補助金不正受給、赤ちゃんポスト、ウィニー流出、食の安全(不二家・「白い恋人」・「赤福」・吉兆・マクドナルド消費期限改ざん・食肉加工卸ミートホープ偽装表示)が話題に、交通機関で全面禁煙開始、1/21宮崎県知事選で東国原英夫当選、2/18第1回東京マラソン開催、3/30東京ミッドタウン、4/23セブン&アイ「nanaco」開始、4/27新丸ビル開業、4/27イオン「WAON」開始、5/15国民投票法成立、6/28「石見銀山遺跡とその文化的景観」(島根県)世界文化遺産登録、7/16新潟県中越沖地震・東電柏崎刈羽原発3号機電源用変圧器火災発生、8/30尾瀬国立公園誕生、10/1郵政民営化、12/17「ねんきん特別便」発送開始

トピックス ◆2006年「お小遣い回復基調も、『使わずに我慢』が増加・若者ほど節約指向～45,438円まで回復」

◆2007年「3年連続お小遣い増、飲み代・回数は減少～お小遣いはあと少しで50,000円という49,736円までに」

調査内容

2006年はお小遣いが少し回復しましたが、不足時は「使わずに我慢」する人が前年よりさらに増え、特に20代では7割超になりました。2007年は3年連続でお小遣いが増加しましたが、内訳は昼食代をあげる人が半数以上で、20代・30代では1回の昼食代も低下しています。また、飲み代は4,380円と低下、飲み回数3.9回と横ばいで酒離れの傾向が顕著になる一方、投資熱は上がっているようです。続々と投入される電子マネーは約半数の人が利用し、やはり若年層で導入が進んでいるようです。

プリペイドカード(電子マネー)普及率(世代別)

2007年:プリペイドカード(電子マネー)の利用状況

	全体	20代	30代	40代	50代以上
Edyを使用	30.0%	32.8%	32.0%	33.6%	21.6%
Suicaを使用	27.8%	32.8%	28.0%	24.0%	26.4%
お財布ケータイを使用	13.4%	18.4%	16.0%	13.6%	5.6%
PASMOを使用	9.4%	6.4%	8.8%	8.8%	13.6%
その他	2.2%	3.2%	1.6%	2.4%	1.6%
使っていない	49.6%	44.8%	46.4%	47.2%	60.0%

お小遣い内訳(世代別)

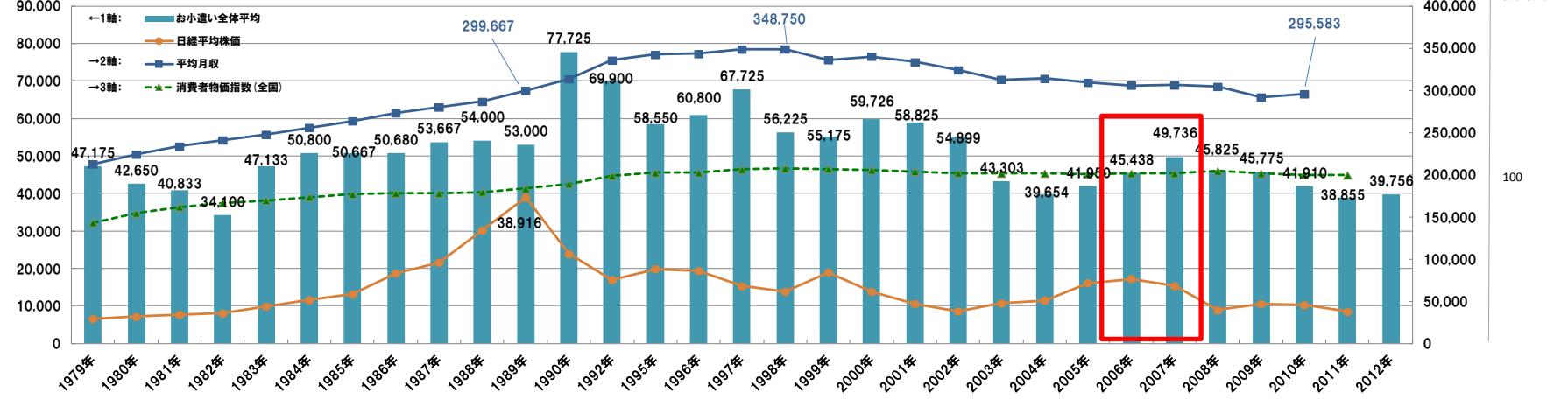
順位	2006年		2007年	
	20代	30代	40代	50代
1位	昼食代 54.2%	昼食代 53.6%	昼食代 55.2%	昼食代 54.4%
2位	増え代 36.4%	増え代 33.8%	増え代 42.4%	増え代 41.6%
3位	飲み代 29.4%	増え代 28.8%	増え代 33.6%	増え代 30.0%
4位	増え代 34.4%	増え代 30.4%	増え代 34.4%	増え代 29.6%
5位	増え代 25.0%	増え代 27.2%	増え代 26.4%	増え代 24.0%
6位	増え代 21.0%	増え代 20.8%	増え代 20.8%	増え代 21.6%
7位	増え代 17.8%	増え代 20.8%	増え代 15.2%	増え代 13.6%
8位	増え代 8.8%	増え代 10.4%	増え代 12.8%	増え代 11.2%
9位	増え代 7.4%	増え代 8.8%	増え代 8.8%	増え代 8.8%
10位	増え代 7.4%	増え代 8.0%	増え代 8.0%	増え代 6.4%

お小遣い不足時の対処(上)と給料以外の収入(下)(世代別)

順位	2006年		2007年	
	20代	30代	40代	50代
1位	使わずに我慢 53.2%	使わずに我慢 70.4%	使わずに我慢 54.4%	使わずに我慢 48.8%
2位	増え代 36.8%	増え代 28.8%	増え代 37.6%	増え代 38.4%
3位	増え代 25.4%	増え代 28.0%	増え代 30.4%	増え代 25.6%
4位	増え代 22.8%	増え代 15.2%	増え代 27.2%	増え代 20.8%
5位	増え代 2.8%	増え代 2.4%	増え代 3.2%	増え代 2.4%
6位	増え代 1.4%	増え代 1.6%	増え代 2.4%	増え代 1.6%
7位	増え代 2.0%	増え代 1.6%	増え代 0.8%	増え代 0.8%
8位	増え代 2.0%	増え代 1.6%	増え代 0.8%	増え代 0.8%
9位	増え代 2.0%	増え代 1.6%	増え代 0.8%	増え代 0.8%
10位	増え代 2.0%	増え代 1.6%	増え代 0.8%	増え代 0.8%

順位	2006年		2007年	
	20代	30代	40代	50代
1位	株・為替 54.5%	株・為替 52.8%	株・為替 69.2%	株・為替 57.1%
2位	不動産 23.4%	不動産 30.6%	不動産 28.2%	不動産 21.4%
3位	副業 17.9%	副業 22.2%	副業 7.7%	副業 21.4%
4位	アルバイト 11.7%	アルバイト 8.3%	アルバイト 5.1%	アルバイト 17.9%
5位	その他 15.2%	その他 11.1%	その他 15.4%	その他 7.1%

お小遣い額の30年間の推移



2008年「日経平均株価減少 & 物価上昇を受けてお小遣いは再び減少の4万円台半ば」

社会背景

2008年：米サブプライムローン、緊急地震速報、中国製冷凍ギョーザ問題、シーシェパード、次世代DVD規格競争が話題に、穀物高騰でパン・乳製品等値上げ、1/2米NYマーカントイル取引所(NYMEX)の原油先物相場が初めて1バレル100ドル、1/4東京株式市場で過去最大の下げ幅記録、1/11新テロ対策特別措置法案成立、1/27大阪府知事選で全国最年少・橋下徹初当選、2/23三菱重工工業超高速インターネット衛星「さずな」搭載のH2Aロケット14号機打ち上げ、3/13外国為替相場12年4か月ぶりに1ドル100円を突破、3/30東京都交通局日暮里・舎人ライナー、4/1メタボ予防目的「特定健診・特定保健指導」義務化・開始、5/12中国四川大地震発生M7.8、6/14岩手・宮城内陸地震発生M7.2、7/1自動販売機のタバコ購入時taspo必須に、6/14東京メトロ副都心線(池袋駅～渋谷駅)開業、7/7主要国首脳会議・北海道洞爺湖サミット開幕、7/11米アップル「iPhone」日本上陸、7/16H&M日本上陸、7/24岩手県沿岸北部でM6.8地震発生、8/8北京五輪開催、9/16米証券会社大手リーマン・ブラザーズ経営破綻、10/1ディズニー「シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京」開業、10/1NHK受信料の訪問集金および放送受信章を廃止、10月ノーベル物理学賞(南部陽一郎・小林誠・益川敏英)、ノーベル化学賞(下村脩)受賞、10/7米金融危機のあおりで日経平均株価1万円割り込み一時9916円21銭記録、10/8日経平均株価終値前日比952円58銭安(9.38%安)9203円32銭の過去3番目の下落率、10/24ロンドン外国為替市場で13年3か月ぶりの円高一時1ドル=90円台、1ユーロ=113円台を記録、日経平均株価が大幅に下落し5年5ヶ月ぶり8000円割り7649円3銭、

トピックス ◆2008年「伸び悩む給料と上がり続ける物価がサラリーマンの懐具合を直撃～お小遣いは若干減り45,825円」

調査内容

2008年は給料が増えないことに加え、物価上昇を受けてか、お小遣い額が減少し、回復傾向だった昼食代も再び減少しました。内訳として、20代で携帯電話代をあげる人が3割を超えています。また、お小遣い不足時の対処として「我慢」派が再び7割超となりました。投資をする率は高まり、年配者は株、若年者は為替・FXなどを行う傾向が見られました。

お小遣い内訳(世代別)

2008年		[20代]		[30代]		[40代]		[50代]	
お小遣い が足りない 場合の 対処	1位	昼食代	48.0%	昼食代	52.0%	昼食代	52.8%	昼食代	48.8%
	2位	趣味の費用	42.0%	趣味の費用	40.0%	嗜好品代	37.6%	趣味の費用	40.8%
	3位	嗜好品代	32.2%	嗜好品代	32.8%	趣味の費用	38.4%	嗜好品代	33.6%
	4位	飲み代	28.8%	嗜好品代	26.4%	嗜好品代	30.4%	嗜好品代	31.2%
	5位	趣味の費用	25.8%	趣味の費用	26.4%	飲み代	19.2%	嗜好品代	24.8%
	6位	趣味の費用	21.2%	飲み代	26.6%	趣味の費用	14.4%	趣味の費用	22.4%
	7位	携帯電話代	16.6%	携帯電話代	23.2%	携帯電話代	12.8%	趣味の費用	12.0%
	8位	喫茶代	10.4%	衣服代	15.2%	喫茶代	11.2%	喫茶代	11.2%
	9位	趣味の費用	8.4%	喫茶代	10.4%	衣服代	10.4%	喫茶代	8.8%
	10位	衣服代	8.0%	趣味の費用	5.6%	趣味の費用	9.6%	趣味の費用	6.4%

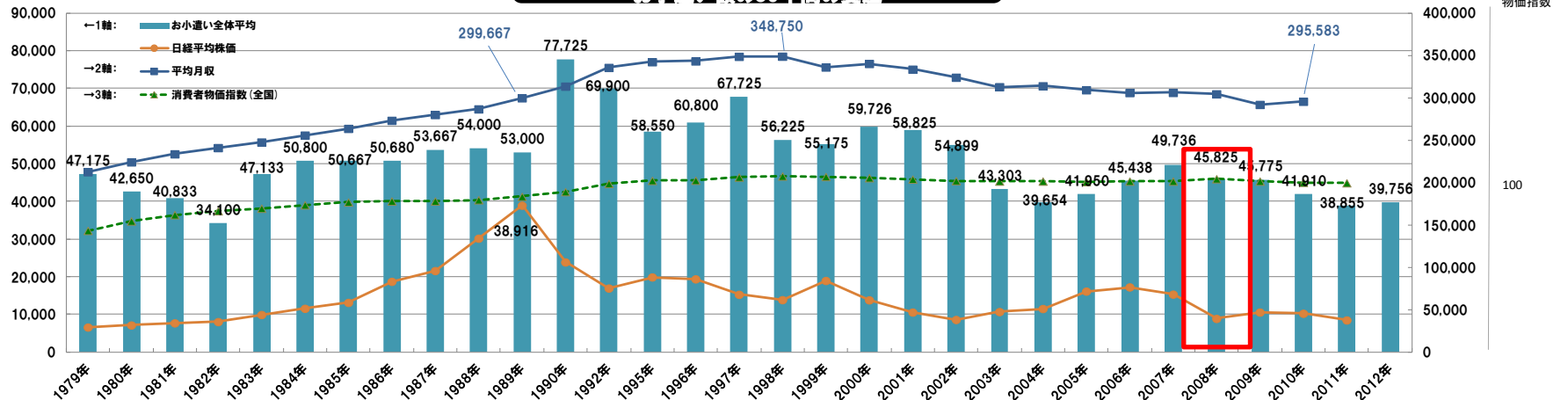
お小遣い不足時の対処(上)と給料以外の収入(下)(世代別)

2008年		[20代]		[30代]		[40代]		[50代]	
お小遣い が足りない 場合の 対処	1位	我慢	55.2%	我慢	71.2%	趣味の費用	57.6%	趣味の費用	53.6%
	2位	節約	29.6%	節約	25.6%	節約	28.0%	節約	29.6%
	3位	趣味の費用	24.8%	趣味の費用	17.6%	趣味の費用	24.8%	趣味の費用	26.4%
	4位	趣味の費用	19.0%	趣味の費用	17.6%	趣味の費用	15.2%	趣味の費用	16.8%
	5位	アルバイト	1.8%	アルバイト	1.6%	アルバイト	2.4%	アルバイト	2.4%
	6位	アルバイト	0.8%	アルバイト	0.8%	アルバイト	0.8%	アルバイト	1.5%
	7位	アルバイト	0.2%	アルバイト	0.2%	アルバイト	0.2%	アルバイト	0.2%
	8位	アルバイト	38.0%	アルバイト	40.8%	アルバイト	39.2%	アルバイト	38.4%
	9位	株・為替	63.2%	株・為替	60.8%	株・為替	63.3%	株・為替	60.4%
	10位	株・為替	32.1%	株・為替	49.1%	株・為替	36.3%	株・為替	31.3%
給料以外 の収入	1位	株・為替	63.2%	株・為替	60.8%	株・為替	63.3%	株・為替	60.4%
	2位	株・為替	32.1%	株・為替	49.1%	株・為替	36.3%	株・為替	31.3%
	3位	アルバイト	13.2%	副業	15.7%	アルバイト	12.2%	アルバイト	18.8%
	4位	副業	6.8%	アルバイト	7.8%	副業	10.2%	副業	11.9%
	5位	その他	7.9%	その他	9.8%	その他	6.1%	その他	4.2%

興味ある運用方法(世代別)

2008年		[20代]		[30代]		[40代]		[50代]	
運用方法	1位	株式	32.4%	株式	26.4%	株式	28.8%	株式	32.0%
	2位	投資信託	18.6%	投資信託	16.8%	投資信託	20.8%	投資信託	18.4%
	3位	為替・FX	11.0%	為替・FX	12.8%	為替・FX	14.4%	為替・FX	9.6%
	4位	国債	5.6%	国債	5.6%	国債	4.8%	国債	4.8%
	5位	商品・金等	4.2%	商品・金等	4.8%	国債	4.0%	商品・金等	1.6%
	6位	商品・金等	3.0%	商品・金等	3.2%	商品・金等	2.4%	商品・金等	0.8%
	7位	先物取引	1.2%	先物取引	2.4%	先物取引	0.8%	先物取引	0.8%
	8位	その他	0.8%	その他	0.8%	その他	1.6%	その他	0.8%

お小遣い額の30年間の推移



2009年「リーマンショックの余波でお小遣いは微減の4万円台半ば」

社会背景

2009年：派遣切り、事業仕分け、新型インフルエンザ、「こども店長」、「草食男子・肉食女子」、エコカー減税・エコポイント、年越し派遣村、オバマ政権・「チェンジ」、「故人献金」、ハツ場ダム、「1Q84」、マイケル・ジャクソン、婚活、「女子力」、「弁当男子」、「990円ジーンズ」が話題に、エコバッグが浸透、1/5株券電子化完了、1/18H2Aロケット打ち上げ成功、1/19国際宇宙ステーション・日本担当実験「きぼう」24年かけて完成、1/12米国短期滞在時の電子渡航認証システム(ESTA)開始、1/20バラク・オバマ米第44代大統領就任、3/5定額給付金支給開始、3/16日本人初長期滞在・若田光一搭乗「ディスカバリー」打ち上げ、3/23第2回WBC日本連覇、3/28高速道「土日祝日終日5割引き・上限1000円」開始、4/29Forever21日本上陸、6/1改正道路交通法施行(75歳以上高齢運転者免許更新時に認知機能検査義務付け)、6/6サッカー日本代表がW杯4大会連続出場決定、7/13改正臓器移植法「脳死は人の死」成立、7/22日本皆既日食観測、8/28過去最悪失業率5.7%、求人倍率0.42倍を更新、9/1消費者庁発足、9/19-23シルバーウィーク・初の年間2回大型連休に、9/19浜松モザイクカルチャー世界博2009開幕、11/5国内初ブルサール発電開始、11/26東京外国為替市場で14年4か月ぶりの1ドル=86円台、11/27円高84円台まで急伸

トピックス ◆2009年「昼食代は5年連続500円台、弁当持参は1割増加、仕分けが進むお小遣い内訳～お小遣いは景気の影響で微減の45,775円」

調査内容

2009年はお小遣いがさらに減り、内訳について昼食代が大きいと思う人が増加、1回の昼食代は559円まで低下し、弁当持参率も増加しました。各世代でエコポイントにより光熱費の見直しを行う一方、飲み回数は3.3回まで減少しましたが、1回の飲み代は5,170円と5千円台に回復し、月の飲み代は前年比約800円減の16,854円とそれほど減少させずに息抜きをしているようです。20代では、内訳として前年に日本上陸したiPhoneを含めた携帯電話をあげる人が4割超とお小遣いを圧迫していますが、給料以外の収入を持つ人も6割を超え、為替・FXや投資信託、副業など、年配者とは異なる方法で収入増を試みているようです。

お小遣い内訳(世代別)

	2009年	(20代)	(30代)	(40代)	(50代)
1位 昼食代	57.2%	60.0%	54.4%	56.0%	58.4%
2位 飲み代	30.6%	33.6%	32.8%	32.4%	33.6%
3位 娯楽代	14.8%	14.6%	14.2%	14.2%	14.8%
4位 嗜好品代	4.2%	4.4%	4.3%	4.3%	4.8%
5位 書籍・雑誌代	3.2%	4.1%	3.6%	4.1%	2.8%
6位 携帯電話代	2.7%	3.4%	2.9%	2.7%	2.2%
7位 交通費代	2.5%	2.9%	2.4%	2.0%	2.2%
8位 衣服代	2.4%	2.8%	2.2%	1.8%	1.9%
9位 衣類代	1.8%	2.6%	2.0%	1.9%	1.8%
10位 娯楽以外の収入	1.8%	1.6%	1.8%	1.5%	1.7%

お小遣い対策・節約しているもの(世代別)

	2009年	(20代)	(30代)	(40代)	(50代)
1位 外食費	43.4%	35.2%	48.0%	48.8%	47.2%
2位 光熱費	19.0%	20.8%	17.6%	20.0%	16.8%
3位 定額購入	18.4%	16.8%	17.6%	20.0%	16.0%
4位 定額購入	11.2%	14.4%	15.8%	14.4%	8.8%
5位 携帯電話	10.8%	12.8%	15.2%	9.6%	6.4%
6位 非営利	9.2%	10.4%	12.8%	7.2%	6.4%
7位 非営利	9.0%	9.6%	9.6%	3.2%	4.8%
8位 マイク	4.2%	3.2%	4.0%	3.2%	4.0%

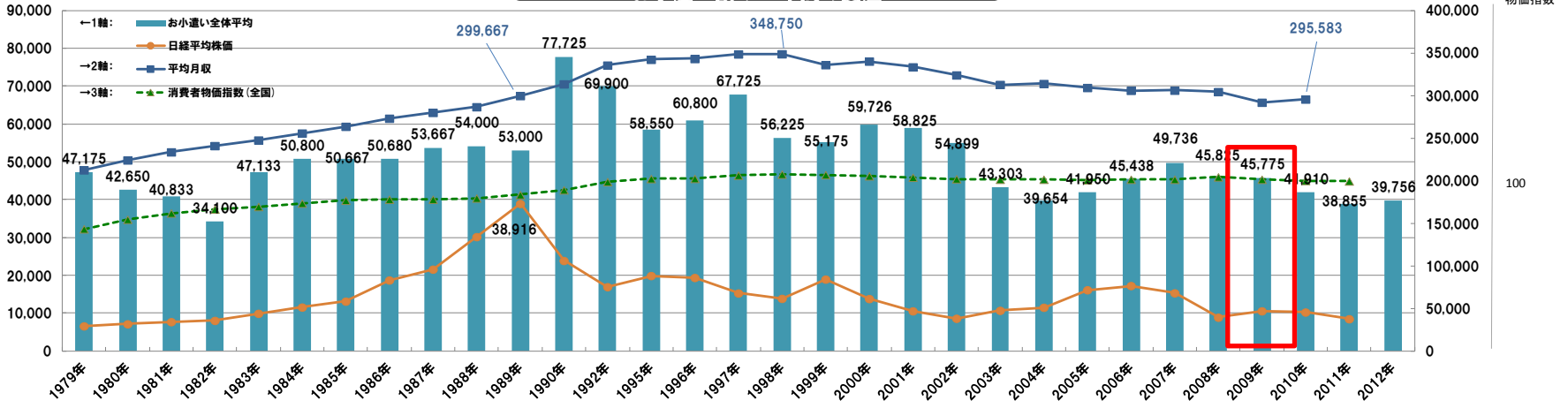
お小遣い不足時の対処(上)と給料以外の収入(下)(世代別)

	2009年	(20代)	(30代)	(40代)	(50代)
1位 貯蓄	55.8%	60.0%	58.4%	53.6%	51.2%
2位 家族からの援助	35.2%	40.8%	32.0%	34.4%	33.6%
3位 親戚からの援助	22.4%	20.0%	28.0%	20.0%	21.6%
4位 アルバイト	15.2%	12.8%	12.0%	19.2%	16.8%
5位 アルバイト	1.6%	0.8%	2.4%	2.4%	2.4%
6位 アルバイト	1.4%	0.8%	1.6%	1.6%	2.4%
7位 アルバイト	0.6%	0.8%	0.8%	1.6%	1.6%
8位 アルバイト	3.8%	6.3%	4.9%	3.2%	4.7%
9位 株・為替	5.8%	5.1%	4.1%	3.6%	5.2%
10位 株・為替	3.0%	2.2%	3.3%	2.4%	2.4%
11位 アルバイト	11.3%	8.8%	17.1%	17.1%	11.9%
12位 アルバイト	8.8%	3.8%	6.5%	12.2%	1.7%
13位 その他	12.9%	12.7%	9.7%	9.8%	8.5%

興味ある運用方法(世代別)

	2009年	(20代)	(30代)	(40代)	(50代)
1位 株	37.2%	36.0%	35.2%	28.8%	48.8%
2位 投資信託	20.8%	22.4%	21.6%	15.2%	25.6%
3位 為替・FX	13.4%	16.8%	16.8%	8.0%	10.4%
4位 国債	7.4%	7.2%	7.2%	4.8%	6.4%
5位 国債	3.8%	1.6%	4.0%	4.0%	4.8%
6位 国債・金	3.6%	1.6%	4.0%	4.0%	3.2%
7位 先物取引	1.2%	0.8%	2.4%	先物取引	1.6%
8位 その他	1.4%	2.4%	2.4%	その他	1.6%

お小遣い額の30年間の推移



2010年「なかなか回復しない景気の中でお小遣いは4万円前半で推移」

社会背景

2010年：記録的な猛暑、普天間基地問題、「食べるラー油」、3D映画、スマートフォン、「ツイッター」、坂本龍馬、「ゲゲゲの女房」、「AKB48・SKE48」、ギリシャ財政問題が話題に、1/1中国と東南アジア諸国連合(ASEAN)の自由貿易協定(FTA)発効(世界最大約19億人の自由貿易圏誕生)、1/4アラブ首長国連邦(UAE)ドバイに世界一高層ビル「ブルジュ・ドバイ」(828m)完成、1/12カリブ海・ハイチでM7.0の地震発生、2/12カナダ・バンクーバー冬季五輪開幕、2/27南米チリM8.8の巨大地震発生、4/3アップル「iPad」発売、4/5山崎直子搭乗の「ディスカバリー」最後の打ち上げ、4/7タイ・バンコクで反政府デモ、4/14アイスランド火山噴火・欧州諸国で空港閉鎖、4/20宮城県で10年ぶりに口蹄疫発生、5/1上海国際博覧会(上海万博)開幕、6/1子ども手当支給開始、6/11サッカーW杯南アフリカ大会開幕、6/13JAXA探査機「はやぶさ」帰還、6/28高速道路無料化社会実験開始、7/11参院選・ねじれ国会へ、8/21あいちエントナーレ2010開幕、9/7尖閣諸島沖・中国籍漁船衝突事件、9/11準天頂衛星「みちびき」搭載のH2Aロケット打ち上げ、9/15日本銀行約6年半ぶりの為替介入(15年4カ月ぶりの円高水準1ドル=82円台→85円台に急落)、10/1たばこ増税、10/6根岸英一、鈴木章、リチャード・ヘックがノーベル化学賞受賞、10/21羽田空港新国際線旅客ターミナルビル・4本目滑走路(D滑走路)オープン、12/3米韓自由貿易協定(FTA)合意発表、12/4東北新幹線(八戸-新青森間延伸)28年掛かり全線開通

トピックス ◆2010年「昼食はワンコイン、さらに増える弁当男子、月の飲み代は1万円前後～お小遣いは1日約100円減少し、41,910円に」

調査内容

2010年はお小遣いがさらに減少し、昼食代はワンコインの507円、弁当持参率は1割超となりました。1回の飲み代は4,190円、回数は2.9回、月の飲み代は11,983円と大幅減となりました。厳しい懐具合を反映して、家計では光熱費などの節約が図られる他、各世代で資産運用の見直しが行われ、給料以外の収入を持つ人も4割に上りました。20代では携帯電話のお小遣い圧迫を約半数があげている一方、お小遣いを削って資格取得に励む人が約15%おり、副業によって収入を上げている人が3分の1に上っています。

お小遣い内訳(世代別)

お小遣い が大きいもの	2010年		(20代)		(30代)		(40代)		(50代)	
	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額
1位	59.9%	飲食代	55.6%	52.8%	52.8%	54.0%	54.0%	48.8%	48.8%	48.8%
2位	45.7%	娯楽代	42.6%	46.8%	46.8%	44.4%	44.4%	47.2%	47.2%	47.2%
3位	39.0%	飲み代	44.0%	40.0%	40.0%	37.6%	37.6%	41.2%	41.2%	41.2%
4位	35.4%	増好品代	39.6%	35.6%	35.6%	37.2%	37.2%	38.8%	38.8%	38.8%
5位	29.7%	贈答代	28.8%	30.8%	30.8%	29.2%	29.2%	31.2%	31.2%	31.2%
6位	29.5%	嗜好品代	27.6%	29.6%	29.6%	24.4%	24.4%	21.6%	21.6%	21.6%
7位	24.9%	雑費代	27.6%	24.8%	24.8%	21.6%	21.6%	19.6%	19.6%	19.6%
8位	18.9%	衣服代	27.6%	22.8%	22.8%	15.2%	15.2%	19.2%	19.2%	19.2%
9位	15.7%	雑費代	19.0%	17.6%	17.6%	14.4%	14.4%	16.8%	16.8%	16.8%
10位	15.3%	雑費代	15.8%	13.2%	13.2%	16.4%	16.4%	16.4%	16.4%	16.4%

お小遣い不足時の対処(上)と給料以外の収入(下)(世代別)

お小遣い が足りない 場合の対処	2010年		(20代)		(30代)		(40代)		(50代)	
	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額
1位	54.6%	節約	67.2%	55.6%	55.6%	51.2%	51.2%	44.4%	44.4%	44.4%
2位	32.4%	貯蓄	29.6%	32.8%	32.8%	34.8%	34.8%	32.4%	32.4%	32.4%
3位	26.0%	家族からの援助	28.0%	28.0%	28.0%	21.2%	21.2%	26.8%	26.8%	26.8%
4位	11.9%	アルバイト	8.8%	13.2%	13.2%	13.6%	13.6%	12.0%	12.0%	12.0%
5位	2.9%	アルバイト	4.8%	3.6%	3.6%	2.4%	2.4%	1.2%	1.2%	1.2%
6位	2.5%	アルバイト	2.8%	2.4%	2.4%	2.0%	2.0%	1.2%	1.2%	1.2%
7位	1.1%	アルバイト	1.6%	0.4%	0.4%	1.6%	1.6%	0.4%	0.4%	0.4%
有り	41.5%		41.2%	46.0%	46.0%	45.3%	45.3%	33.6%	33.6%	33.6%
1位	49.4%	株・投資	45.6%	52.2%	52.2%	47.8%	47.8%	52.4%	52.4%	52.4%
2位	37.1%	副業	33.0%	40.0%	40.0%	39.8%	39.8%	27.4%	27.4%	27.4%
3位	19.0%	副業	13.0%	16.5%	16.5%	13.3%	13.3%	13.1%	13.1%	13.1%
4位	10.8%	アルバイト	8.7%	8.7%	8.7%	13.3%	13.3%	13.1%	13.1%	13.1%
5位	10.4%	その他	2.9%	11.3%	11.3%	14.2%	14.2%	13.1%	13.1%	13.1%

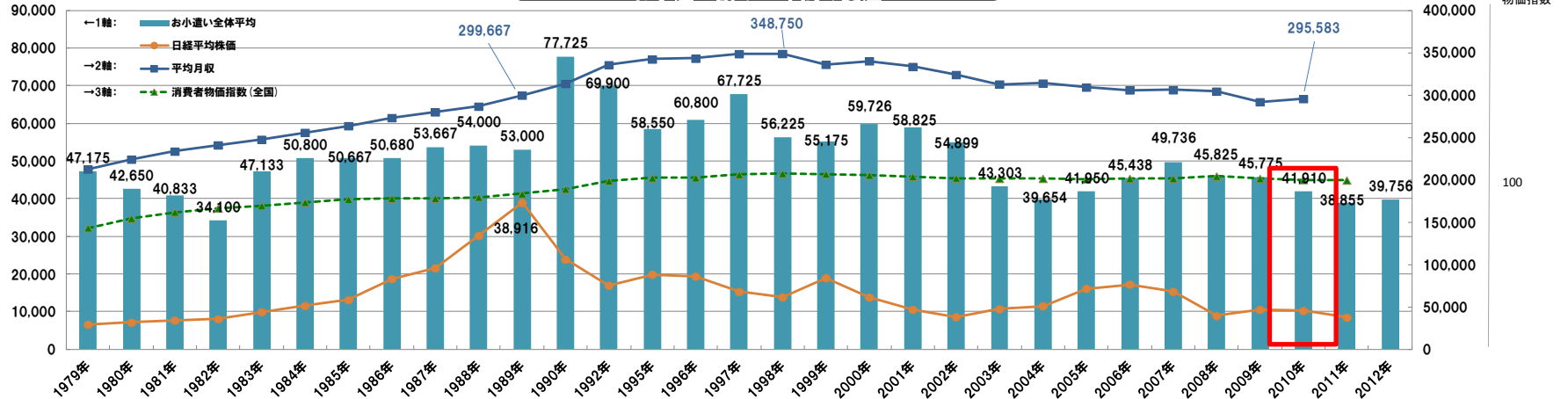
お小遣い対策・節約しているもの(世代別)

お小遣い 対策・節約 しているもの	2010年		(20代)		(30代)		(40代)		(50代)	
	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額
1位	46.3%	外食費	40.8%	49.2%	49.2%	50.0%	50.0%	45.2%	45.2%	45.2%
2位	40.6%	雑費	33.6%	40.0%	40.0%	47.2%	47.2%	43.6%	43.6%	43.6%
3位	23.4%	光熱費	24.0%	24.8%	24.8%	29.2%	29.2%	27.2%	27.2%	27.2%
4位	23.2%	嗜好品代	19.6%	22.0%	22.0%	27.2%	27.2%	24.8%	24.8%	24.8%
5位	22.1%	雑費	19.2%	20.8%	20.8%	22.4%	22.4%	21.6%	21.6%	21.6%
6位	21.5%	衣服代	18.8%	20.8%	20.8%	22.0%	22.0%	21.2%	21.2%	21.2%
7位	17.4%	雑費	17.6%	17.6%	17.6%	17.6%	17.6%	17.6%	17.6%	17.6%
8位	17.1%	雑費	15.6%	17.2%	17.2%	14.8%	14.8%	14.8%	14.8%	14.8%
9位	15.9%	非営利	15.2%	14.8%	14.8%	14.8%	14.8%	14.8%	14.8%	14.8%
10位	12.7%	雑費	11.6%	12.4%	12.4%	9.2%	9.2%	14.0%	14.0%	14.0%

ワークシェアリングへの賛成(世代別)

2010年:ワークシェアリングについてどう思うか?	賛成					どちらでもない					反対				
	全体	20代	30代	40代	50代以上	全体	20代	30代	40代	50代以上	全体	20代	30代	40代	50代以上
賛成	33.5%	34.8%	29.2%	31.2%	38.8%	44.8%	44.0%	48.8%	43.2%	43.2%	21.7%	21.2%	22.0%	25.6%	18.0%
どちらでもない	44.8%	44.0%	48.8%	43.2%	43.2%	21.7%	21.2%	22.0%	25.6%	18.0%					
反対	21.7%	21.2%	22.0%	25.6%	18.0%										

お小遣い額の30年間の推移



2011年「大きく冷え込むマインド、震災後のお小遣いはバブル崩壊後最低額。ワースト2位更新の3万円台後半に」

社会背景

2011年: 「なでしこジャパン」、「絆」、「スマホ」、帰宅難民、風評被害が話題に、1/27格付け会社スタンダード&プアーズ(S&P)が日本の長期国債格付けを「AA」から「AA-」に格下げ、2/22ニュージーランド南部クライストチャーチでM6.3の強い地震発生、3/1東京スカイツリーがワイヤで支えない電波塔としては世界一に、3/5東北新幹線新型車両E5系「はやぶさ」営業運転開始、3/11国内観測史上最大・世界歴代5番目の東日本大震災M9.0の巨大地震・大津波発生、3/12長野県北部地震(M6.6)発生、3/12東電福島第1原発1号機爆発・14日3号機水素爆発・2号機メルトダウン判明・15日4号機爆発、3/14東電計画停電(輪番停電)実施、3/15静岡県東部地震発生、4/7M7.1の余震発生、3/16NY外国為替市場円相場80円の大台突破・約16年ぶりの円高水準&最高値更新で史上最高値1ドル=76円25銭に、3/12九州新幹線(博多-新八代間)開業、3/14東海旅客鉄道がリニア鉄道館開館、4/15IPv4アドレス枯渇、4/27焼肉酒家えびすユッケ食中毒事件(O-111)、6/19高速道路土曜・休日上限1000円実験サービス、一部区間無料化実験終了、6/24小笠原諸島を世界自然遺産・6/26平泉の文化遺産を世界文化遺産に登録、7/18サッカー女子W杯ドイツ大会で日本代表なでしこジャパン初優勝、7/24地上アナログテレビ放送停波・地デジ放送完全移行(岩手・宮城・福島県は2012年3月31日延長)、7/26新潟県・福島県で記録的豪雨、8/4政府・日本銀行が為替介入実施、8/19NY外国為替市場で1ドル=75円95銭へ急騰・戦後最高値更新、8/24日本の長期国債格付けを先進国では最低ランクの「Aa3」に引き下げ、9/3台風12号上陸・紀伊半島に大規模な土砂災害、10/26ロンドン外国為替市場で1ドル=75円71銭、10/27NY外国為替市場で1ドル=75円67銭・3日連続円高、10/31オセアニア外国為替市場で1ドル=75円32銭・戦後最高値更新、10/31政府・日銀が為替介入(10兆円規模)実施、11/8 オリンパス粉飾決算発覚

トピックス ◆2011年「お小遣い額はバブル崩壊後最低額、また歴代ワースト2位の3万円台、30年前と同水準に~38,855円まで下落」

調査内容

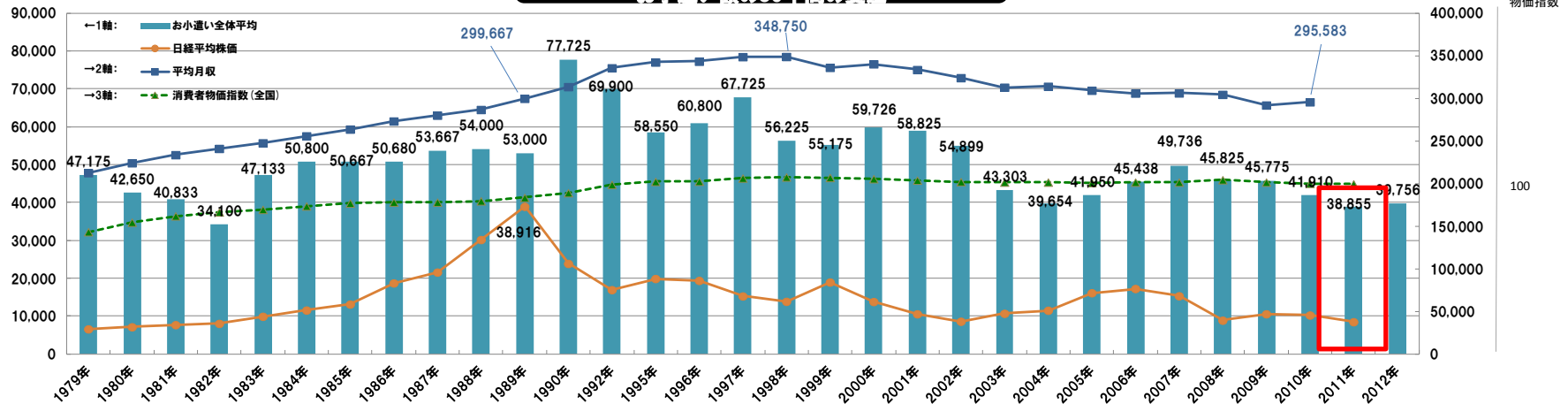
震災後に調査が行われた2011年は、お小遣い額が38,855円まで低下し、昼食代と趣味の費用が2大支出となりましたが、昼食代はワースト2位の535円の低水準でした。自粛ムードを受けて飲み代3,540円・飲み回2.9回と交際費を抑える他、衣類を中心に節約し、全世代で足りなくても「我慢」する傾向が強まりました。

お小遣いで大きいもの	2011年		[20代]		[30代]		[40代]		[50代]	
	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合
1位	昼食代	51.4%	昼食代	50.8%	趣味の費用	48.8%	昼食代	50.8%	昼食代	55.8%
2位	趣味の費用	48.3%	趣味の費用	50.0%	趣味の費用	48.1%	趣味の費用	46.5%	趣味の費用	47.7%
3位	嗜好品代	37.0%	嗜好品代	36.0%	嗜好品代	36.4%	嗜好品代	38.8%	飲み代	41.5%
4位	飲み代	35.9%	嗜好品代	34.9%	飲み代	33.3%	飲み代	33.7%	嗜好品代	38.0%
5位	趣味の費用	28.8%	飲み代	34.9%	趣味の費用	32.2%	趣味の費用	27.5%	趣味の費用	29.1%
6位	趣味の費用	26.6%	趣味の費用	26.4%	趣味の費用	25.2%	趣味の費用	26.7%	趣味の費用	24.4%
7位	趣味の費用	25.1%	趣味の費用	25.2%	趣味の費用	21.7%	趣味の費用	21.3%	趣味の費用	17.8%
8位	趣味の費用	19.4%	趣味の費用	24.1%	趣味の費用	21.3%	趣味の費用	18.6%	趣味の費用	15.1%
9位	趣味の費用	16.9%	衣服代	22.1%	趣味の費用	19.4%	趣味の費用	17.1%	趣味の費用	13.6%
10位	衣服代	15.5%	喫茶代	17.1%	衣服代	15.9%	衣服代	13.6%	喫茶代	12.8%

お小遣い対策・節約しているもの	2011年		[20代]		[30代]		[40代]		[50代]	
	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合
1位	交際費	37.6%	交際費	37.6%	交際費	38.0%	交際費	39.9%	交際費	41.9%
2位	普段着	35.4%	外出着	31.4%	普段着	38.0%	普段着	35.7%	レジャー費	30.6%
3位	外出着	30.9%	交際費	30.6%	普段着	34.5%	普段着	31.8%	普段着	30.2%
4位	趣味の費用	29.7%	趣味の費用	28.3%	外出着	32.9%	外出着	30.2%	外出着	29.1%
5位	レジャー費	29.0%	趣味の費用	27.9%	国内旅行	32.2%	趣味の費用	30.2%	趣味の費用	27.9%
6位	趣味の費用	28.8%	レジャー費	26.4%	レジャー費	30.2%	レジャー費	28.5%	趣味の費用	26.4%
7位	趣味の費用	26.8%	レジャー費	26.0%	レジャー費	29.8%	レジャー費	26.7%	趣味の費用	26.0%
8位	国内旅行	26.5%	国内旅行	25.6%	趣味の費用	29.8%	国内旅行	26.0%	趣味の費用	23.6%
9位	趣味の費用	25.5%	趣味の費用	24.4%	趣味の費用	26.4%	趣味の費用	24.4%	趣味の費用	22.9%
10位	趣味の費用	24.9%	趣味の費用	24.4%	趣味の費用	26.0%	趣味の費用	23.6%	国内旅行	22.1%

お小遣いが足りない場合の対処	2011年		[20代]		[30代]		[40代]		[50代]	
	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合
1位	我慢をする	60.1%	我慢をする	69.0%	我慢をする	63.6%	我慢をする	57.0%	我慢をする	50.8%
2位	節約から始める	33.0%	節約から始める	32.2%	節約から始める	32.6%	節約から始める	31.8%	節約から始める	35.7%
3位	節約から始める	22.8%	節約から始める	16.7%	節約から始める	26.4%	節約から始める	24.4%	節約から始める	23.6%
4位	節約から始める	12.3%	節約から始める	11.2%	節約から始める	12.0%	節約から始める	12.0%	節約から始める	13.2%
5位	アルバイト	1.8%	アルバイト	1.2%	アルバイト	0.8%	アルバイト	2.7%	アルバイト	2.7%
6位	アルバイト	1.6%	アルバイト	1.6%	アルバイト	2.3%	アルバイト	0.4%	アルバイト	0.4%
7位	アルバイト	0.4%	アルバイト	1.2%	アルバイト	0.4%	アルバイト	0.4%	アルバイト	0.4%

お小遣い額の30年間の推移



編集後記

30年間の「サラリーマンのお小遣い調査」を経て

30年間の「サラリーマンのお小遣い調査」を経て

1979年に開始した「サラリーマンのお小遣い調査」も、途中3回の未実施がありながら、2011年で30年分のデータが蓄積。改めて保有するすべてのデータを整理して、皆さまのお役に立つ形でご提供できないか、と考え出したのは今年の夏のことでした。

その後、企画を温め、社内での承認を得て、過去の調査結果の分析に着手すべく実際のデータを見始めてびっくり。1979年当時のものは電子ファイルでの保存がされておらず、手書きの紙ベースでした。考えてみれば当たり前ですね。その当時はパソコンどころかワープロもない、当然インターネットなどありません。そんな中、どうやって調査をしたんだろうと調査結果を読み始めると、当時の店舗での留置式アンケート(窓口に用紙を設置し、お客さまの待ち時間にご記入いただくもの)でしたが、中には多角化戦略の中で当時の調査実施会社が経営していた飲み屋でヒアリングをしているものもあり、当時が偲ばれる調査結果になっていました。

そして、時代は進み1987年によやく媒体はまだ紙ではありますが手書きからワープロで文章を作成した(らしい)調査結果がでてきました。そういえば1990年代からマイクロソフトのWindowsが出始めましたが、その少し前のこの時期がもっともワープロが活用された時代だったことを思い出します。しかし、Windowsの出現と共にあつという間に消えていったとも記憶しています。

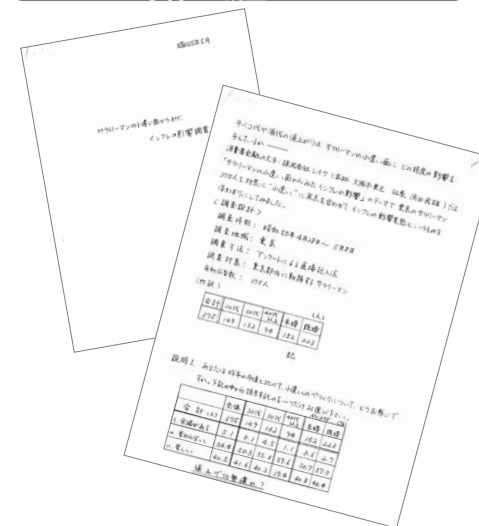
そして1997年から調査結果がマイクロソフトのワードの形になりました。ただ、インターネット調査はまだ普及していなかったため、留置式アンケートを手集計していたと思われ、やっと新世紀に入った2002年からインターネット調査がスタートし、現在の形となりました。

30年間脈々と継続されてきた調査ではありますが、このように当時を振り返ると、当初は数百もの紙ベースのアンケート結果を手で集計、分析し、手書きでリリースを作成していたことを考えると、改めてこれらの貴重な情報を大切にしていかなければならないと考えています。

これらの時代の変遷を捉えた経年のデータを皆さまに公開することを通して、私たち一人ひとりが取り巻く環境の過去と今を適切に捉え、前向きに進める一助になれば幸いです。

株式会社 新生銀行

手書きの調査リリース



インターネット調査画面

続いて、あなたの「お小遣い(おこづかい)」について、お答えください。

01 この一年(2010年4月～2011年3月)の間に、あなたの小遣い(おこづかい)はどのくらい変化しましたか？

【必須入力】

1. アップした

2. 変化なし

3. ダウンした

02 あなたの1ヵ月の小遣い(おこづかい)はいくらですか？ (単位: 円)

【必須入力】



調査設計

1979年

調査対象：首都圏および京阪神の20歳以上の男性会社員
サンプル数：581名

	年齢						未既婚	
	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～49歳	50歳以上	未婚	既婚
男性会社員	14名	60名	168名	144名	151名	44名	34名	547名

調査時期：1979年9月下旬～10月上旬

調査方法：直接面接と郵送法

1980年

調査対象：東京の20代以上の男性会社員
サンプル数：375名

	年齢			未既婚	
	20代	30代	40代以上	未婚	既婚
男性会社員	149名	132名	94名	152名	223名

調査時期：1980年4月28日～5月8日

調査方法：アンケートによる直接記入法

1981年

調査対象：札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡の20代以上の男性会社員
サンプル数：293名

	年齢			未既婚	
	20代	30代	40代以上	未婚	既婚
男性会社員	137名	94名	62名	121名	172名

調査時期：1981年4月24日～5月6日

調査方法：アンケートによる直接記入法

1982年

調査対象：札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡の20代以上の男性会社員
サンプル数：363名

	年齢			未既婚	
	20代	30代	40代以上	未婚	既婚
男性会社員	143名	135名	85名	139名	224名

調査時期：1982年5月

調査方法：アンケートによる直接記入法

1983年

調査対象：札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡の20代以上の男性会社員
サンプル数：258名

	年齢			未既婚	
	20代	30代	40代以上	未婚	既婚
男性会社員	84名	99名	75名	91名	167名

調査時期：1983年4月25日～5月10日

調査方法：アンケートによる直接記入法

1983年(昼食調査)

調査対象：東京銀座ほのぼの酒場「湖(レイク)」銀座店(当時)に来店の20代以上の男性会社員
サンプル数：258名

	年齢		
	20代	30代	40代以上
男性会社員	118名	86名	54名

調査時期：1983年8月10日～8月25日

調査方法：アンケートによる直接記入法

1984年

調査対象：東京、大阪の20代以上の男性会社員
サンプル数：905名

	年齢			未既婚	
	20代	30代	40代以上	未婚	既婚
男性会社員	280名	324名	301名	323名	582名

調査時期：1984年5月

調査方法：アンケートによる直接記入法

1985年

調査対象：東京、大阪の20代以上の男性会社員
サンプル数：496名

	年齢			未既婚	
	20代	30代	40代以上	未婚	既婚
男性会社員	201名	117名	151名	181名	288名

調査時期：1985年4月25日～5月10日

調査方法：アンケートによる直接記入法

1986年

調査対象：首都圏の20代以上の男性会社員
サンプル数：495名

	年齢			未既婚	
	20代	30代	40代以上	未婚	既婚
男性会社員	143名	185名	167名	157名	338名

調査時期：1986年4月25日～5月10日

調査方法：留置法による直接記入法

1987年

調査対象：首都圏の20代以上の男性会社員
サンプル数：328名

	年齢			未既婚	
	20代	30代	40代以上	未婚	既婚
男性会社員	106名	112名	110名	125名	203名

調査時期：1987年4月25日～5月10日

調査方法：留置法による直接記入法

1988年

調査対象：札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡の20代以上の男性会社員
サンプル数：575名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	250名	165名	100名	60名	219名	356名

調査時期：1988年5月25日～6月5日

調査方法：留置法による直接記入法

1989年

調査対象：首都圏の20代～50代の男性会社員
サンプル数：345名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代	未婚	既婚
男性会社員	138名	85名	76名	46名	152名	193名

調査時期：1989年5月20日～6月5日

調査方法：留置法による直接記入法

各年の調査概要

1990年

調査対象：東京、埼玉、千葉、神奈川の首都圏の20代～50代の男性会社員
 サンプル数：255名

	年齢			
	20代	30代	40代	50代
男性会社員	99名	65名	59名	32名

調査時期：1990年5月10日～5月20日

調査方法：留置法による直接記入法

1992年

調査対象：首都圏の20代～50代の男性会社員
 サンプル数：415名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代	未婚	既婚
男性会社員	134名	106名	103名	72名	148名	267名

調査時期：1992年4月20日～5月30日

調査方法：留置法

1993年(昼食調査)

調査対象：首都圏の20代～50代の男性会社員
 サンプル数：428名

	年齢			
	20代	30代	40代	50代
男性会社員	154名	98名	102名	74名

調査時期：1993年2月1日～2月20日

調査方法：留置法

1995年

調査対象：首都圏の20代～50代の男性会社員
 サンプル数：414名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代	未婚	既婚
男性会社員	148名	119名	77名	70名	150名	264名

調査時期：1995年4月25日～5月20日

調査方法：留置法

1996年

調査対象：東京、大阪の20代～50代の男性会社員
 サンプル数：444名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代	未婚	既婚
男性会社員	141名	137名	94名	72名	173名	271名

調査時期：1996年4月20日～5月10日

調査方法：留置法

1997年

調査対象：東京、大阪の20代以上の男性会社員
 サンプル数：416名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	112名	133名	95名	76名	145名	271名

調査時期：1997年4月25日～5月15日

調査方法：留置法

各年の調査概要

1998年

調査対象：東京、大阪の20代～50代の男性会社員
 サンプル数：421名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代	未婚	既婚
男性会社員	107名	135名	103名	76名	114名	307名

調査時期：1998年4月25日～5月15日

調査方法：留置法

1999年

調査対象：東京、大阪の20代～50代の男性会社員
 サンプル数：421名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代	未婚	既婚
男性会社員	108名	108名	114名	91名	136名	285名

調査時期：1999年4月25日～5月15日

調査方法：留置法

2000年

調査対象：東京、大阪の20代以上の男性会社員
 サンプル数：432名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	83名	148名	118名	83名	139名	293名

調査時期：2000年4月25日～5月20日

調査方法：留置法

2000年 (OL調査)

調査対象：東京、大阪に勤務する20代以上の独身女性
 サンプル数：477名

	年齢				親との同居	
	20代	30代	40代	50代以上	同居	非同居
女性会社員	304名	134名	28名	11名	328名	149名

調査時期：2000年3月10日～3月25日

調査方法：留置法

2001年

調査対象：東京、大阪の20代以上の男性会社員
 サンプル数：293名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	62名	99名	79名	53名	103名	190名

調査時期：2001年4月20日～5月15日

調査方法：留置法

2001年 (OL調査)

調査対象：東京、大阪に勤務する20代以上の独身女性
 サンプル数：261名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
女性会社員	143名	74名	27名	17名	176名	85名

調査時期：2001年4月20日～5月15日

調査方法：留置法

2002年

調査対象：東京、大阪の20代以上の男性会社員
 サンプル数：471名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	111名	134名	116名	110名	162名	309名

調査時期：2002年4月23日～5月15日

調査方法：留置法

2002年(独身貴族調査)

調査対象：東京、大阪に勤務する30代の独身男性
 サンプル数：500名

	起居スタイル	
	同居	独り暮らし
独身男性	267名	233名

調査時期：2002年3月18日～3月21日

調査方法：インターネット調査

2003年

調査対象：東京、大阪の20代以上の男性会社員
 サンプル数：500名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	104名	134名	135名	127名	103名	397名

調査時期：2003年5月7日～5月13日

調査方法：インターネット調査

2004年

調査対象：全国の20代以上の男性会社員
 サンプル数：500名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	125名	125名	125名	125名	131名	369名

調査時期：2004年4月25日～5月13日

調査方法：インターネット調査

2005年

調査対象：全国の20代以上の男性会社員
 サンプル数：500名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	125名	125名	125名	125名	180名	320名

調査時期：2005年5月9日～5月15日

調査方法：インターネット調査

2006年

調査対象：全国の20代以上の男性会社員
 サンプル数：500名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	125名	125名	125名	125名	203名	297名

調査時期：2006年5月9日～5月10日

調査方法：インターネット調査

2007年

調査対象: 全国の20代～50代の男性会社員
 サンプル数: 500名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	125名	125名	125名	125名	237名	263名

調査時期: 2007年4月28日～4月29日

調査方法: インターネット調査

2008年

調査対象: 全国の20代～50代の男性会社員
 サンプル数: 500名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	125名	125名	125名	125名	236名	264名

調査時期: 2008年4月19日～4月20日

調査方法: インターネット調査

2009年

調査対象: 全国の20代～50代の男性会社員
 サンプル数: 500名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	125名	125名	125名	125名	185名	315名

調査時期: 2009年4月18日～4月19日

調査方法: インターネット調査

2010年

調査対象: 全国の20代～50代の男性会社員
 サンプル数: 1000名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	250名	250名	250名	250名	413名	587名

調査時期: 2010年4月16日～4月17日

調査方法: インターネット調査

2011年

調査対象: 全国の20代～50代の男女
 サンプル数: 2000名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	258名	258名	258名	258名	397名	635名
女性会社員	129名	129名			173名	85名
男性パート・アルバイト	258名	258名			483名	33名
女性パート・アルバイト	129名	129名			122名	136名

調査時期: 2011年4月16日～4月17日

調査方法: インターネット調査

2012年

調査対象: 全国の20代～50代の男女

サンプル数: 2000名

	年齢				未既婚	
	20代	30代	40代	50代以上	未婚	既婚
男性会社員	260名	261名	261名	262名	438名	605名
女性会社員	125名	125名			179名	89名
男性パート・アルバイト	261名	262名			493名	30名
女性パート・アルバイト	133名	133名			129名	266名

調査時期: 2012年4月23日～4月24日

調査方法: インターネット調査

